

設計図書

令和7年度

工事番号 第13067号

工事名 西海西部浄水場前処理装置更新工事

---

起工設計書

工事場所 西海市西海町中浦北郷地内

工事期間 240日間

事業主体 西 海 市

工 事 数 量 総 括 表						
費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
機械設備	1	式				
前処理設備工	1	式			M0001	
空気源設備工	1	式			M0002	
薬品注入設備工	1	式			M0003	
水質計器設備工	1	式			M0004	
既設設備撤去・改修工	1	式			M0005	
仮設工	1	式			M0006	
場内配管工	1	式			M0007	
直接工事費計						
共通仮設費計	1	式				
共通仮設費(積上げ)	1	式				
技術管理費	1	式				

## 工 事 数 量 総 括 表

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
通水試験 既設管と連絡して給水車が不要の場合	0.24	日				
共通仮設費(率化)	1	式				
共通仮設費率分	1	式				
純工事費	1	式				
現場管理費	1	式				
工事原価	1	式				
一般管理費等	1	式				
工事価格	1	式				
消費税等相当額	1	式				
合計						

工 事 数 量 総 括 表						
費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
電機設備	1	式				
電気設備工	1	式			M0008	
長谷川水源池 計測機器廻り配管工	1	式			M0009	
西部浄水場 加圧ポンプ配管工	1	式			M0010	
直接工事費計						
共通仮設費計	1	式				
共通仮設費(積上げ)	1	式				
技術管理費	1	式				
組合せ試験工 長谷川水源電気配線工	1	式				
組合せ試験工 西部浄水場構内配線工	1	式				
組合せ試験工 西海西部浄水場動力配線工	1	式				
共通仮設費(率化)	1	式				

工 事 数 量 総 括 表						
費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
共通仮設費率分	1	式				
純工事費	1	式				
現場管理費	1	式				
工事原価	1	式				
一般管理費等	1	式				
工事価格	1	式				
消費税等相当額	1	式				
合計						

西海西部浄水場前処理装置更新工事

【 第 1 号 明細書(M0001) 】							1 式 当り
前処理設備工							
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要	
機器費	1	式					
着水混和槽 上部開放円筒型 φ800×5600H	1	基					
前処理ろ過機 φ2000×4600H 上向流式連続移動床砂ろ過方式	2	基					
前処理制御盤 屋内自立閉鎖型	1	面					
労務費	1	式					
機械設備据付工	1	式					
普通作業員	1	式					
電工	1	式					
電気通信技術者	1	式					
複合工	1	式					
ろ材充填工	1	式					
塗装工	1	式					

<div> <div>【 第 1 号 明細書(M0001) 】</div> <div>(続 き)</div> <div>前処理設備工</div> <div>1 式 当り</div> </div>						
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
混和槽基礎工	1	式				
試運転調整費	1	式				
試運転調整 機器費×1.37%	1.37	%				
計						

西海西部浄水場前処理装置更新工事

【 第 2 号 明細書(M0002) 】							1 式 当り
空気源設備工							
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要	
機器費	1	式					
コンプレッサー オイルフリーヘビコン 165L/分×1.5kW オートレシ管	2	台					
エアードライヤー 冷凍式 330L/分0.2kW	1	台					
エアーユニット	2	組					
材料費	1	式					
ステンレス鋼鋼管	1	式					
波付硬質ポリエチレン管	1	式					
ナイロンチューブ φ13～16	23.9	m					
ステンレス製 グローブバルブ 10K ねじ込み 15A	5	個					
ステンレス製チェックバルブ スイング ねじ込み 10K 15A	2	個					
減圧弁 φ10A(ネジ込)	1	台					
塩化ビニル製プラスチック 標準型 縦200×横200×奥行150mm	1	個					

【 第 2 号 明細書(M0002) 】 (続 き)						
空気源設備工						1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
ステンレス製ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ 防水型 端子付き 縦200×横200×奥行150mm	2	個				
補助材料率	4	%				
労務費	1	式				
機械設備据付工	1	式				
普通作業員	1	式				
配管工	1	式				
電工	1	式				
複合工	1	式				
コンクリート削孔	1	孔				
試運転調整費	1	式				
試運転調整 機器費×1.37%	1.37	%				
計						

西海西部浄水場前処理装置更新工事

【 第 3 号 明細書(M0003) 】						
薬品注入設備工						
1 式 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
機器費	1	式				
凝集剤貯留槽 PVC 400L槽 漏液トレー レベルスイッチ含	1	槽				
凝集剤注入ポンプ 電磁駆動ダイヤフラムポンプ	2	台				
塩素剤貯留槽 PVC 50L槽 漏液トレー	2	槽				
後塩素剤注入ポンプ 液中バルブレスポンプ	2	台				
ハンディポンプ 電動モータータイプ	2	台				
材料費	1	式				
硬質ポリ塩化ビニル管	1	式				
耐衝撃性硬質ビニル電線管(HIVE)	1	式				
波付硬質ポリエチレン管 (FEP)	1	式				
フレットホース φ4～9	64.4	m				
ボール弁 PVC-TS φ15	2	個				

【 第 3 号 明細書(M0003) 】 (続 き)						
薬品注入設備工 1 式 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
検水口付近注入弁	2	個				
塩化ビニル製ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ 標準型 縦200×横200×奥行150mm	1	個				
ステンレス製ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ 防水型 端子付き 縦200×横200×奥行150mm	1	個				
ステンレス製ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ 防水型 端子付き 縦150×横150×奥行100mm	1	個				
中継柵 300□×450H	2	個				
補助材料費	4	%				
労務費	1	式				
機械設備据付工	1	式				
普通作業員	1	式				
特殊作業員	1	式				
配管工	1	式				
電工	1	式				

【 第 3 号 明細書(M0003) 】 (続 き)						
薬品注入設備工						1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
電気通信技術者	1	式				
複合工	1	式				
コンクリート削孔	1	孔				
試運転調整費	1	式				
試運転調整 機器費×1.37%	1.37	%				
計						

西海西部浄水場前処理装置更新工事

【 第 4 号 明細書(M0004) 】							1 式 当り
水質計器設備工							
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要	
機器費	1	式					
浄水濁度計	1	台					
浄水残塩計	1	台					
浄水PH計	1	台					
材料費	1	式					
硬質ポリ塩化ビニル管	1	式					
補助材料費	4	%					
労務費	1	式					
配管工	1	式					
電工	1	式					
電気通信技術者	1	式					
複合工	1	式					

【 第 4 号 明細書(M0004) 】 (続 き)						
水質計器設備工						1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
コンクリート削孔	2	孔				
コンクリート削孔	2	孔				
化粧板取付工 φ 50 ( φ 25用)	2	箇所				
化粧板取付工 φ 80 ( φ 50用)	2	箇所				
試運転調整費	1	式				
試運転調整 機器費×1.37%	1.37	%				
計						

西海西部浄水場前処理装置更新工事

【 第 5 号 明細書(M0005) 】							1 式 当り
既設設備撤去・改修工							
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要	
労務費	1	式					
機械設備据付工	1	式					
普通作業員	1	式					
設備機械工(営繕)	1	式					
電工	1	式					
電気通信技術者	1	式					
複合工	1	式					
ろ材採取工 既設前処理機 5.5m³/基 2基	1	式					
構造物とりこわし 無筋構造物	1.7	m3					
溝部モルタル塗工【材工共】	1.3	m2					
コンクリート面目荒工 積込手間含	8.7	m2					
コンクリート 小型構造物 18-8-20(高)W/C60	1	m3					

西海西部浄水場前処理装置更新工事

【 第 5 号 明細書(M0005) 】 (続 き)						
既設設備撤去・改修工						1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
型枠 一般型枠 小型構造物	1.9	m2				
コンクリート金コテ押工	8.7	m2				
差筋アンカー 【材工共】 D13	46	本				
耐薬品塗装工	4.2	m2				
既設配管撤去工 前処理ろ過機、空気減、薬注	1	式				
廃材処分費（上記全て） 運搬共	1	式				
計						

西海西部浄水場前処理装置更新工事

【 第 6 号 明細書(M0006) 】						
仮設工						
1 式 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
機器費	1	式				
仮設ろ過機	1	基				
仮設制御盤	1	面				
材料費	1	式				
硬質ポリ塩化ビニル管	1	式				
合成樹脂製ハタフライ弁 φ150 ウェハ形	4	個				
補助材料費	4	%				
労務費	1	式				
機械設備据付工	1	式				
普通作業員	1	式				
配管工	1	式				
電工	1	式				

【 第 6 号 明細書(M0006) 】 (続 き)						
仮設工 1 式 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
電気通信技術者	1	式				
複合工	1	式				
ろ材充填工 前処理ろ過機 1基	1	式				
ろ材採取工 前処理ろ過機 1基	1	式				
薬注・空气管工 撤去含	1	式				
電気配線工 撤去含	1	式				
廃材処分費 運搬共	1	式				
埋設管掘削	6.7	m				
敷鉄板設置・撤去	1	式				
試運転調整費	1	式				
試運転調整 機器費×1.37%	1.37	%				
計						

西海西部浄水場前処理装置更新工事

【 第 7 号 明細書(M0007) 】							1 式 当り
場内配管工							
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要	
導水管 DIP φ 150	1	式					
資材費	1	式					
GX形 S種 直管 内面珪矽粉体塗装 φ 150×5.0	10	本					
GX形 曲管 内面珪矽粉体塗装 φ 150×90°	4	個					
GX形 二受丁字管 内面珪矽粉体塗装 φ 150×75	1	個					
GX形 二受丁字管 内面珪矽粉体塗装 φ 150×150	4	個					
GX形 短管1号 内面珪矽粉体塗装 φ 150 7.5k 形式2	3	個					
GX形 短管2号 内面珪矽粉体塗装 φ 150 7.5k 形式2	5	個					
GX形 継ぎ輪 内面珪矽粉体塗装 φ 150	5	個					
ダクタイル鋳鉄製伸縮可とう管 GX形 F×UG 径150 100偏心 タイロット付	1	個					
ダクタイル鋳鉄製伸縮可とう管 GX形 F×SG 径150 100偏心 タイロット付	1	個					
GX形 接合材料 内面珪矽粉体塗装 φ 150	11	個					

【 第 7 号 明細書(M0007) 】 (続 き)						
場内配管工 1 式 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
GX形継輪用 特殊押輪 φ 150 (ゴム輪、ボルト・ナット込み)	1	組				
GX形 ライナ φ 150	10	個				
GX形 G-Linkセット φ 150	16	個				
ソトシル仕切弁 GX形 受挿し φ 150	1	基				
スイング逆止弁 150A 7.5K 内外面粉体FCD製	1	個				
K形 帽 内面粉体 特殊押輪含む φ 150	1	個				
三フランジ丁字管 内面球形粉体塗装 φ 150×150 7.5k 形式1	1	個				
フランジ曲管 内面球形粉体塗装 φ 150×90° 7.5k 形式1	8	個				
ダクタイル鋳鉄管異形管 フランジ短管 呼び径150×200mm 7.5K 形式1	1	個				
ダクタイル鋳鉄管異形管 フランジ短 ふた 呼び径150 7.5K	1	個				
2F伸縮管 φ 150 7.5K 形式1 内面球形樹粉体塗装	4	個				
仕切弁筐【表示プレート×2】 H=500	1	基				

【 第 7 号 明細書(M0007) 】 (続 き)						
場内配管工						1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
ビニル製(角型)逆止弁室 850×580 H=700	1	基				
労務費	1	式				
鋳鉄管吊込み据付 呼び径150mm	55.5	m				
G X形継手接合 直管 呼び径150mm	10	口				
G X形継手接合 異形管 呼び径150mm	11	口				
G X形継手接合 G-Linkを用いた異形管 呼び径150mm	16	口				
メカニカル継手工 150mm K形 離脱防止有 特殊押輪	1	口				
メカニカル継手工 φ150 K形 離脱防止有 特殊押輪	1	口				
伸縮可とう管設置(鋳鉄製) 呼び径150mm F×U	1	基				
伸縮可とう管設置(鋳鉄製) 呼び径150mm F×S	1	基				
フランジ継手工 φ150 JWWA7.5K	25	口				
鋳鉄管切断 呼び径150mm	15	口				

【 第 7 号 明細書(M0007) 】 (続 き) <div>場内配管工</div> <div>1 式 当り</div>						
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
ポリエチレンスリーブ被覆 粘着テープ 呼び径150mm	58	m				
管明示シート	53.7	m				
鋳鉄製仕切弁設置 呼び径150mm	2	基				
仕切弁室設置工 H=500 φ 50～150	1	基				
逆止弁室設置工 H=700	1	基				
鋳鉄管フランジ継手取外し 呼び径150mm	15	口				
鋼管小口径管切断 撤去 呼び径150mm	8	口				
撤去管吊上げ積込み(鋼管) 呼び径150mm	12.8	m				
ダクタイル鋳鉄管(FCD)切断(撤去管) 呼び径150mm	1	口				
撤去管吊上げ積込み(鋳鉄管) 呼び径150mm	8.4	m				
鋳鉄製仕切弁撤去 呼び径150mm	1	基				
土工費	1	式				

西海西部浄水場前処理装置更新工事

【 第 7 号 明細書(M0007) 】 (続 き) <div>場内配管工</div> <div>1 式 当り</div>						
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
土工① DIP-GX150mm 場内 未舗装	1.6	m				
土工② DIP-GX150mm 場内 未舗装	2	m				
土工③ DIP-GX150mm 場内 未舗装	17.8	m				
土工④ DIP-GX150mm 場内 未舗装	7.6	m				
土工⑤ DIP-GX150mm 場内 未舗装	23.5	m				
土工⑥ DIP-GX150mm 場内 未舗装	4	m				
導水管 DIP φ 75	1	式				
資材費	1	式				
GX形 S種 直管 内面珪矽粉体塗装 φ 75×4.0	1	本				
GX形 曲管 内面珪矽粉体塗装 φ 75×90°	1	個				
GX形 継ぎ輪 内面珪矽粉体塗装 φ 75	1	個				
GX形 接合材料 内面珪矽粉体塗装 φ 75	1	個				

【 第 7 号 明細書(M0007) 】 (続 き)						
場内配管工						1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
GX形継輪用 特殊押輪 φ75(ゴム輪、ボルト・ナット込み)	1	個				
GX形 ライナ φ75	1	個				
GX形 G-Linkセット φ75	2	個				
労務費	1	式				
鋳鉄管吊込み据付 呼び径75mm以下	4	m				
G X形継手接合 直管 呼び径75mm	1	口				
G X形継手接合 異形管 呼び径75mm	1	口				
G X形継手接合 G-Linkを用いた異形管 呼び径75mm	2	口				
メカニカル継手工 75mm K形 離脱防止有 特殊押輪	1	口				
鋳鉄管切断 呼び径75mm	2	口				
ポリエチレンスリーブ被覆 粘着テープ 呼び径75mm	4	m				
管明示シート	4	m				

【 第 7 号 明細書(M0007) 】 (続 き)						
場内配管工 1 式 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
鋳鉄管K形(メカニカル)継手取外し 呼び径75mm以下	2	口				
撤去管吊上げ積込み(鋳鉄管) 呼び径75mm以下	0.7	m				
土工費	1	式				
土工⑦ DIP-GX75mm	4.5	m				
排水管 SP φ 100	1	式				
資材費	1	式				
直管 SGP・VD 100A×4.0 内外面硬質塩化ビニール	8	本				
水道ライン管 鋼管用ねじ込み式管端防食管継手 埋設 ソケット 100A 4B	6	個				
VD用継手 MFジョイント FCD φ 100*100 標準 (離防含)内面エポキシ樹脂粉体塗装	1	個				
VD用継手 マ型チース FCD φ 100*75 (離防含)内面エポキシ樹脂粉体塗装	1	個				
VD用継手 マ型ベントショート FCD φ 100*90° (離防含)内面エポキシ樹脂粉体塗装	2	個				
鋳鉄用継手 マ型キャップ φ 100 (離防含)内面エポキシ樹脂粉体塗装	1	個				

【 第 7 号 明細書(M0007) 】 (続 き) <div>場内配管工</div> <div>1 式 当り</div>						
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
K形 直管 内面 <sup>ホ</sup> キ粉体塗装 D3 φ100×4.0	1	本				
K形 二受丁字管 内面 <sup>ホ</sup> キ粉体塗装 φ100×100	1	個				
K、T形 継ぎ輪 内面 <sup>ホ</sup> キ粉体塗装 φ100	1	個				
K形普通押輪 φ100(ゴム輪、ボルト、ナット込み)	4	組				
労務費	1	式				
鋼管小口径管布設据付工 呼び径100mm	29.9	m				
鋼管小口径管切断 呼び径100mm	4	口				
鋼管小口径管ねじ切り 呼び径100mm	12	口				
鋼管小口径管ねじ込み接合 呼び径100mm	6	箇所				
メカニカル継手 100mm K形	9	口				
鋳鉄管吊込み据付 呼び径100mm	1.7	m				
ポリエチレンスリーブ 被覆 粘着テープ 呼び径100mm	1.3	m				

【 第 7 号 明細書(M0007) 】 (続 き)						
場内配管工 1 式 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
メカニカル継手 100mm	4	口				
フランジ継手工 φ100 JWWA7.5K	1	口				
コンクリート削孔	1	孔				
管明示シート	29.8	m				
ダクタイル鋳鉄管(FCD)切断(撤去管) 呼び径100mm	5	口				
撤去管吊上げ積込み(鋳鉄管) 呼び径100mm	1.5	m				
土工費	1	式				
土工⑧ SGP100mm 場内 未舗装	29.7	m				
仮止め DIP100mm 場内 未舗装	1	m				
集水桝設置工	1	箇所				
排水管 SP φ 75	1	式				
資材費	1	式				

西海西部浄水場前処理装置更新工事

【 第 7 号 明細書(M0007) 】 (続 き)						
場内配管工 1 式 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
直管 SGP・VD 80A 内外面硬質塩化ビニル	8.9	m				
水道ライニング鋼管用ねじ込み式管端防食管継手 埋設 ソケット 80A 3B	1	個				
水道ライニング鋼管用ねじ込み式管端防食管継手 埋設 エルボ 80A 3B	2	個				
VD用継手 MFジョイント FCD φ75*75 標準 (離防含)内面エポキシ樹脂粉体塗装	1	個				
VD用継手ジョイント FCD φ75*75 標準 (離防含)内面エポキシ樹脂粉体塗装	1	個				
労務費	1	式				
鋼管小口径管布設据付工 呼び径80mm	8.9	m				
鋼管小口径管切断 呼び径80mm	4	口				
鋼管小口径管ねじ切り 呼び径80mm	6	口				
鋼管小口径管ねじ込み接合 呼び径80mm	3	箇所				
メカニカル継手 75mm以下 K形	4	口				
フランジ継手工 φ75 JWWA7.5K	1	口				

【 第 7 号 明細書(M0007) 】 (続 き)						
場内配管工						1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
コンクリート削孔	1	孔				
管明示シート	8.8	m				
鋳鉄管K形(メカニカル)継手取外し 呼び径75mm以下	2	口				
撤去管吊上げ積み込み(鋳鉄管) 呼び径75mm以下	0.7	m				
土工費	1	式				
土工⑨ SGP80mm 場内 未舗装	0.5	m				
土工⑩ SGP80mm 場内 未舗装	8.8	m				
残管処分費	1	式				
残管処分 鉄スクラップ ヘビー H4	1	式				
計						

西海西部浄水場前処理装置更新工事

【 第 8 号 明細書(M0008) 】							1 式 当り
電気設備工							
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要	
機器費	1	式					
配電盤類	1	式					
西部浄水場 ポンプ制御盤 鋼板製屋内自立型	1	面					
西部浄水場 計測通信装置盤 鋼板製屋内自立型	1	面					
既設機器機能増設	1	式					
長谷川水源地 既設盤機能増設	1	台					
中部浄水場 Web監視装置・IP通信装置 機能増設	1	台					
七釜浄水場 Web監視装置・IP通信装置 機能増設	1	台					
計装設備類	1	式					
長谷川水源地 原水濁度計 表面散乱光形	1	台					
長谷川水源地 原水PH計 ガラス電極方式	1	台					
西部浄水場 場内水源水位計	1	台					

西海西部浄水場前処理装置更新工事

【 第 8 号 明細書(M0008) 】 (続 き)						
電気設備工						1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
西部浄水場 配水池水位計 投込式	1	台				
西部浄水場 配水流量計 2線式電磁 防浸型50A フラッシュ式	1	台				
ポンプ設備	1	式				
長谷川水源地 サンプ リング ポンプ φ 20 H=14m 10L/min	1	台				
長谷川水源電気配線工	1	式				
材料費	1	式				
露出電線管類	1	式				
難燃性波付硬質ポリエチレン管 (難燃FEP) 30mm	14	m				
難燃FEP用クランプ 30mm	1	組				
難燃FEP用 異種管接続材 H-1型 30mm	1	組				
ケーブル・電線類	1	式				
埋設標識シート 電力・通信用 幅150mm×長50m ポリエチレンクロス 2倍 水抜穴無	11	m				

西海西部浄水場前処理装置更新工事

【 第 8 号 明細書(M0008) 】 (続 き)						
電気設備工						1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
補助材料費	4	%				
労務費	1	式				
電工	1	式				
技術者 据付	1	式				
技術者 調整	1	式				
西部浄水場構内配線工	1	式				
材料費	1	式				
露出電線管類	1	式				
金属製可とう電線管 24mm ビニル被覆	2	m				
金属製可とう電線管 30mm ビニル被覆	3	m				
金属製可とう電線管 防水ユニオンボックスコネクタ 24mm 厚鋼用	4	個				
金属製可とう電線管 防水ユニオンボックスコネクタ 30mm 厚鋼用	6	個				

【 第 8 号 明細書(M0008) 】 (続 き)						
電気設備工						
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
難燃性波付硬質ポリエチレン管 (難燃FEP) 30mm	81	m				
難燃性波付硬質ポリエチレン管 (難燃FEP) 50mm	30	m				
難燃FEP用クランプ 30mm	4	組				
難燃FEP用クランプ 50mm	1	組				
難燃FEP用 異種管接続材 H-1型 30mm	4	組				
難燃FEP用 異種管接続材 H-1型 50mm	1	組				
ケーブル・電線類	1	式				
ステンレス製フルボックス 防水型 端子付き 縦400×横400×奥行300mm	1	個				
ステンレス製フルボックス 防水型 端子付き 縦300×横300×奥行200mm	1	個				
ステンレス製フルボックス 防水型 端子付き 縦200×横200×奥行150mm	5	個				
埋設標識シート 電力・通信用 幅150mm×長50mm ポリエチレンクロス 2倍 水抜穴無	48	m				
フリクトレベールスイッチ ケーブル6.0m	4	個				

西海西部浄水場前処理装置更新工事

【 第 8 号 明細書(M0008) 】 (続 き)						
電気設備工						1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
補助材料費	4	%				
労務費	1	式				
電工	1	式				
技術者 据付	1	式				
技術者 調整	1	式				
特殊作業員	1	式				
西部浄水場動力配線工	1	式				
材料費	1	式				
露出電線管類	1	式				
ケーブルラック類	1	式				
ケーブル・電線類	1	式				
補助材料費	4	%				

西海西部浄水場前処理装置更新工事

【 第 8 号 明細書(M0008) 】 (続 き)						
電気設備工						1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
労務費	1	式				
電工	1	式				
技術者 据付	1	式				
はつり工	1	式				
西部浄水場撤去工	1	式				
労務費	1	式				
電工	11	人				
複合工	1	式				
長谷川水源池管路用掘削	11.4	m				
西部浄水場管路用掘削 φ30 1本	0.6	m				
西部浄水場管路用掘削 φ30 2本	7.7	m				
西部浄水場管路用掘削 φ30 3本	2.8	m				

【 第 8 号 明細書(M0008) 】 (続 き)						
電気設備工						1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
西部浄水場管路用掘削 φ 30 4本	10.6	m				
西部浄水場管路用掘削 φ 30 4本 φ 50 1本	0.5	m				
西部浄水場管路用掘削 φ 50	25.6	m				
計						

西海西部浄水場前処理装置更新工事

【 第 9 号 明細書(M0009) 】							1 式 当り
長谷川水源池 計測機器廻り配管工							
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要	
廻り配管工	1	式					
材料費	1	式					
硬質ビニルライニング鋼管 SGP-VD 20A	1	式					
硬質ポリ塩化ビニル管	1	式					
ステンレス製ボックス 防水型 端子付き 縦200×横200×奥行150mm	2	個					
保温材 φ 20	21	m					
保温材 φ 50	15.9	m					
補助材料費	4	%					
労務費	1	式					
機械設備据付工	1	式					
普通作業員	1	式					
配管工	1	式					

【 第 9 号 明細書(M0009) 】 (続 き)						
長谷川水源池 計測機器廻り配管工						1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
電工	1	式				
複合工	1	式				
管路用掘削工	6.7	m				
計測機器基礎工 1600×800×150(H)	1	基				
サンプリンクポンプ基礎工 400×400×50(H)	1	基				
配管カバー基礎工 300×300×50(H)	2	基				
コンクリート削孔	2	孔				
コンクリート削孔	2	孔				
計						

西海西部浄水場前処理装置更新工事

【 第 10 号 明細書(M0010) 】						
西部浄水場 加圧ポンプ配管工						1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
材料費	1	式				
伸縮可とう離脱防止継手 フランジ付ソケット φ50 10Kf	2	個				
労務費	1	式				
メカニカル継手 鋼管 50mm以下	2	口				
フランジ継手工 φ50 JWWA10K	2	口				
鋼管小口径管撤去工 再使用無 呼び径50mm	0.3	m				
鋼管小口径管切断 再使用無 呼び径50mm	2	口				
計						

令和 7 年度

西海西部浄水場前処理装置更新工事

特 記 仕 様 書

西 海 市

# 西海西部浄水場前処理装置更新工事 特記仕様書

## 第1章 総 則

第1条 本特記仕様書は、西海西部浄水場前処理装置更新工事に適用する。

第2条 本工事は、設計図書及び本特記仕様書によるほか、各項によるものとする。

1. 長崎県建設工事共通仕様書 長崎県土木部 (令和7年4月)
2. 長崎県建設工事施工管理基準 長崎県土木部 (令和7年4月)
3. 土木設計(測量、調査)業務等共通仕様書 長崎県土木部 (令和7年4月)
4. 水道工事標準仕様書【設備工事編】 日本水道協会 (平成22年度)
5. その他関連図書

第3条 工事施工にあたり、受注者は関係法規及び条例、規程等の工事施工に関する諸法令規則を遵守し、常に工事の安全に留意して現場管理を行い、災害の防止に努めなければならない。また工事に必要な届出、手続き等は受注者の責任において行い、監督職員と密接な連絡を保ち設備使用開始時に支障なきようにする。なお、これに要する費用は全て受注者の負担とする。

第4条 前払いの取扱い

受注者は、工事の始期以降でなければ前払金を請求できない。

第5条 受注者は、労働安全衛生法を遵守し、土木工事安全施工技術指針(国土交通省 令和7年3月)を参考にして、常に工事の安全に留意して現場管理を行い、災害の防止に努めなければならない。

## 第2章 施工条件明示

第6条 余裕期間 任意着手方式

1. 本工事は、受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、事前に建設資材、労働者確保等の準備を行うことができる余裕期間を設定した工事(任意着手方式)であり、発注者が示した工事着手期限までの間で、受注者は工事の始期を任意に設定することができる。なお、受注者は、契約を締結するまでの間に、「西海市余裕期間設定工事実施要領」に定める「工期通知書(様式-1)」により、工事の始期を通知すること。(余裕期間：契約締結日から工事の始期の前日)
2. 余裕期間内に施工体制等(配置予定技術者の配置など)の確保が図られ、工事着手可能となった場合に限り、受注者は、発注者との協議により、工事の始期を変更できるものとする。なお、工事の終期についても、工事の始期を前倒しする日数分を前倒しするものとし、実工期の日数は変更できない。
3. 週休2日工事に限り、受注者が「必要工期」を算出し実工期が不足する場合は、施工計画書の提出前までに発注者と協議し、発注者が妥当と判断した場合は実工期の変更を行うことができる。
4. 余裕期間内は、現場代理人、主任技術者または監理技術者を配置することを要しない。

5. 余裕期間内は、現場に搬入しない資材等の準備を行うことができるが、資材の搬入、仮設物の設置等、工事の着手を行ってはならない。なお、余裕期間中に増加する経費は受注者の負担とする。
6. 余裕期間内に行う準備は、受注者の責により行うものとする。

実工期：工事の始期から240日間

（余裕期間は最大60日間とし、契約締結日から最大60日後の翌日を工事着手期限とする）

7. 契約締結後において、前2、3のように実工期の変更の必要が生じた場合は、受注者は、発注者との協議の上、工期に係る契約を変更しなければならない。
8. 工事实績情報サービス（コリンズ）に登録する技術者の従事期間は、実工期（余裕期間を含めない）をもって登録するものとする。

第7条 本工事の施工にあたっての施工条件を下記に明示するので、受注者は、施工計画書の作成時及び工事施工時においては、十分留意するものとする。

なお、明示した施工条件に重大な変更が生じた場合は、協議の上で契約変更の対象とする。

1. 工程関係

- ・ 部分的な工期の設定はない。
- ・ 週休2日工事における現場閉所の実施

本工事は、週休2日工事の対象であり、4週8休以上の現場閉所を行うための費用を計上している。受注者は週休2日を実施するか選択できるものとし、実施の有無および実施する週休2日のパターンについて、施工計画書の提出前までに監督職員と工事指示及び記録簿により協議を行うものとする。

また、実施する場合は、予定工程において設定された休日及び現場閉所を行うほか以下の1)～6)によるものとする。

なお、受注者は、実施工程表等により、「週休2日」の実施状況を取りまとめ、現場閉所計画・実績報告書により月1回監督職員へ報告するものとし、週休2日（4週6休以上）が未達成の場合及び週休2日に取り組まなかった場合においても減点評価は行わない。

- 1) 週休2日は4週8休以上を基本とするが、受注者は、工事着手日から工事完成日までの期間において、4週6休以上の休日を確保することとする。
- 2) 予定工程において設定された休日は、巡回パトロールや保守点検等、現場管理上必要な作業を行う場合を除き監督職員との協議なしに現場事務所を営業することや、工事及び測量等の現場作業のみならず書類整理等の事務作業も実施することができない。やむを得ず休日に作業（災害対応や緊急工事等）を実施する場合には、監督職員と協議を行うこととする。
- 3) 元請技術者等（現場代理人、主任技術者、監理技術者及び元請作業員）は現場閉所にあわせて、必ず休日とすること。
- 4) 受注者は、当初設定された実工期が週休2日を実施するにあたって適当ではないと判断した場合は、「必要工期」を算出し施工計画書の提出前までに発注者と協議を行うこと。発注者が妥当と判断した場合は変更の対象とする。

(土木工事・電気通信設備・機械設備積算基準使用の場合)

- 5) 4週8休以上が未達成の場合は、週休2日の実施内容および現場閉所の達成状況に合わせて、変更契約を行うものとする。また、4週6休未満の場合並びに週休2日を選択しなかった場合は、補正を減じた変更契約を行うものとする。

4週8休以上とは、現場閉所率28.5% (8日/28日) 以上の場合、4週7休以上4週8休未満とは、現場閉所率が25% (7日/28日) 以上28.5%未満の場合、4週6休以上4週7休未満とは、現場閉所率が21.4% (6日/28日) 以上25%未満の場合とする。

各週休パターンにおける補正係数については、下記のとおりとする。

【4週8休以上：補正係数】

- |              |                 |
|--------------|-----------------|
| ・労務費：1. 05   | ・機械経費（賃料）：1. 04 |
| ・共通仮設費：1. 04 | ・現場管理費：1. 06    |

【4週7休以上 4週8休未満：補正係数】

- |              |                 |
|--------------|-----------------|
| ・労務費：1. 03   | ・機械経費（賃料）：1. 03 |
| ・共通仮設費：1. 03 | ・現場管理費：1. 04    |

【4週6休以上 4週7休未満：補正係数】

- |              |                 |
|--------------|-----------------|
| ・労務費：1. 01   | ・機械経費（賃料）：1. 01 |
| ・共通仮設費：1. 02 | ・現場管理費：1. 03    |

- 6) 対象期間中、週休2日工事であることを現場に看板等により掲示すること。

- ・ 工事を施工しない日・時間帯について、特段の定めはない。

2. 用地関係

- ・ 工事区域の用地について特に制約等はない。
- ・ 受注者が施工上必要とする用地以外の借地は予定していない。
- ・ 本工事区間にて、「西海西部浄水場ろ過砂入替工事」が発注契約済みなので、相互の連絡調整等を密に行うこと。

3. 工事支障物件関係

受注者は、工事支障物件関係の施工条件明示内容にかかわらず、工事着手前に電力、通信、ガス、水道設備等の埋設物、及び架空線等上空施設の有無について、各施設管理者（道路管理者等含む）に確認するものとする。地下埋設物等の調査は、別添「地下埋設物件の事故防止に関する特記仕様書」、架空線等上空施設の調査は、別添「架空線等上空施設への接触・切断事故防止に関する特記仕様書」による。また、工事施工箇所に地下埋設物件等が予想される場合には、当該物件の位置、深さ等を調査し監督職員に報告し、その対応について協議するものとする。

受注者は施工中、管理者不明の地下埋設物を発見した場合は、監督職員に報告し、その処置については占有者全体の現地確認を求めるなど、管理者を明確にするものとする。

4. 公害関係

- ・ 工事に伴う公害防止対策（騒音・振動・粉塵・水質汚濁等）について、特段の考慮はしていない。

5. 安全対策関係

- ・ 交通安全対策について、特段の考慮はしていない。

- ・ 安全対策としての施工方法等の制約はない。
  - ・ 工事区域は、機雷・爆弾等の危険区域ではない。
6. 資機材等の搬入関係
- ・ 資機材等の搬入経路や搬入時間帯等に特段の制約は無い。
7. 仮設備関係
- ・ 仮設備に関して特段の指定事項はない。
8. 現場環境改善関係
- ・ 工事現場の環境改善について、特段の考慮はしていない。
9. 残土・産業廃棄物関係
- ・ 搬入や搬出等については下記のとおりとする。
- (1) 建設発生土の利用(搬入)
- 本工事において、現場外からの搬入は想定していない。
- (2) 建設発生土の搬出(処分場へ搬出の場合)
- 本工事により発生する建設発生土(残土)の搬出は、「公表用積算基準(長崎県土木部)」の残土処分受入業者一覧表に掲載されている以下の処分場へ搬出するものとする。ただし、受注者の自己都合により搬出先を変更する場合は事前に監督職員の承諾を得るものとする。変更する搬出先も「公表用積算基準(長崎県土木部)」の残土処分受入業者一覧表に掲載されている処分場とし、費用の変更は行わないものとする。
- 搬出先 : 株式会社 エフ・イー  
搬出場所: 長崎県西海市西海町中浦北郷字園川内2599番地
- なお、発注者は「公表用積算基準(長崎県土木部)」の残土処分受入業者一覧表に掲載の受入処分地で最も安価(積算時の処分費と運搬費の総価)となる処分場を想定しているが、当該残土処分地の受入が不可能な場合または受注者が残土処分受入業者一覧表より選定した処分場が発注者が想定している処分場より安価となる場合は、協議の上、契約変更の対象とする。
- (3) コンクリート塊・アスファルト塊の処理
- 本工事において、発生は想定していない。
10. その他
- ・ 現場発生品の発生及びその再使用は想定していないが、再使用可能な製品があれば、監督職員と協議し、指示を仰ぐものとする。

### 第3章 そ の 他

#### 第8条 設計変更等

設計変更等については、契約書第18条から第26条及び長崎県建設工事共通仕様書共通編1-1-18から1-1-20に記載しているところであるが、その具体的な考え方や手続きについては、「設計変更ガイドライン 令和2年6月」(長崎県土木部)及び「工事一時中止に係るガイドライン 令和3年10月」(長崎県土木部)によることとする。

第9条 重点的な監督業務

本工事は、重点的な監督業務の実施を予定していない。

第4章 機械設備一般事項

第10条 1 工事場所

工事場所：西部浄水場

2 工事の概要

別紙 縦覧設計書の通り

3 位置の決定

機器の据付及び詳細な位置の決定については、施工図を提出のうえ協議を行い決定するものとする。

4 工事作業

- ①機器類及び盤類の据付はベースのレベル出しを確実にしないアンカーボルトで堅牢に固定すること。
- ②ケーブルの引込に先立ち、館内は十分に清掃すること。又、管の布設と同時に通線を行わない場合は管端口に蓋等を被せ防護すること。
- ③ケーブルの端末処理は、原則としてJ C A Aの材料を用いて端末処理を行うこと。
- ④高圧ケーブル及び低圧動力ケーブルの各心線は相色別を行うこと。
- ⑤高圧ケーブルの端末処理は有資格者により施工し、端末処理斜カードを取付けること。
- ⑥機器等については、単体の試験・調整を実施し、その機能を満足すること。

5 交通管理

人員の移動、機器等の運搬時には交通事故等を起こさないように十分な注意を払うこと。また、違法駐車等により障害とならないよう十分な注意を払うこと。

6 撤去工事

既存設備改修及び更新に伴い、機器等の撤去、処分は適切な処置を行うこと。既設品の廃棄については必要に応じて有害PCB含有の調査を行い、適切な処置を行うこと。

7 機器使用

① 前処理ろ過設備工事

(1) 着水混和槽仕様

型 式 : 上部開放円筒型

処理水量 :  $Q = 740 \text{ m}^3 / \text{日} = 30.8 \text{ m}^3 / \text{時} = 0.51 \text{ m}^3 / \text{分}$

寸 法 :  $\phi 800 \times 5600 \text{ H}$  (有効4600H)

数 量 : 1基

容 量 :  $V = 2.3 \text{ m}^3$

材 質 : SS400

塗 装 : 内面 1種ケレン

3回塗り

水道用エポキシ樹脂系塗料

外面 1種ケレン

2回塗り

付 属 品 :	エポキシ樹脂系錆止塗料	2 回塗り
	ポリウレタン系塗装（指定色）	1 組
	急速攪拌機取付座	1組
	電極	3P×1台
	タラップ（防護柵付）・点検歩廊	1 式
	各取出ノズル	1 式
	取付ボルト	1 式
	その他必需品	1 式

（１）－１．急速攪拌機仕様

型 式 :	ベルト減速式
攪 拌 翼 :	φ350×1400L（3枚フ゜ロパラ×1段）
回 転 数 :	350min <sup>-1</sup>
周 速 度 :	1.5 m／秒以上
電 動 機 :	3φ×0.75kW×200V×60Hz
数 量 :	1台
材 質 :	シャフトSUS304 ディスクSUS304

（１）－２．原水流量計仕様

型 式 :	オリフロメーター
口 径 :	100A
数 量 :	1台
測定範囲 :	10～50m <sup>3</sup> ／時
接 続 :	JIS10Kフランジ
材 質 :	本 体 SUS304 オリフィスプレート SUS304 フロート SUS316

（２）前処理ろ過機

型 式 :	上向流式連続移動床砂ろ過方式
処理水量 :	Q=740m <sup>3</sup> ／日=30.8m <sup>3</sup> ／時
寸 法 :	φ2000×4600H
数 量 :	2基（1基予備）
ろ過速度 :	LV=9.8m／時
ろ 材 :	ケイ砂 平均径0.85mm 均等係数1.4以下
材 質 :	本体 SS400 エアリフト部 SUS304+超高分子ポリエチレン
操作配管 :	(溶接管)ステンレス鋼鋼管 SUS304 sch10s 1式 (杉込管)ステンレス鋼鋼管 SUS304 sch20s 1式
塗 装 :	内面 1種ケレン 水道用エポキシ樹脂系塗料 3回塗り 外面 1種ケレン エポキシ樹脂系錆止塗料 2回塗り ポリウレタン系塗装（指定色） 2回塗り
付 属 品 :	手摺・タラップ（防護柵付）・点検歩廊 1式 (1基に付) 各取出ノズル 1式 取付ボルト 1式 その他必要品 1式

（２）－１．原水切替弁仕様

型 式 :	電動式フランジレスバタフライ弁
-------	-----------------

口 径	:	125A
数 量	:	2台
接 続	:	JIS10Kフランジ・ウェハー
電 動 機	:	1φ × ≒50W × 200V × 60Hz
材 質	:	本体 FCD450
		弁体 SCS14
		シート EPDM

### (3) 前処理制御盤仕様

型 式	:	屋内自立閉鎖型	
参考寸法	:	800W × 600D × 2150H	
数 量	:	1面	
材 質	:	鋼板製 (メラミン焼付塗装)	
取付器具	:	名称銘板	1式
		表示灯	1式
		交流電流計	1式
		配線用遮断器	1式
		漏電遮断器	1式
		電磁開閉器	1式
		切替スイッチ	1式
		操作スイッチ	1式
		押釦スイッチ	1式
		シーケンサ入出力装置	1組
		運転操作器 (タッチディスプレイ)	1組
		その他必要品	1式

## ② 空気源設備工事

### (1) コンプレッサー仕様

型 式	:	オイルフリーベビコン	
数 量	:	2台 (1台予備)	
容 量	:	165L/分	
吐 出 圧	:	0.93MPa max	
電 動 機	:	3φ × 1.5kW × 200V × 60Hz	
付 属 品	:	空気タンク 70L	1槽
		(1台に付) オートドレン	1台
連絡配管	:	ステンレス鋼鋼管 SUS304 scs20s	1式

### (2) エアードライヤー仕様

型 式	:	冷凍式
数 量	:	1台
処理空気圧	:	330L/分
最高圧力	:	0.93 MPa max
電 源	:	1φ × 0.2kW × 100V × 60Hz

## ③ 薬品注入工事

### (1) 凝集剤貯留槽仕様

型 式	:	密閉角型	
寸 法	:	750 × 600 × 1000H	
容 量	:	400L	
材 質	:	PVC製	
数 量	:	1槽	
付 属 品	:	漏液トレー (PVC)	1組

(1層に付)	レベルスイッチ（下限1接点）	1台
	直視型液位計	1式
	各取出ノズル	1式
	液投入口	1式
	その他必需品	1式
付帯設備：	ハンディーポンプ	1台

#### （２）凝集剤注入ポンプ仕様

型 式：	電磁駆動ダイヤフラムポンプ	
数 量：	2台（1台予備）	
吐 出 量：	0～50mL／分	
吐出圧力：	0.8MPa max	
電 源：	1φ×20W×200V×60Hz	
入力信号：	DC4～20mA 信号	
運転方法：	原水流量に対し定量注入 原水濁度に対しステップ比例注入	
注入配管：	（露出）硬質塩化ビニル管 VP	1式
	ブレードホースφ4-9（保護管 HIVE28）	1式
	（埋設）ブレードホースφ4-9（保護管 FEP30）	1式

#### （３）塩素剤貯留槽仕様

型 式：	密閉角型	
寸 法：	400×400×400H	
容 量：	50L	
材 質：	PVC製	
数 量：	2槽（1槽予備）	
付 属 品：	漏液トレー（PVC）	1組
（1槽に付）	レベルスイッチ（下限1接点）	1台
	直視型液位計	1式
	各取出ノズル	1式
	液投入口	1式
	その他必需品	1式
付帯設備：	ハンディーポンプ	1台

#### （４）後塩素注入ポンプ仕様

型 式：	液中バルブレスポンプ	
制御方式：	スピードコントロール方式	
吐 出 量：	0.13～12.5mL／分	
吐出圧力：	1.0MPa max	
電 源：	1φ×15W×200V×60Hz	
数 量：	2台（1台予備）	
入力信号：	ポンプ運転信号	
運転方法：	流量に対し定量注入	
注入配管：	（露出）ブレードホースφ4-9（保護管 HIVE 28）	1式
	（埋設）ブレードホースφ4-9（保護管 FEP 30）	1式

### ④ 水質計器設備工事

#### （１）浄水濁度計仕様（既設利用）

測定方式：	前方散乱光／透過光演算方式
数 量：	1台
測定範囲：	0.000～2.000度
出力記号：	DC4～20mA

電 源 : 1φ100V

(2) 浄水残塩計仕様

測定方式 : ポーラログラフ法 (無試薬)  
数 量 : 1台  
測定範囲 : 0~3度  
出力記号 : DC4~20mA  
電 源 : 1φ100V

(3) 浄水pH計仕様

測定方式 : ガラス電極方式  
数 量 : 1台  
測定範囲 : 0~14pH  
出力記号 : DC4~20mA  
電 源 : 1φ100V

⑤ 既存施設撤去・改修工事

(1) 撤去工事

以下の機器および付属配管類の撤去を行う。  
下記以外に関しては、発注者と協議のもと実施するものとする。

機器名称	仕 様	数量	重量
前処理ろ過機	φ2000×4600H	2基	2200kg/基
コンプレッサー	1.5kW	2台	100kg/台
エアドライヤー		1台	20kg/台
エアーユニット		2組	—
凝集剤貯留槽	1000L槽	1槽	120kg/台
苛性ソーダ貯留槽	100L槽	1槽	20kg/台
塩素剤貯留槽	500L槽	1槽	60kg/台
塩素剤小出槽	100L槽 (注入ポンプ含)	2槽	30kg/台
浄水濁度計		1台	60kg/台
洗面器		1台	10kg/台

⑥ 仮設ろ過設備工事

工事期間中は、既存の施設を運用しながらの工事となるため以下の設備の仮設を実施する。仮設期間は6ヶ月間以上とする。  
下記以外に関しては、発注者と協議のもと実施するものとする。

・ 仮設ろ過設備

1式

1) 仮設ろ過設備

前処理ろ過機 (既設流用)  
処理水量  $Q = 740\text{m}^3/\text{日} \times 1\text{基}$   
空気源装置 (既設流用)  
凝集剤注入装置 (既設流用)

2) 仮設制御盤

屋内壁掛型  $\times 1\text{面}$

3) 配管・配線工事

$\times 1\text{式}$

8 試験及び検査

(1) 共通事項

1. 試験および検査体制

受注者は、各事項における試験および検査等に必要な材料・人員その他必要とする仮設材等を整え、試験および検査が迅速、かつ円滑に実施できるように必要な体制を整えなければならない。

2. 費用の負担

試験および検査に要する費用は、受注者の負担を原則とする。

(2) 試験及び検査

1. 製品検査

1) 機械および監視制御機器類は、監督職員に承諾図を提出し、承諾を得た後に製作および手配を行うこと。

2) 機械および監視制御機器類は、特記仕様書で指示する場合を除き、製作が完了したとき発注者により製品検査を受けなければならない。

3) 製品検査終了後遅滞なく検査試験成績書を発注者に提出すると共に、本設備工事完了時に各機器の試験成績書を完成図書にまとめて提出するものとする。

(3) 総合試運転

総合試運転は、発注者の指示により実施すること。

(4) 工事検査

工事検査は工事請負契約書に基づく検査であって発注者の指示により行う。

## 第5章 電気設備一般事項

### 第11条 1 共通事項

本工事の一般的な事項については、機械・電気設備工事共通仕様書及び日本水道協会標準仕様書で定めるものとする。

### 2 工事場所・工事施工範囲

工事場所：長谷川水源地、西部浄水場、中部浄水場、七釜浄水場

施工範囲：西部浄水場、長谷川水源地、中部浄水場、七釜浄水場に係る電気計装設備工事を行うことを施工範囲とし、詳細は設計図書による。

### 3 工事の着手

受注者は施工計画に基づき速やかに監督職員、水道管理員と設計、施工、機器仕様等本工事に必要な事項について協議を行い、現地を熟知した上で承諾図を作成すること。

#### 4 準拠規格

本工事に準拠すべき規格並びに工事基準は、特に記載のない事項は下記によること。

- (ア) 電気設備技術基準（通商産業省令）
- (イ) 電気事業法
- (ウ) 電気用品取締法
- (エ) 建築基準法
- (オ) 消防法
- (カ) 公衆電気通信法
- (キ) 労働安全衛生法
- (ク) 日本工業規格（JIS）
- (ケ) 電気規格調査会標準規格（JEC）
- (コ) 日本電機工業会標準規格（JEM）
- (サ) 日本電線工業会標準規格（JCS）
- (シ) 日本水道協会規格（JWWA）
- (ス) 内線規程
- (セ) 電力会社供給約款
- (ソ) 工場電気設備防爆指針
- (タ) その他関連法、条例および規格

#### 5 機器の機能保持

受注者は工事完成までの間、今回納入した機器について、その機能保持に努めなければならない。

#### 6 付属品

各機器の付属品は、仕様書に記載されているものを付属するほか、受注者において運転上必要と認めるもの、特殊工具等は全て付属すること。付属品は長期間の保存に適するよう厳重に包装し、内容品の種類および数量を注記するほか、保管上の注意事項を明記すること。又、仕様書に記載していない部品であっても1ヶ年以内に消耗すると思われるものは、1ヶ年分を供給しなければならない。

#### 7 搬入出運搬

納入品の運搬および搬入については、慎重に行い、内容物に損傷を与えることが無いように取扱い、搬出にあっても、他構造物等に損傷を与えないよう慎重に行うこと。万一損傷を与えた場合は、受注者の責任において完全修復すること。

#### 8 指定製造業者

機器（電気・機械）、材料等の製造等は各製造業者のリストを提出して承諾を受けるものとする。

#### 9 取扱指導

受注者は機器の使用開始前に、その機器の使用・メンテナンス方法等を関係職員に対し取扱指導を行うものとする。なお、これに要する費用は、受注者の負担とする。

#### 10 機器寸法及び配置

本仕様書及び設計図書に記載されている寸法及び機器の配置については、参考とし、承諾図及び施工図により決定するものとする。

## 11 提出書類

### (1) 承諾図（製作前）

必要に応じて、下記図面の提出を行うものとする。

- ・機器外形図、内部構成図、製作仕様
- ・単線接続図
- ・主要資材図、仕様
- ・その他必要なもの

### (2) 施工図（随時）

必要に応じて、下記図面の提出を行うものとする。

- ・機器配置図、基礎図
- ・主要配線配管図
- ・配線系統図、経路図
- ・試験成績書及び取扱説明書
- ・アンカーボルト、耐震計算書
- ・その他必要なもの

### (3) 参考図（随時）

必要に応じて、下記図面の提出を行うものとする。

- ・展開接続図
- ・主要配線配管図
- ・配線系統図、経路図
- ・その他必要なもの

## 12 施工管理及び品質管理試験

- 1 施工管理責任者は、工事の施工管理を掌握し、善良な管理を実施しなければならない。
- 2 施工管理及び品質管理試験の管理基準については、発注者の指定によるものとする。

## 13 保証期間

契約不適合の責任期間は引き渡しから2年（設備機器等は1年）とし、その期間内に受注者の責任とみなされる原因によって事故（破損及び品質・性能低下等）が生じた場合、無償にて修理又は交換を行い完全に補修しなければならない。但し、天災その他通常受注者の責と考えられない場合は、別途協議するものとする。

## 14 機器及び材料

本工事に使用する機器及び材料は下記又は同等品とし、同一品種の材料に対しては一社製品を使用するものとする。

またメーカーリスト等を発注者に提出して承認を受けたものとする。

### 1) 配電盤類

水道用電気計装を熟知している会社の製品又は同等品以上とする。

### 2) 計装機器

水道用電気計装機器に精通している会社の製品又は同等品以上とする。

### 3) その他

J I Sによる一般規格品とし、発注者の承認を受けて使用すること。

## 15 機器仕様

### ① 運転操作設備

#### I 一般仕様

本工事に使用する機器は設計図面を参照し、仕様は下記によるものとし特記なきものはJIS・JEC・JEMに準拠すること。

#### II 配電盤

##### 1. 構造

形状および寸法は設計図に準じ打ち合わせにおいて決定するが、板厚は特に指示のない限り下記を用いるものとする。

##### (1) 屋内盤（鋼板）

###### 1) 自立型

(イ) 本体

2.3mm以上

(ロ) 扉

2.3mm以上

(ハ) 通先口塞ぎ板

5.0mm以上（塩ビ）

###### 2) 壁掛型

(イ) 本体

1.6mm以上

(ロ) 扉

1.6mm以上

##### (2) 屋外盤（SUS304）

###### 1) 自立型

(イ) 本体

2.0mm以上

(ロ) 扉

2.0mm以上

(ハ) 通先口塞ぎ板

5.0mm以上（塩ビ）

###### 2) 壁掛型

(イ) 本体

1.5mm以上

(ロ) 扉

1.5mm以上

##### 2. 塗装

##### (1) 仕様

(イ) 屋内盤

メラミン焼付塗装

(ロ) 屋外盤

ポリウレタン樹脂塗装

##### (2) 塗装色

(イ) 屋内配電盤外面

5Y7/1

(ロ) 屋外配電盤外面

5Y7/1

(ハ) 配電盤内面

5Y7/1

##### 3. 盤内配線

###### (イ) 主回路

原則として3.5mmより線以上を使用し回路定格に適する大きさとする。

###### (ロ) 制御回路

原則として1.25mmより線以上を使用する。

##### 4. 予備品

予備品は工事完成時に納品するものとし物品及び個数は下記とする。

ランプ（白熱灯） . . . . . 取付数の100%

ランプ（LED） . . . . . 取付数の10%

ヒューズ . . . . . 取付数の100%

補助継電器 . . . . . 取付数の10%

## 5. 配電盤項目

本工事に含まれる盤設備は下記とする。

- |          |         |     |
|----------|---------|-----|
| 1) 西部浄水場 | ポンプ制御盤  | 1 面 |
| 2) 西部浄水場 | 計装通信装置盤 | 1 面 |

## 6. 配電盤仕様

### (1) 西部浄水場 ポンプ制御盤

- |          |                                  |
|----------|----------------------------------|
| (a) 数 量  | 1 面                              |
| (b) 形式構造 | 屋内自立閉鎖防塵、前後面扉(施錠)、底板<br>チャンネルベース |
| (c) 概略寸法 | W800×H2200×D600 (参考値)            |

### (d) 主要取付機器

- |               |                |     |
|---------------|----------------|-----|
| 1) 交流電圧計      | 電圧切替開閉器共       | 1 台 |
| 2) 交流電流計      | 変流器共           | 1 台 |
| 3) 広角度指示計     |                | 2 台 |
| 4) 集合表示灯      |                | 1 式 |
| 5) 切替開閉器      | 手動一切ー自動        | 2 個 |
| 6) 切替開閉器      | NO. 1ー交互ーNO. 2 | 1 個 |
| 7) 切替開閉器      | 1号ろ過池ー2号ろ過池    | 1 個 |
| 8) 操作開閉器      | 運転ー停止 表示灯共     | 3 個 |
| 9) 運転時間計      |                | 3 個 |
| 10) 押釦スイッチ    | 警報停止           | 1 個 |
| 11) 押釦スイッチ    | ランプテスト         | 1 個 |
| 12) 漏電遮断器     | 3P30AF AL付     | 1 台 |
| 13) 漏電遮断器     | 3P100AF AL付    | 1 台 |
| 14) 漏電遮断器     | 3P125AF AL付    | 1 台 |
| 15) 配線用遮断器    | 2P30AF         | 1 台 |
| 16) 電磁接触器     | 1.5kw用         | 1 台 |
| 17) 三要素継電器    | コンバータ共         | 1 台 |
| 18) 進相コンデンサ   | 3φ30μF         | 1 台 |
| 19) SPD用分離器   |                | 1 式 |
| 20) SPD (電源用) | クラスⅡ           | 1 式 |
| 21) ヒューズ      |                | 1 式 |
| 22) 補助継電器     |                | 1 式 |
| 23) 水位継電器     |                | 1 式 |
| 24) 盤内照明      | ドアスイッチ共        | 1 式 |
| 25) 盤内配線材     | マークバンド付        | 1 式 |
| 26) 銘板        |                | 1 式 |
| 27) 端子台       |                | 1 式 |
| 28) その他必要なもの  |                | 1 式 |

(2) 西部浄水場 計装通信装置盤

(a) 数量	1 面	
(b) 形式構造	屋内自立閉鎖防塵、前後面扉(施錠)、底板チャンネルベース(カット加工有り)	
(c) 概略寸法	W800×H2200×D600 (参考値)	
(d) 主要取付機器		
1) 指示計		14 台
2) 集合表示灯		1 式
3) 押釦スイッチ	ランプテスト	1 個
4) 漏電遮断器	2P30AF	3 台
5) サキットプロテクタ	2P30AF	1 式
6) SPD用分離器		1 式
7) SPD(電源用)	クラスⅡ	1 式
8) ヒューズ		1 式
9) 補助継電器		1 式
10) 絶縁変換器		14 台
11) 避雷器	信号用	12 台
12) 多重伝送装置	DI:16、DO:16	1 台
13) IP通信装置		1 台
14) ルータ	光またはモバイル回線用	1 台
15) 水位計変換器	別途計上	2 台
16) 流量計電源装置	別途計上	3 台
17) 盤内照明	ドアスイッチ共	1 式
18) 盤内配線材	マークバンド付	1 式
19) 銘板		1 式
20) 端子台		1 式
21) その他必要なもの		1 式

(e) IP通信装置

- ・対向施設 中部浄水場、七釜浄水場
- ・回線種別 光回線またはモバイル回線
- ・信号点数
  - DI:64点(内14点予備)
  - DO:16点(内15点予備)
  - AI:16点(内4点予備)
  - AO:4点(内2点予備)

(f) 付記

IP通信装置は機能増設を行う中部浄水場及び七釜浄水場の通信装置と密接な関連があるため、ソフト構築等は既設制作業者に行わせる。  
受注者はモバイル回線の電波調査を行い、モバイル回線の感度が良好な場合は、モバイル回線を使用すること。

## ② 既設機器機能増設

### I 一般仕様

本工事に使用する機器は設計図面を参照し、仕様は下記によるものとし特記なきものはJIS・JEC・JEMに準拠すること。

### II 既設機器機能増設

#### 1. 概要

西部浄水場の電気設備更新に伴い、既設盤機能増設及び既設Web監視装置の機能増設等を行うものである。

#### 2. 既設機器機能増設項目

本工事に含まれる機能増設は下記とする。

1) 長谷川水源地	既設盤機能増設	1 式
2) 中部浄水場	Web監視装置・IP通信装置機能増設	1 式
3) 七釜浄水場	Web監視装置・IP通信装置機能増設	1 式

#### 3. 機能増設仕様

##### (1) 長谷川水源地 既設盤機能増設

###### (a) 機能増設内容

- ・西部浄水場と既設操作線にて受け渡しを行っている既設接点信号を、計測盤に新設する多重伝送装置へ配線を変更する。
- ・計測盤の電源表示灯を撤去し、デジタル指示計×2台・6窓表示灯・操作開閉器及びランプテスト釦の取り付け配線を行う。
- ・計測盤にMCCB2P30AF×1台、MCCB2P30AFAL付×1台及びCP2P30AF×2台、電磁接触器×1台の取り付け配線を行う。
- ・計測盤に多重伝送装置×1台及び避雷器×5台の取り付け配線を行う。
- ・上記に関連する盤内配線及び端子台等の取り付けを行う。

###### (b) 主要取付機器

1) デジタル指示計	HI、LOリレー接点出力付き	2 台
2) 集合表示灯		1 式
3) 操作開閉器	運転－停止 表示灯共	1 個
4) 押釦スイッチ	ランプテスト	1 個
5) 配線用遮断器	2P30AF	1 台
6) 配線用遮断器	2P30AF AL付き	1 台
7) 電磁接触器	0.15kw用	1 台
8) サークットブレーカ	2P30AF	1 式
9) 避雷器	信号用	5 台
10) 多重伝送装置	DI:16、DO:16	1 台
12) ヒューズ		1 式
13) 補助継電器		1 式
14) 盤内配線材	マークバンド付	1 式
15) 銘板		1 式
16) 端子台		1 式
17) その他必要なもの		1 式

(2) 中部浄水場 Web監視装置・IP通信装置機能増設

(a) 機能増設内容

- ・西部浄水場の信号点数の増加及び監視フロー画面の変更に伴うWEB監視装置の機能増設を行う。
- ・西部浄水場の信号点数の増加に伴うIP通信装置のソフトウェアの機能増設を行う。
- ・西部浄水場対向のアナログ専用線モデムを撤去し、IP通信装置のソフト変更を行う。
- ・上記に関連するソフトウェア等の機能増設を行う。
- ・西部浄水場のIP通信装置と伝送が行えるようにルータ及びHUBの取り付け配線を行う。

(b) 主要取付機器

- |             |             |    |
|-------------|-------------|----|
| 1) ルータ      | 光またはモバイル回線用 | 1台 |
| 2) HUB      |             | 1台 |
| 3) その他必要なもの |             | 1式 |

(c) 項目点数

- ・現状点数 デジタル30点、アナログ 8点
- ・今回点数 デジタル50点、アナログ12点

(d) Web監視装置ソフトウェア変更

- ・設備フローの追加変更
- ・運転履歴、警報履歴の追加変更
- ・帳票追加変更
- ・その他必要なもの

(e) IP通信装置ソフトウェア変更

- ・項目点数変更に伴うソフトウェア変更
- ・ルータ設定
- ・現地試験調整
- ・その他必要なもの

(3) 七釜浄水場 Web監視装置・IP通信装置機能増設

(a) 機能増設内容

- ・西部浄水場の信号点数の増加及び監視フロー画面の変更に伴うWEB監視装置の機能増設を行う。
- ・西部浄水場の信号点数の増加に伴うIP通信装置のソフトウェアの機能増設を行う。
- ・西部浄水場対向のアナログ専用線モデムを撤去し、IP通信装置のソフト変更を行う。
- ・上記に関連するソフトウェア等の機能増設を行う。
- ・西部浄水場のIP通信装置と伝送が行えるようにルータ及びHUBの取り付け配線を行う。

(b) 主要取付機器

- |             |             |    |
|-------------|-------------|----|
| 1) ルータ      | 光またはモバイル回線用 | 1台 |
| 2) HUB      |             | 1台 |
| 3) その他必要なもの |             | 1式 |

(c) 項目点数

- ・現状点数 デジタル30点、アナログ 8点
- ・今回点数 デジタル50点、アナログ12点

- (d) Web監視装置ソフトウェア変更
  - ・設備フローの追加変更
  - ・運転履歴、警報履歴の追加変更
  - ・帳票追加変更
  - ・その他必要なもの
- (e) IP通信装置ソフトウェア変更
  - ・項目点数変更に伴うソフトウェア変更
  - ・ルータ設定
  - ・その他必要なもの

### ③ 計装設備

#### I 一般仕様

本工事に使用する機器は設計図面を参照し、仕様は下記によるものとし特記なきものはJIS・JEC・JEMに準拠すること。

#### II 計測機器

##### 1. 計測機器一般仕様

- (1) 電 源 AC100V $\pm$ 10%60Hz, DC24V $\pm$ 10%を原則とする。
- (2) 信 号 DC4～20mA又はDC1～5Vを標準とする。
- (3) 避 雷 屋内外に設ける計装の統一信号ライン及び電源ラインには誘導雷防止装置を設け十分に保護すること。
- (4) その他
  - 1) 各種発信器類は、防蝕、防水、または防滴及び機械的強度を充分考慮し、周囲環境に耐える信頼性の高いものとする。
  - 2) 各種計器、変換器及び発信器は、保守点検が容易で機器の使用部品は互換性を持たせること。
  - 3) 計装計器類の測定範囲、目盛、単位等詳細については打合せの上、決定するものとする。

##### 2. 主要機器仕様

###### (1) 投込式水位計

- (a) 主要材質 検出器 SUS316
- (b) 測定範囲 別途打合せ
- (c) 付属品 変換器、中継器、専用ケーブル  
吊下チェーン

###### (2) 電磁流量計

- (a) 型 式 2線式変換器一体型、防浸型
- (b) 主要材質 検出器本体 SUS304  
電 極 SUS316L
- (c) 測定範囲 別途打合せ
- (d) 付属品 電源装置、専用ケーブル

###### (3) 濁度計

- (a) 測定方式 表面散乱光測定方式
- (b) 測定試料 原水
- (c) 主 要 自動洗浄付き、自動ゼロ校正あり
- (d) 測定範囲 原水0-100度または0-300度、別途打合せ
- (e) 追加仕様 背面配管取り付け
- (f) 付属品 変換器（指示計含む）  
機器接続配管類（ボール弁、減圧弁、配管）  
ステンレス製自立架台、その他必要なもの

- (4) PH計
- |          |  |
|----------|--|
| (a) 測定方式 | ガラス電極方式 (KCL補給形)   |
| (b) 測定試料 | 原水   |
| (c) 主 要  | 超音波洗浄付き  |
| (d) 測定範囲 | 原水0-14pHまたは4-10pH、別途打合せ  |
| (e) 測定条件 | 導電率50 $\mu$ S/cm以上の原水を測定できること                                      |
| (f) 付属品  | 変換器 (指示計含む)<br>ケーブル<br>機器接続配管類 (ホ-ル弁、減圧弁、配管)<br>ステンス製自立架台、その他必要なもの |

### 3. 機器項目

本工事に含まれる計装機器は下記とする。

- |            |         |
|------------|---------|
| (1) 長谷川水源地 | 原水濁度計   |
| (2) 長谷川水源地 | 原水PH計   |
| (3) 西部浄水場  | 場内水源水位計 |
| (4) 西部浄水場  | 配水池水位計  |
| (5) 西部浄水場  | 配水流量計   |

### 4. 機器構成

- |            |  |     |
|------------|--|-----|
| (1) 長谷川水源地 | 原水濁度計  |     |
| (a) 数 量    |  | 1 台 |
| (b) 主要機器   |  |     |
| 原水濁度計      | 表面散乱光形<br>自動洗浄付き、自動ゼロ校正あり                                    | 1 台 |
| 付属品        | 変換器 (指示計含む)<br>機器接続配管類 (ホ-ル弁、減圧弁、配管)<br>ステンス製自立架台、背面配管取り合い   | 1 式 |
| メーカー現地調整   |  | 1 式 |
| その他必要なもの   |  | 1 式 |
| (2) 長谷川水源地 | 原水PH計  |     |
| (a) 数 量    |  | 1 台 |
| (b) 主要機器   |  |     |
| 原水PH計      | ガラス電極方式 (KCL補給形)<br>超音波洗浄付き                                  | 1 台 |
| 付属品        | 変換器 (指示計含む)<br>ケーブル約3m<br>機器接続配管類 (ホ-ル弁、減圧弁、配管)<br>ステンス製自立架台 | 1 式 |
| メーカー現地調整   |  | 1 式 |
| その他必要なもの   |  | 1 式 |
| (3) 西部浄水場  | 場内水源水位計  |     |
| (a) 数 量    |  | 1 台 |
| (b) 主要機器   |  |     |
| 検出器        | SUS316   | 1 台 |
| 水位変換器      |  | 1 台 |
| 水位計中継器     | 指示計付   | 1 台 |
| 中空ケーブル     | 約65m   | 1 本 |
| メーカー現地調整   |  | 1 式 |
| その他必要なもの   |  | 1 式 |

(4) 西部浄水場 配水池水位計		
(a) 数 量		1 台
(b) 主要機器		
検出器	SUS316	1 台
水位変換器		1 台
水位計中継器	指示計付	1 台
中空ケーブル	約4m	1 本
吊下げチェーン	約4m、錘付	1 本
メーカー現地調整		1 式
その他必要なもの		1 式
(5) 西部浄水場 配水流量計		
(a) 数 量		1 台
(b) 主要機器		
2線式電磁流量計	50A、フランジ、防浸型	1 台
電源装置		1 台
専用ケーブル	10m	1 本
メーカー現地調整		1 式
その他必要なもの		1 式

#### ④ ポンプ設備

##### I 一般仕様

本工事に使用する機器は設計図面を参照し、仕様は下記によるものとし特記なきものはJ I S・J E C・J E Mに準拠すること。

##### II ポンプ設備

###### 1. 機器項目

本工事に含まれる機器は下記とする。

###### (1) 長谷川水源地 サンプリングポンプ

###### 2. 機器構成

###### (1) 長谷川水源地 サンプリングポンプ

(a) 数 量		1 台
(b) 主要機器		
a) 制御方式	周波数制御による吐出圧一定	
b) 運転方式	単独	
c) 設置場所	屋内・屋外（標高1,000m以下） 周囲温度：-10～40℃	
d) 揚 液	清水・0～40℃（凍結なきこと）	
e) ポンプ	カスケードポンプ	
f) モーター	4極PMモーター、150W	
g) 吸込条件	吸込全揚程 -8m～流込み5mまで	
h) 電 源	単相100V	
i) 電源コード	2m	
j) 口 径	20mm	

## ⑥ 電気設備工事仕様

### I 一般事項

#### 1. 適用範囲

電気設備工事については、下記のとおりとする。

- ・ 機器の製作据付工事
- ・ 既設機器の機能増設工事
- ・ 配管、配線工事
- ・ 各種接地および配線工事
- ・ その他必要な諸工事

### II 共通事項

#### 1. 概要

本工事は関係法規（特記仕様書参照）に準拠し、電氣的機械的に完全且つ美麗にして耐久性に富み、保守点検が容易なように施工すること。

#### 2. 位置の決定

機械の据付及び配管経路の詳細な位置決定については、建築図・機械設備図等を考慮し、施工図の作成を行い承認図として提出の上、発注者の承諾を受けること。

#### 3. 防湿、防錆処理

湿気・水気の多い場所、腐食性ガス・可燃性ガスの発生する場所などに施工する器具ならびに配線は、その特殊性に適合する電氣的接続、絶縁及び接地工事を行った上、所定の防湿・防錆及び防爆処理を施さねばならない。

### III 電気計装工事

#### 1. 配電盤及び機器の据付

- 1) チャンネルベースと盤本体はボルトにより堅固に固定すること。
- 2) 器具の取付に際して構造物にはつり及び溶接を行う場合は、発注者の指示を受けた後施工し速やかに補修すること。
- 3) 機器の基礎ベースの施工は特に入念に行い水平垂直に十分注意すること。  
据付後ひずみ・不揃い等は勿論、収納機器の性能に支障をきたす事のないように十分注意して施工すること。

#### 2. 計装機器の据付

- 1) 据付の位置及び据付方法は、設計図面・特記仕様書及び取扱説明書によること。
- 2) 据付に際しては機器本体に溶接・切断等の加工を行ってはならない。

#### 3. 重量物の設置

- 1) 盤を固定するアンカーボルトは、地震等で転倒しないように十分な強度を有するものとし、サイズ及び本数は資料等を提出し発注者の承諾を得て決定すること。
- 2) 基礎は目荒し・打水をしてダボ鉄筋等を用いて転倒しないように固定するものとし、サイズ・本数及び長さについては資料等を提出し発注者の承諾を得て決定すること。また、上記以外の方法で施工できる場合も発注者の承諾を得て施工すること。

#### 4. 電路工事

- 1) 電路工事は、電気設備技術基準・内線規程・電気設備工事共通仕様書等に準じるものとする。
- 2) 設計図面又は特記仕様書に記載のない場合は、発注者と打ち合わせを行い適切な場所を選定すること。
- 3) 掘削に際しては地下埋設物について予め調査を行い、地下埋設物に損傷を与えてはならない。
- 4) 底面は、ガレキ等埋設管路に損傷を与えるものを取り除き均一にすること。
- 5) 埋め戻しは、設計図面又は、特記仕様書に記載のない場合は、良質土を使用し水締め等により均一に締め固めること。
- 6) ハンドホールの位置・形状は設計図面によること。
- 7) ハンドホール等で多数のケーブルが混在する場合は、ケーブルに行き先表示用のバンド又は札を取り付けること。
- 8) 地中電線路に埋設テープを敷設する他、要所には必要に応じて電線路位置を確認できるものを設けること。
- 9) ケーブルの引込に先立ち、管内は十分に清掃すること。又、管の布設と同時に通線を行わない場合は管端口に蓋等を被せ防護すること。

#### 5. 配線接続工事

- 1) 低圧動力ケーブルは、テープまたはJ C A A規格の材料を用いて端末処理を行うこと。  
施工困難な箇所については、発注者の指示により施工すること。
- 2) 機器類へのつなぎ込みは、圧着端子で行うと共にケーブルにはケーブル記号を記したバンド、又は札をシースに取り付けること。
- 3) 端末には絶縁被覆を被せること。
- 4) 制御ケーブルの各芯線には、端子番号と同じマークを刻印したマークバンドを取り付けること。
- 5) 配電盤に引き込むケーブルは、適切な指示物に堅固に固定し、接続部に過大な応力が掛からないようにすること。
- 6) 機器端子箱等へ引き込む場合は、ビニル被覆可とう電線管等にてケーブルを保護すること。

#### 6. 電線管工事

- 1) 電線管工事は電気設備 技術基準及び内線規程に準ずるものとする。
- 2) 予備配管には1.2mm以上のビニル被覆鉄線を入れておくこと。
- 3) 露出配管は天井又は壁面及び造営材に沿って布設し、堅牢に取り付けること。

#### 7. 工事材料

##### 1) 電線及び付属品

- a) 構造  
電線及び付属品は、J I Sにより製作された製品とする。
- b) 電線の種類及び太さ  
電線の種類及び太さは設計図面又は特記仕様書による。

##### 2) 電線保護材

- a) 構造  
管及び付属品はJ I S規格により製作された製品とする。
- b) 管の太さ  
管の太さは設計図又は特記仕様書によるが、特に記載のない場合は電線の断面積の総和が管の断面積の32%以下となる様に選定すること。

##### 3) プルボックス

- a) 構造  
電気設備工事共通仕様書によるものとする。

## 16 試験及び検査

### I 共通事項

#### 1. 試験および検査体制

受注者は、各事項における試験および検査等に必要な材料・人員その他必要とする仮設材等を整え、試験および検査が迅速、かつ円滑に実施できるように必要な体制を整えなければならない。

#### 2. 費用の負担

試験および検査に要する費用は、受注者の負担を原則とする。

### II 試験及び検査

#### 1. 製品検査

- 1) 電気・計装および監視制御機器類は、特記仕様書で指示する場合を除き、製作が完了したとき発注者により製品検査を受けなければならない。
- 2) 製品検査終了後遅滞なく検査試験成績書を発注者に提出すると共に、本設備工事完了時に各機器の試験成績書を完成図書にまとめて提出するものとする。

#### 2. 機器材料搬入検査

工事箇所に搬入する機器・材料については機器材料搬入検査申請書を提出し、発注者の指示による検査を受けるものとする。

#### 3. 現場試験

現場試験は主として現場において施工される据え付け・組立・加工・調整等の部分について行う試験・検査であって次の項目について行う。

- 1) 電気設備に関する技術基準を定める省令、内線規程その他関係法令・規格等に低触する箇所の有無
- 2) 設計図書との相違の有無
- 3) 材料および機器の取り付け数・取り付け位置および取り付け方法等の良否
- 4) 保安上支障を生ずる恐れのある箇所の有無
- 5) 導通試験は監督職員の指示に従い、電線の断線および誤接続の有無を調査するため導通試験を行う。

#### 4. 接地抵抗

接地箇所毎に接地抵抗値を測定すること。

#### 5. 絶縁抵抗

配線完了後発注者の指示に従い次の絶縁試験を工事箇所・工事種別毎に行うこと。

- 1) 各配線に対する電力ケーブルの絶縁試験、開閉器で区分回路毎による電線相互間及び電線と大地間の絶縁抵抗試験

#### 6. 動作試験

前項の各試験終了後次の試験を行うこと。

- 1) 電圧の適否
- 2) 操作装置の良否、必要に応じて負荷試験
- 3) 各機器の機能の良否
- 4) 配線、分電盤、各機器などの過熱・漏電の有無
- 5) その他通電により不都合を生ずる恐れの有無

#### 7. 総合試運転

総合試運転は、発注者の指示により実施すること

#### 8. 工事検査

今回工場において受注製作される機器については、原則として工場検査を行う。ただしこれを実施できない場合は、受注業者の監理（主任）技術者の責任において工場検査を実施し、検査報告書を提出すること。

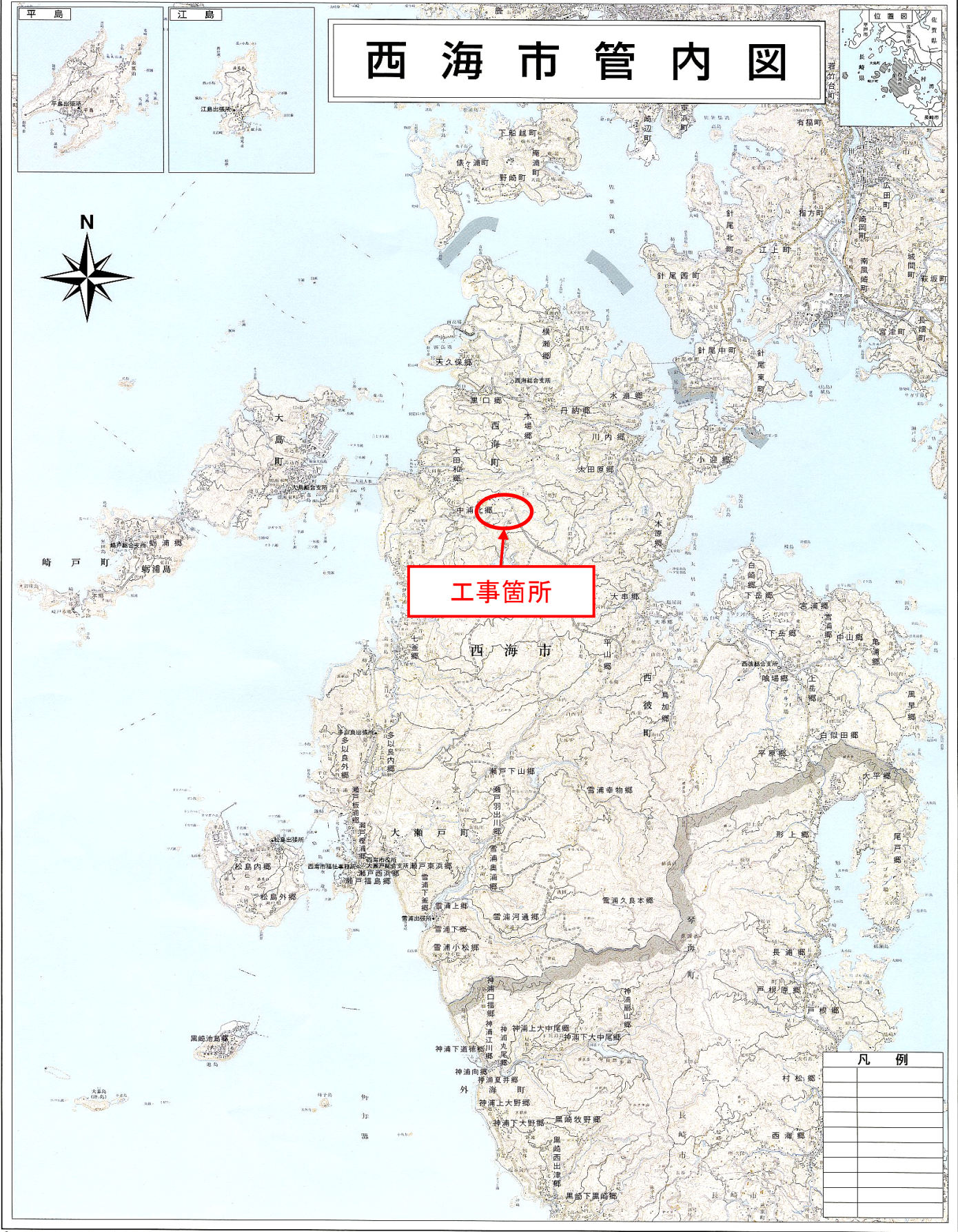
第12条 労働環境改善の取り組み（ウィークリースタンスの実施）

1. 本工事は、受発注者間の相互において労働環境の改善に関する取り組みを行い、労働環境の改善に努め、取組内容については、受発注者間にて調整のうえ実施に努めるものとする。  
なお、実施にあたっては、取組内容を施工計画書に記載することとするが、共通仕様書等により施工計画書の提出を求めている工事については、工事打合せ簿により別途、取組内容の報告を行うものとする。
2. 本件に関する費用は計上しないものとする。

位置図

長崎県西海市

平成十七年三月修正印刷

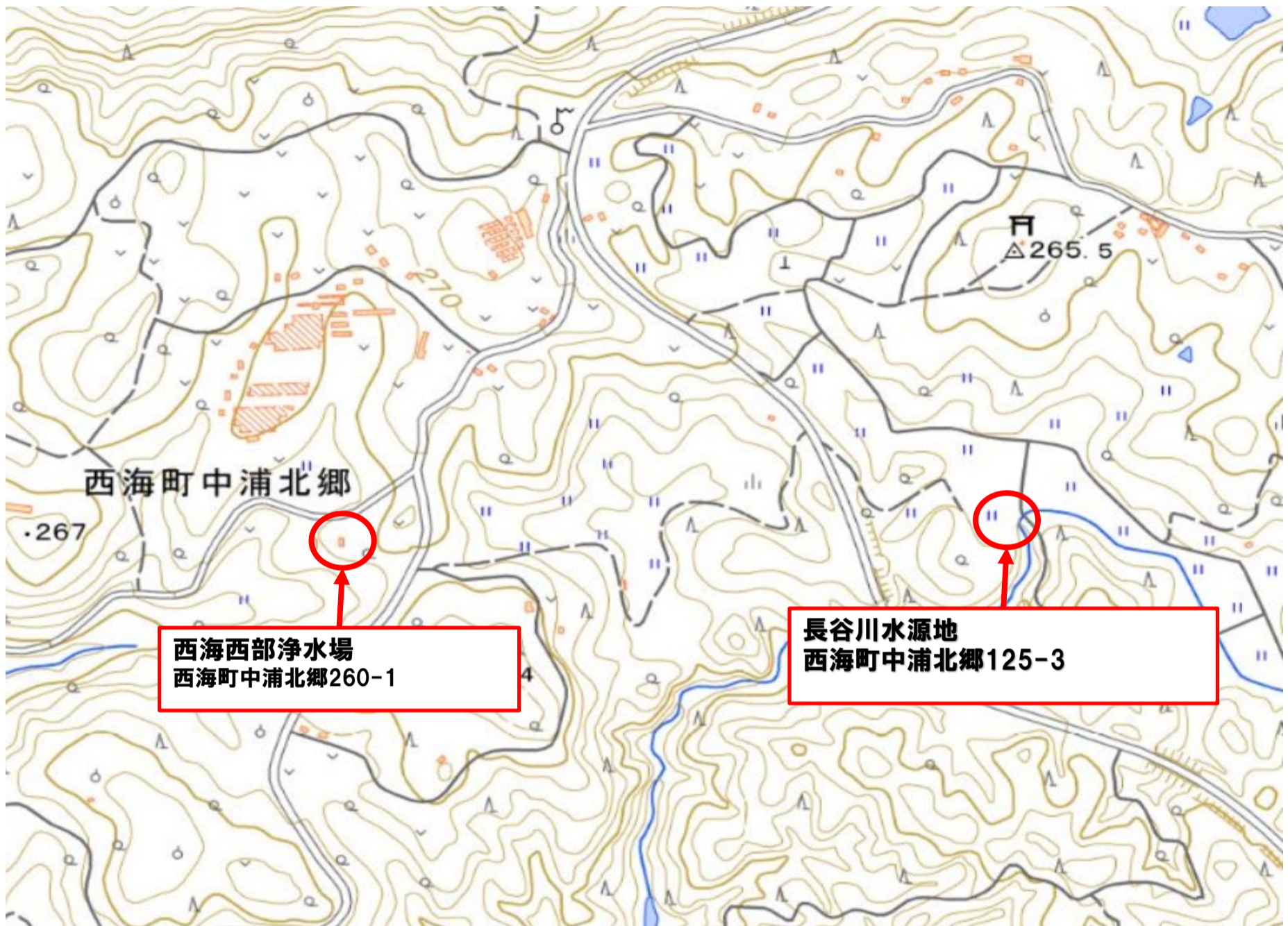


「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の5万分の1地形図を複製したものである。  
(承認番号 平16九第 第417号)」

1:100,000  
0 2000 4000 6000

西海西部浄水場前処理装置更新工事

工事箇所



西海西部浄水場前処理装置更新工事

西海市西海町中浦北郷地内

# 位置図

S=10,000 (A1)  
S=20,000 (A3)



呼子ノ瀬戸

至、崎戸町 県道52号  
大島大橋

太田和港

太田和郷

木場郷

西部浄水場  
西部配水池

長谷川水源地

長尾城跡

観世音菩薩

中浦北郷

中浦南郷

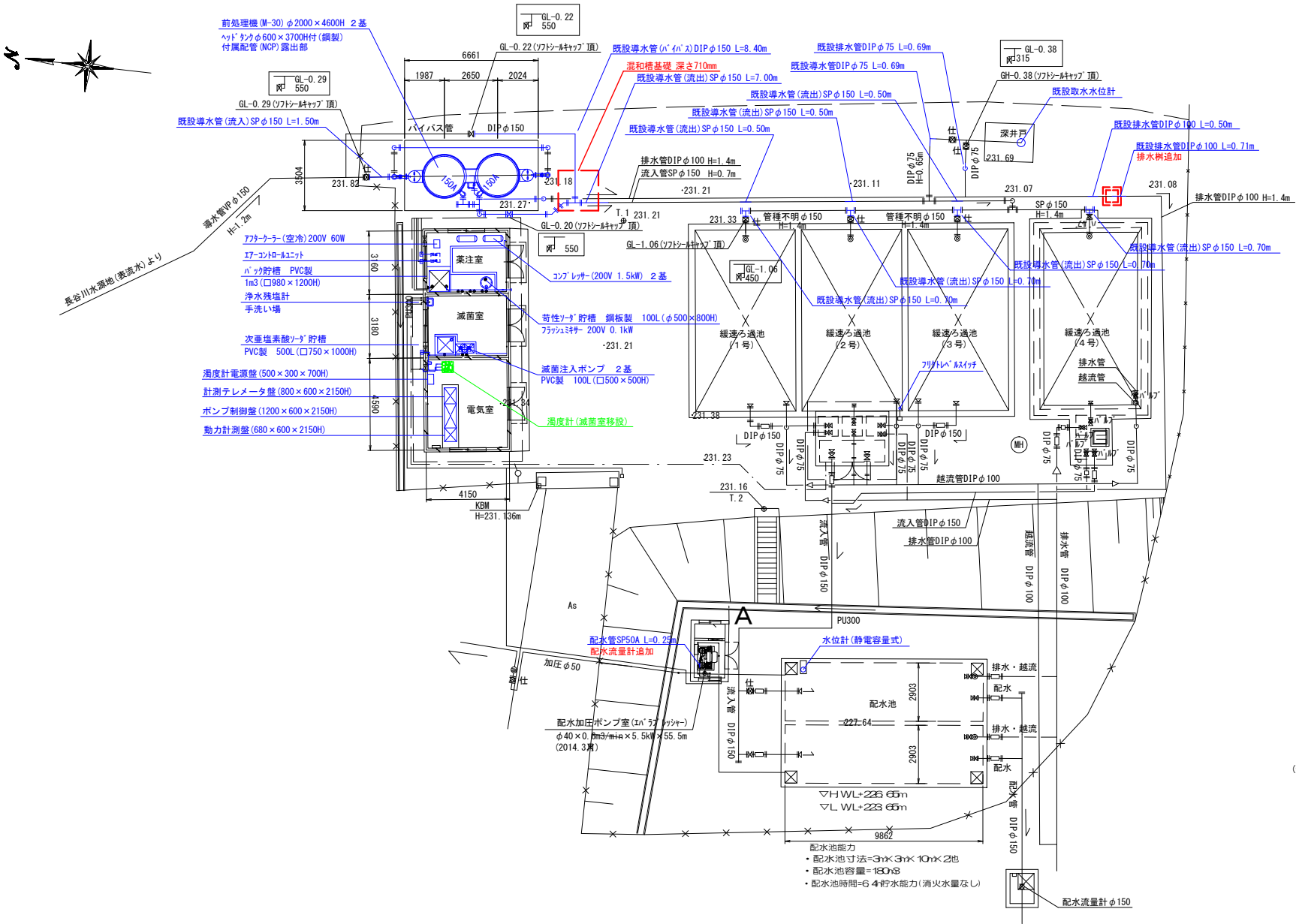
0 500

起工

年度	令和 7 年度		
工事名称	西海地区西部浄水場前処理装置更新工事		
図面名称	浄水施設 位置図		
縮尺	S=1:10,000	番号	1
長 崎 県 西 海 市			

西部浄水場現況平面図

縮尺 S=1:100 (A1)  
縮尺 S=1:200 (A3)

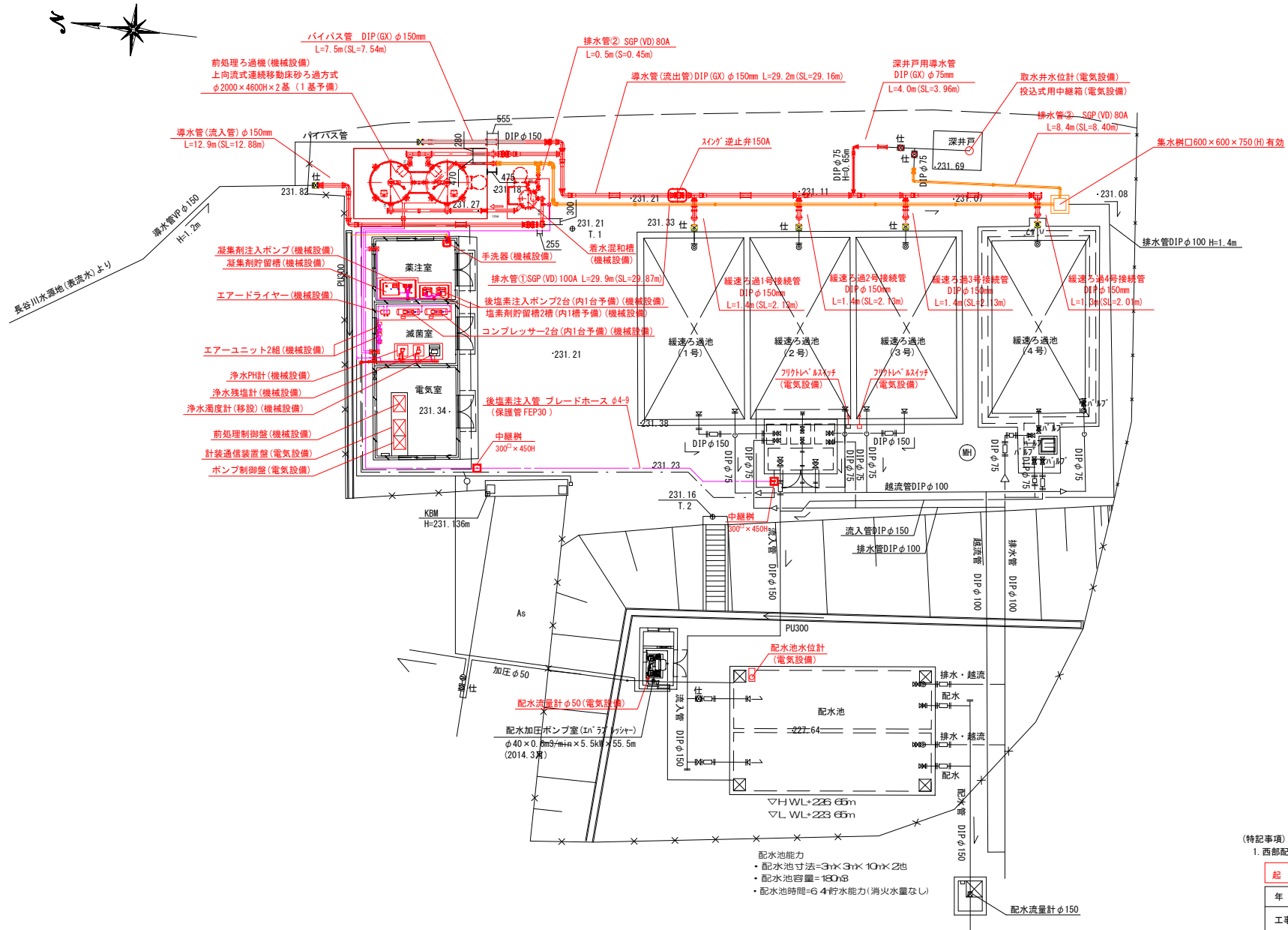


- (特記事項)
1. 西部配水池H.W.L.+226.65m(基準)とする標高に改正
  2. 赤色部は、更新工事とする。
  3. 青色部は、撤去工事とする。
  4. 緑色部は、移設工事とする。

起 工		
年 度	令和 7 年度	
工事名称	西海地区西部浄水場前処理装置更新工事	
図面名称	浄 水 施 設 西部浄水場現況平面図	
縮 尺	S=1:100	番 号 2
長 崎 県 西 海 市		

※ 標高の基準は、平成25年度 西海市水道事業経営認可申請書  
216頁 7) 西海西地区 西部配水池標高HWL+226.65mを参照。

西部浄水場計画平面図 縮尺 S=1:100 (A1) 縮尺 S=1:200 (A3)

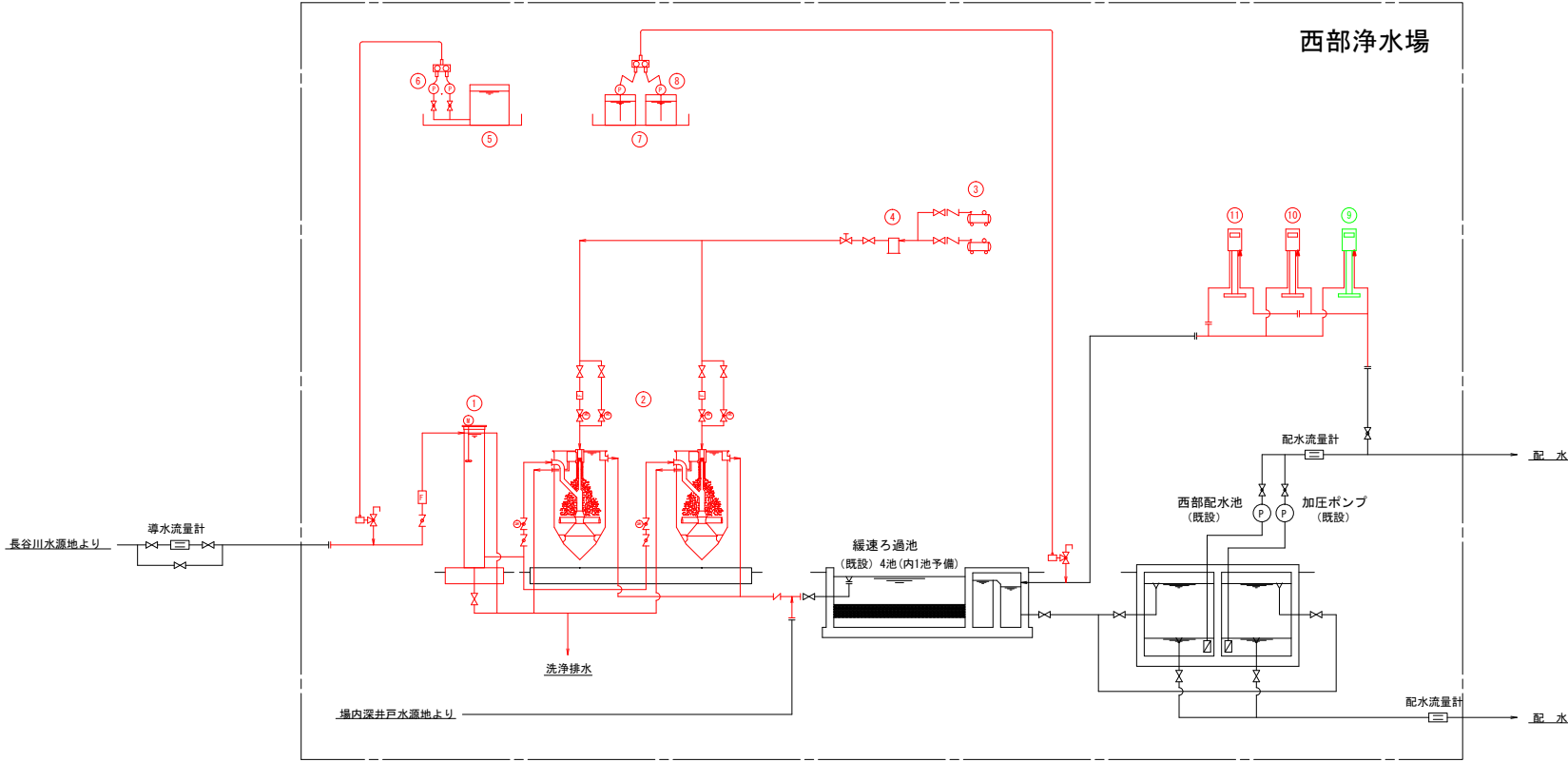


(特記事項)  
1. 西部配水池H.W.L+226.65m(基準)とする標高に改正

起 工			
年 度	令和 7 年度		
工事名称	西海地区西部浄水場前処理装置更新工事		
図面名称	浄水施設 西部浄水場計画平面図		
縮 尺	S=1:100	番 号	3
長 崎 県 西 海 市			

※ 標高の基準は、平成25年度 西海市水道事業経営認可申請書  
216頁 7) 西海西地区 西部配水池標高HWL+226.65mを参照。

フローシート(機械設備)



凡 例	
	仕 切 弁
	ボ ー ル 弁
	バタフライ弁
	逆 止 弁
	減 圧 弁
	定 流 量 弁
	電動仕切弁
	電動ボール弁
	電動バタフライ弁
	空気作動ボール弁
	空気作動バタフライ弁
	流量調整弁
	電磁流量計
	流 量 計
	パルス発信式水道メーター
	自動空気抜弁
	検水口付注入弁

機 器 番 号	①	②	③	④	⑤	⑥
機 器 名 称	着水混和槽	前処理ろ過装置	コンプレッサー	エアドライヤー	凝集剤貯留槽	凝集剤注入ポンプ
型 式	上部開放円筒型	上向流式連続移動床砂ろ過方式	オイルフリーペビコン	冷凍式	PVC製	電磁駆動ダイヤフラムポンプ
仕 様	φ800×5600H (有効4600)	φ2000×4600H	165L/分	330L/分max	400L (容量)	0～50mL/分
電 動 機	搅拌機3φ×0.75kW×200V×台	操作弁1φ×1.5kW×200V×2台	3φ×1.5kW×200V	1φ×0.2kW×100V		1φ×20W×200V
台 数	1基	2基 (1基予備)	2台 (1台予備)	1台	1槽	2台 (1台予備)
備 考		740m <sup>3</sup> /日	エアユニット×2組		漏液トレー、レベルスイッチ含	

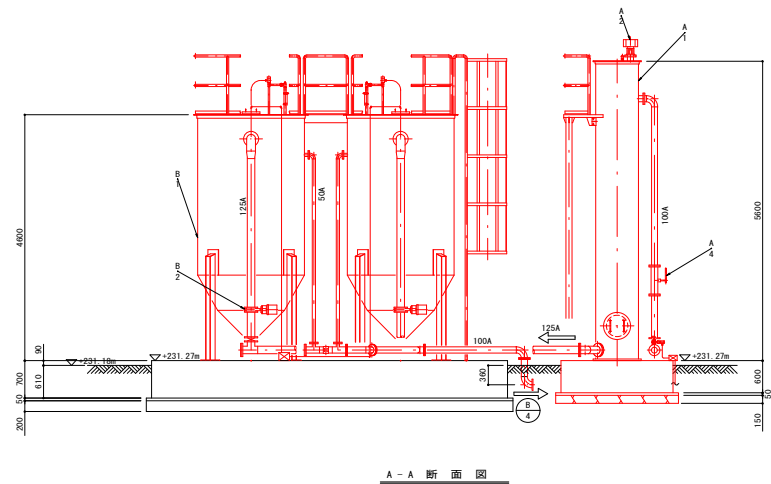
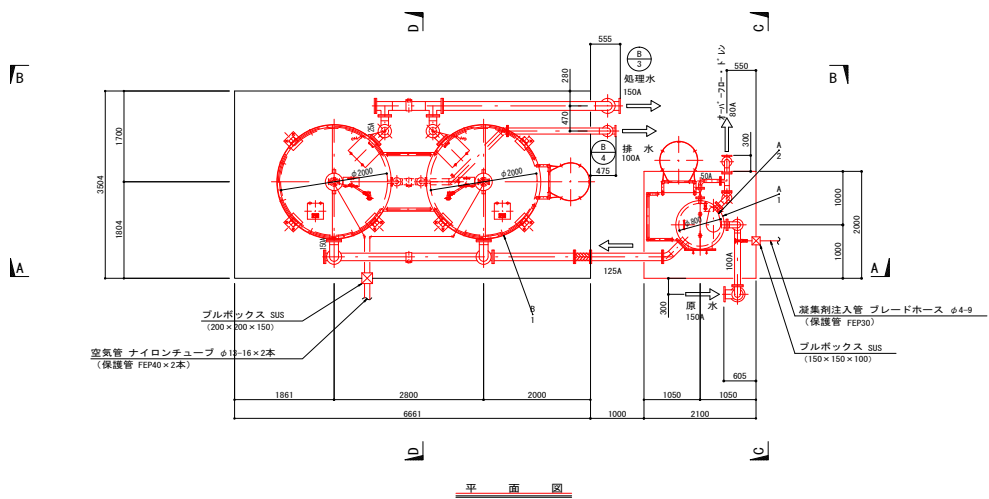
機 器 番 号	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪
機 器 名 称	塩素剤貯留槽	後塩素注入ポンプ	浄水濁度計	浄水残塩計	浄水pH計
型 式	PVC製	液中バルブレスポンプ (スピードコントロール方式)	前方散乱光/透過光演算方式	ポーラログラフ法 (無試薬)	ガラス電極法
仕 様	50L (容量)	0.13～12.5mL/分	測定範囲 0.000～2.000度	測定範囲 0～3mg/L	測定範囲 0～14pH
電 動 機		1φ×15W×200V	1φ×100V	1φ×100V	1φ×100V
台 数	2槽 (1槽予備)	2台 (1台予備)	1台	1台	1台
備 考	漏液トレー、レベルスイッチ含		既設利用		

(特記事項)  
1. 赤色部は、更新工事とする。  
2. 緑色部は、移設工事とする。

起 工			
年 度	令和 7 年度		
工事名称	西海地区西部浄水場前処理装置更新工事		
図面名称	浄 水 施 設 フローシート(機械設備)		
縮 尺	S=NONE	番 号	4
長 崎 県 西 海 市			

前処理ろ過設備図（１）

S=1: 50 (A1)  
S=1: 100 (A3)



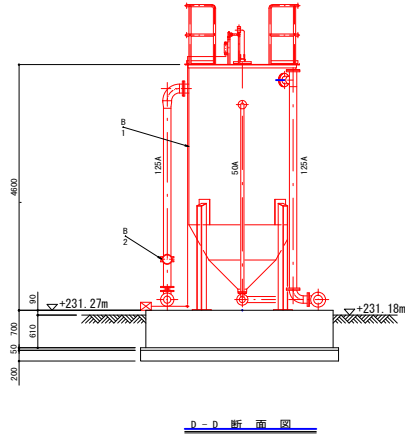
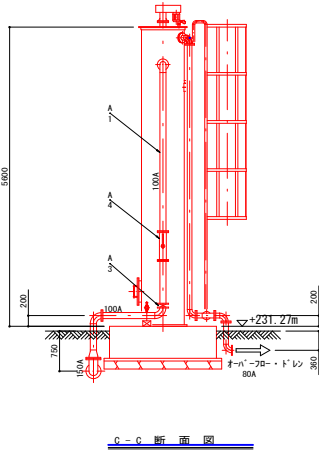
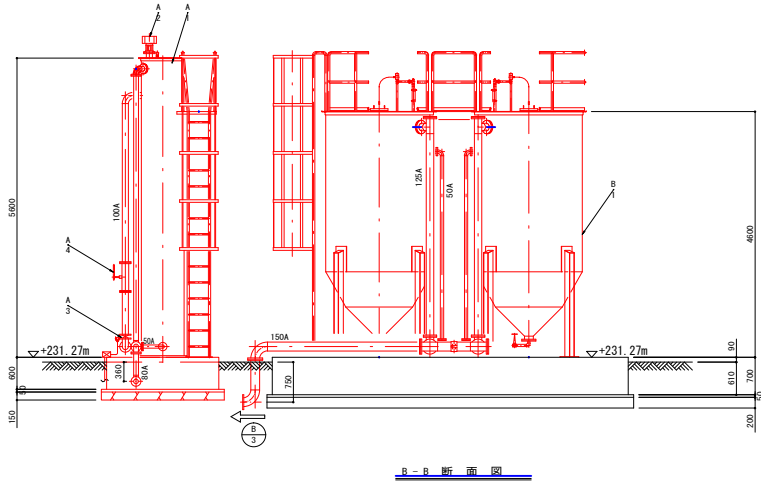
NO	名 称	仕 様
A-1	着水混和槽	上部開放円筒型 φ800×5600H×1基
A-2	急速攪拌機	0.75kW×1台
A-3	原水流量調整弁	x1/6, 9:100A : ギヤ式フランジレスバタフライ弁
A-4	原水流量計	x1/6, 9:100A : オリフロメータ
B-1	前処理ろ過機	上向流式連続移動床砂ろ過方式 φ2000×4600H×2基 (1基予備) 処理水量 : 740m <sup>3</sup> /h
B-2	原水切替弁	x1/6, 9:125A : 電動式フランジレスバタフライ弁
B-3	処理水流出管	125A~150A
B-4	洗浄排水管	50A~100A

起 工

年 度	令和 7 年度		
工事名称	西海地区西部浄水場前処理装置更新工事		
図面名称	浄 水 施 設 前処理ろ過設備図（１）		
縮 尺	S=1:50	番 号	5
長 崎 県 西 海 市			

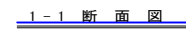
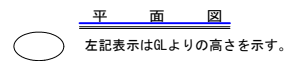
前処理ろ過設備図（2）

S=1: 50 (A1)  
S=1: 100 (A3)



起 工			
年 度	令和 7 年度		
工事名称	西海地区西部浄水場前処理装置更新工事		
図面名称	浄 水 施 設 前処理ろ過設備図（2）		
縮 尺	S=1:50	番 号	6
長 崎 県 西 海 市			

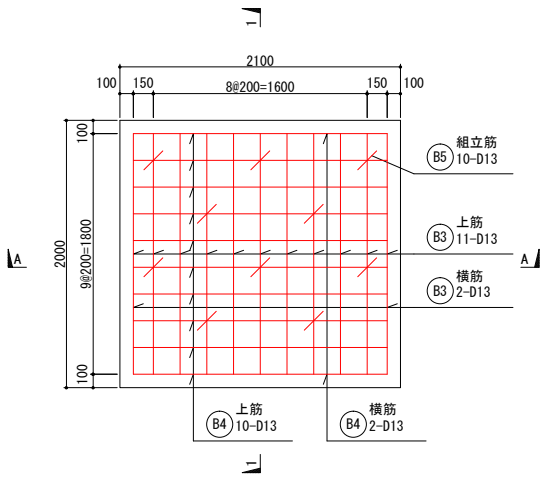
S=1:20 (A1)  
S=1:40 (A3)



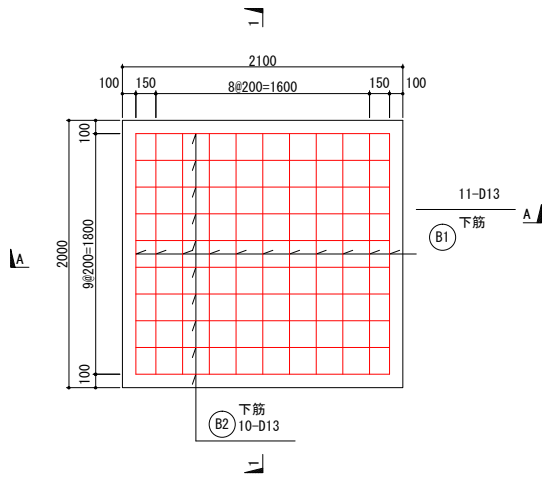
年 度	令和 7 年度		
工事名称	西海地区西部浄水場前処理装置更新工事		
図面名称	<u>浄 水 施 設</u> 着水混和槽基礎構造図		
縮 尺	S=1:20	番 号	7
長 崎 県 西 海 市			

**注 記**  
既設前処理ろ過設備基礎の床面とレベルを含せること。

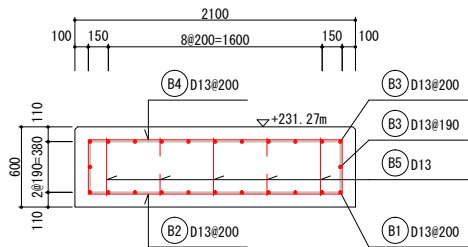
着水混和槽基礎配筋図



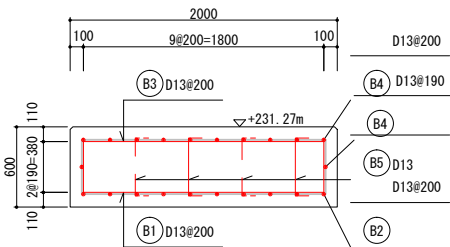
平面配筋図 (上端)



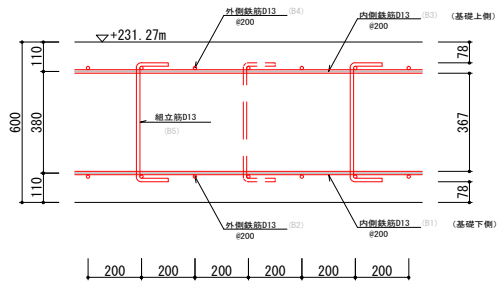
平面配筋図 (下端)



A-A断面配筋図



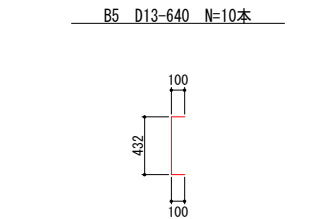
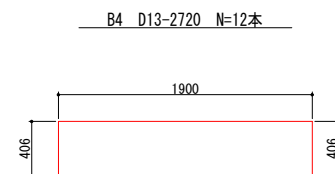
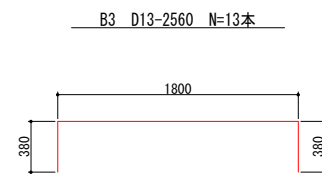
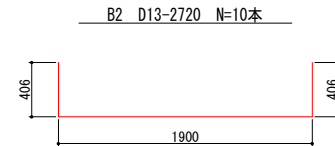
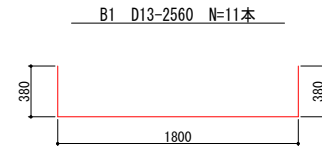
1-1断面配筋図



※最小かぶり70mm以上)

(最小かぶり) (組立筋) (外側鉄筋) (内側鉄筋中心)  
70mm +13mm +13mm +13mm/2 = 102.5mm → 110mm

かぶり詳細図



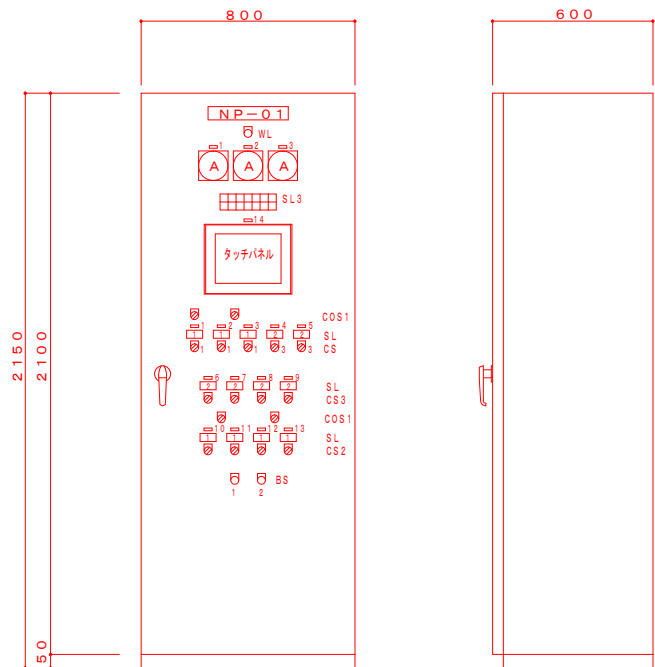
鉄筋重量表

符号	径 mm	単位重量 kg/m	加工長 mm	本数 本	加工重量 kg	適要
B1	D13	0.995	2560	11	28.02	□
B2	D13	0.995	2720	10	27.06	□
B3	D13	0.995	2560	13	33.11	□
B4	D13	0.995	2720	12	32.48	□
B5	D13	0.995	640	10	6.37	□
D13					127.04	kg
計					127.04	kg

起工

年度	令和 7 年度		
工事名称	西海地区西部浄水場前処理装置更新工事		
図面名称	浄水施設 着水混和槽基礎配筋図		
縮尺	図示	番号	8
長 崎 県 西 海 市			

前 処 理 制 御 盤 図



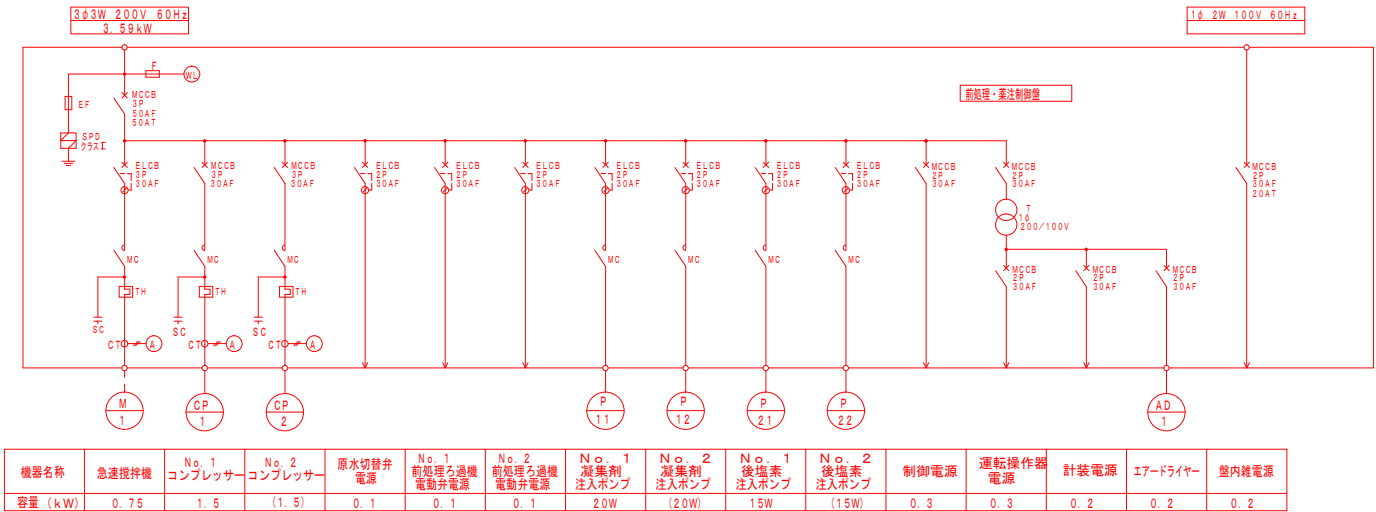
前処理制御盤 S=1:10(A1)  
S=1:20(A3)

記号	名 称	記号	名 称
NP-01	前処理制御盤		
1	急速搅拌机	COS1	手動-自動
2	N o . 1 コンプレッサー	CS 1	停止-運転
3	N o . 2 "	CS 2	運転-停止-運転
4	N o . 1 原水切替弁	CS 3	自動-閉-開
5	N o . 2 "		
6	N o . 1 空気主弁	BS 1	ランプテスト
7	N o . 1 " 副弁	BS 2	警報リセット
8	N o . 2 空気主弁		
9	N o . 2 " 副弁		
10	N o . 1 凝集剤注入ポンプ		
11	N o . 2 "		
12	N o . 1 後塩素注入ポンプ		
13	N o . 2 "		
14	運転操作器		

S L 1		
停止	故障	運転
G	O	R

S L 2		
閉	故障	開
G	O	R

S L 3						
凝集剤貯留槽 低液位	N o . 1 塩素前貯留槽 低液位	着水混和槽 高水位	浄水濁度 異常	浄水 pH 異常	浄水残塩 異常	運転操作器
0	0	0	0	0	0	0
(予備)	N o . 2 塩素前貯留槽 低液位	(予備)	浄水濁度計 故障	浄水 pH 計 故障	浄水残塩計 故障	(予備)
0	0	0	0	0	0	0

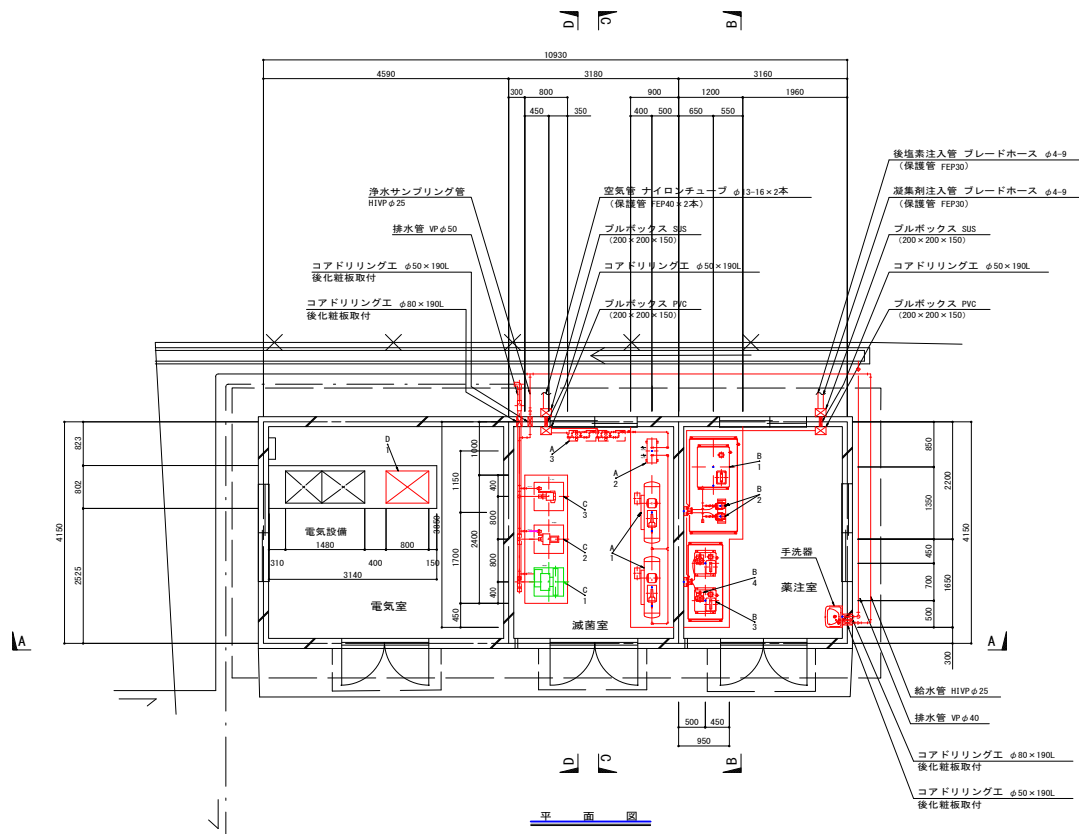


起 工		
年 度	令和 7 年度	
工事名称	西海地区西部浄水場前処理装置更新工事	
図面名称	浄 水 施 設 前処理制御盤図	
縮 尺	S = 1:10	番 号 9
長 崎 県 西 海 市		



起 工			
年 度	令和 7 年度		
工事名称	西海地区西浄水場前処理装置更新工事		
図面名称	<u>浄 水 施 設</u> 配線系統図		
縮 尺	S-NONE <table border="1" style="float: right;"> <tr> <td>番 号</td> <td>10</td> </tr> </table>	番 号	10
番 号	10		
長 崎 県 西 海 市			

建屋内設備図（１）  
S=1: 50 (A1)  
S=1: 100 (A3)



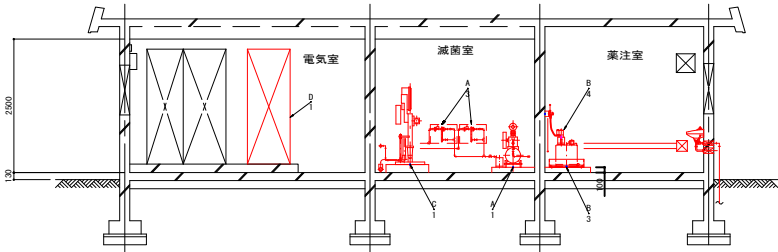
NO	名 称	仕 様
A-1	コンプレッサー	オイルフリーベビコン 165L/分×1.5kW×200V×2台 (1台予備)
A-2	エアードライヤー	冷凍式 0.2kW×1台
A-3	エアユニット	×2組
B-1	塩素剤貯留槽	400L槽 PVC製 750×600×1000H×1槽
B-2	塩素剤注入ポンプ	電磁駆動ダイヤフラムポンプ 0～50mL/分×20W×2台 (1台予備)
B-3	塩素剤貯留槽	50L槽 PVC製 400×400×400H×2槽 (1槽予備)
B-4	後塩素注入ポンプ	液中パルスポンプ (スピードコントロール方式) 0.13～12.5mL/分×15W×2台 (1台予備)
C-1	浄水濁度計	×1台 (既設利用)
C-2	浄水残塩計	×1台
C-3	浄水pH計	×1台
D-1	前処理制御盤	×1面

起 工

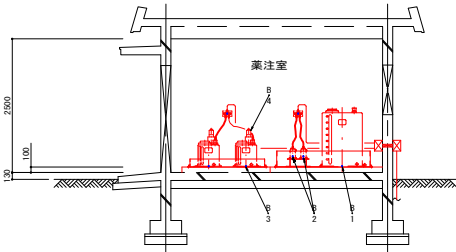
年 度	令和 7 年度		
工事名称	西海地区西部浄水場前処理装置更新工事		
図面名称	浄 水 施 設 建屋内設備図（１）		
縮 尺	S=1:50	番 号	11
長 崎 県 西 海 市			

建屋内設備図（2）

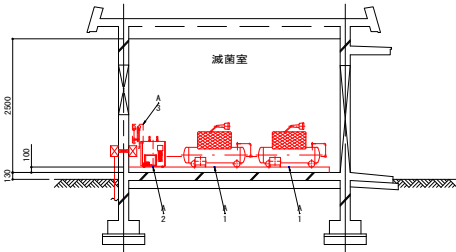
S=1: 50 (A1)  
S=1: 100 (A3)



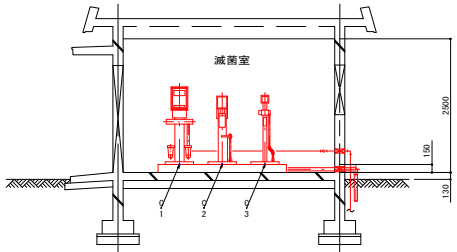
A-A 断面図



B-B 断面図



C-C 断面図

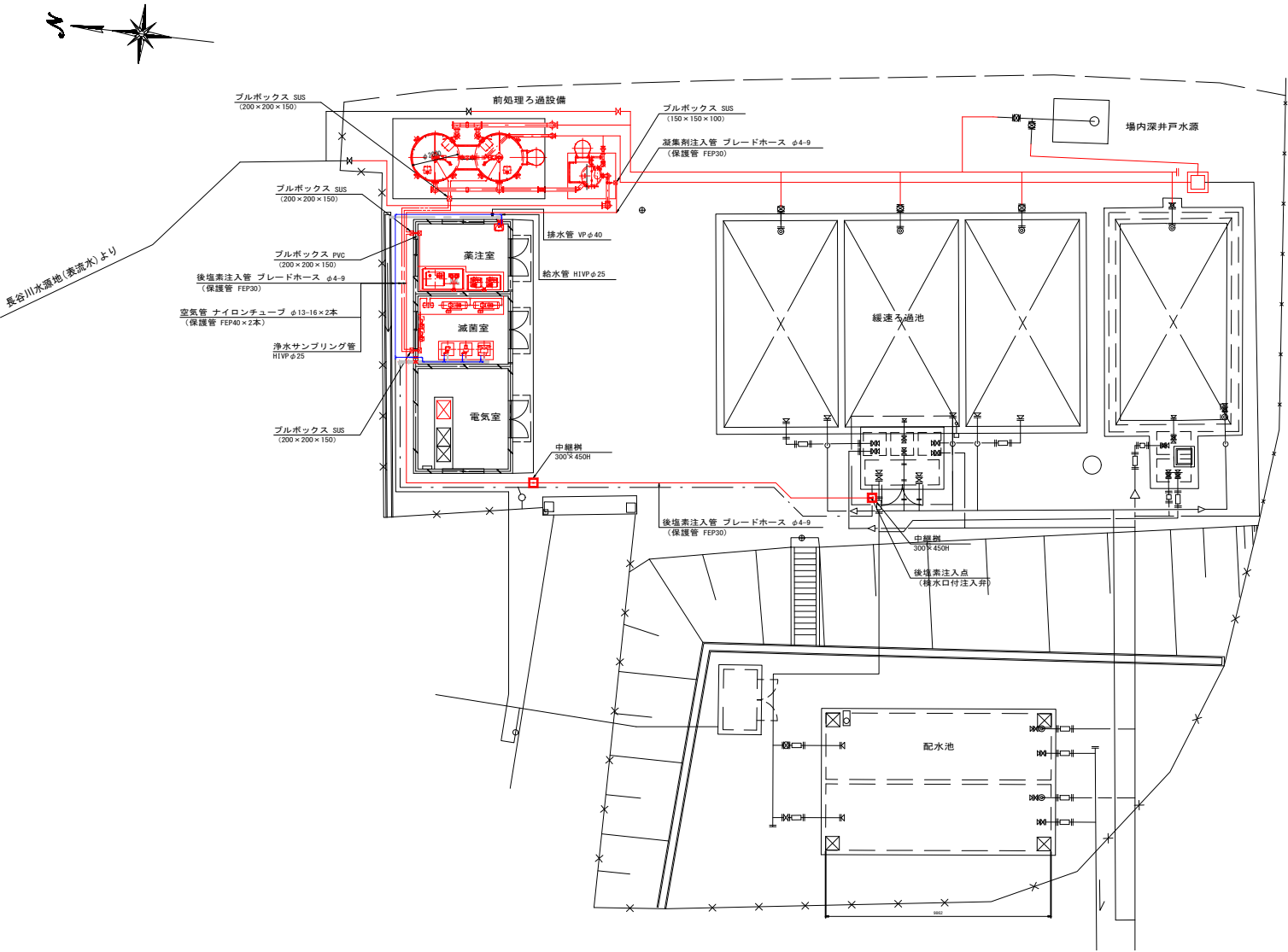


D-D 断面図

起 工

年 度	令和 7 年度		
工事名称	西海地区西部浄水場前処理装置更新工事		
図面名称	浄 水 施 設 建屋内設備図（2）		
縮 尺	S=1:50	番 号	12
長 崎 県 西 海 市			

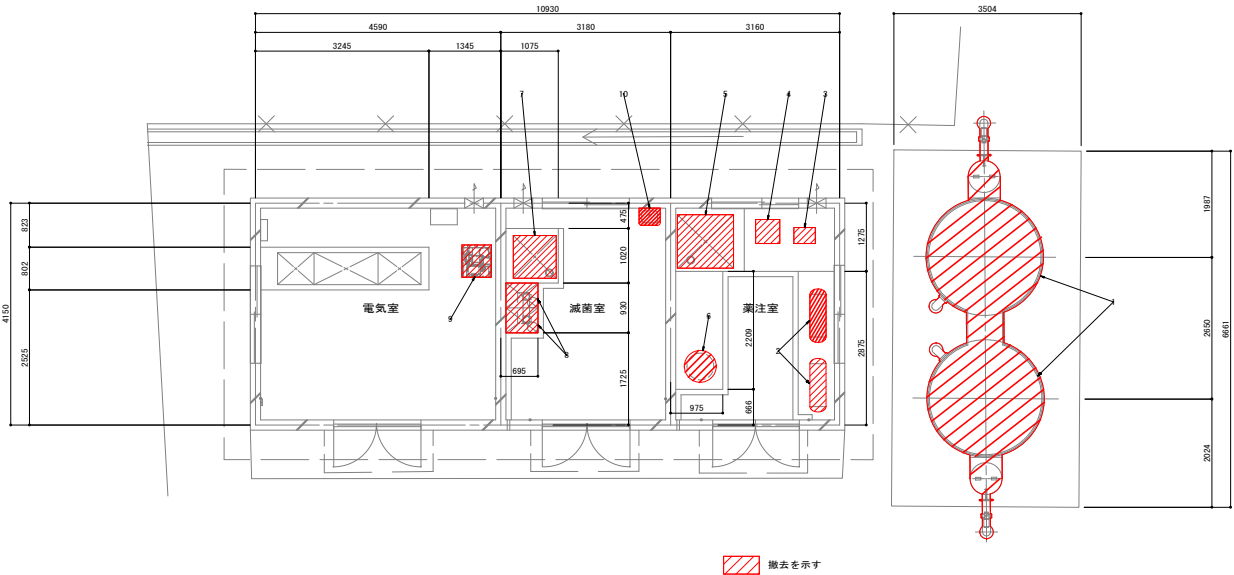
薬注・サンプリング管図 縮尺 S=1:100 (A1)  
縮尺 S=1:200 (A3)



起 工			
年 度	令和 7 年度		
工事名称	西海地区西部浄水場前処理装置更新工事		
図面名称	浄 水 施 設 薬注・サンプリング管図		
縮 尺	S=1:100	番 号	13
長 崎 県 西 海 市			

既設施設撤去・改修図（１）

S=1: 50 (A1)  
S=1: 100 (A3)



既設機器撤去図

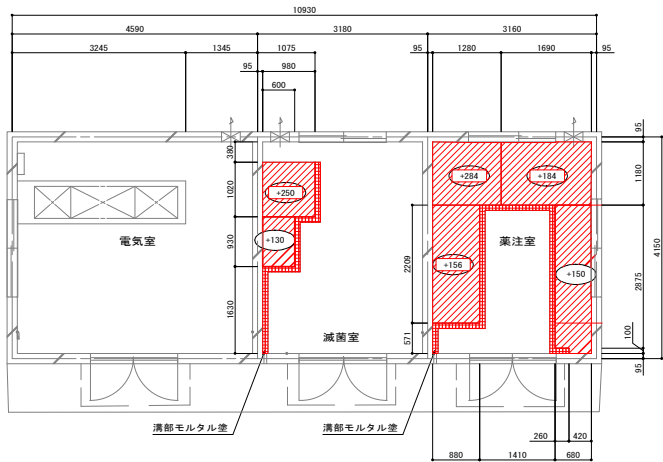
NO	名 称	仕 様	数 量	重 量	備 考
1	前処理ろ過機	φ 2000 × 4500H	2基	2200kg/基	再使用しない
2	コンプレッサー	1.5kW	2台	100kg/台	再使用しない
3	エアードライヤー		1台	20kg/台	再使用しない
4	エアユニット		2組	—	再使用しない
5	凝集剤貯留槽	1000L槽	1槽	120kg/台	再使用しない
6	苛性ソーダ貯留槽	100L槽	1槽	20kg/台	再使用しない
7	塩素剤貯留槽	500L槽	1槽	60kg/台	再使用しない
8	塩素剤小出槽	100L槽（注入ポンプ含）	2槽	30kg/台	再使用しない
9	浄水濁度計		1台	60kg/台	再使用する
10	洗面器		1台	10kg/台	再使用しない

(特記事項)  
1. 管理棟内の機器類撤去する際は、電気設備に確認の上撤去する事。

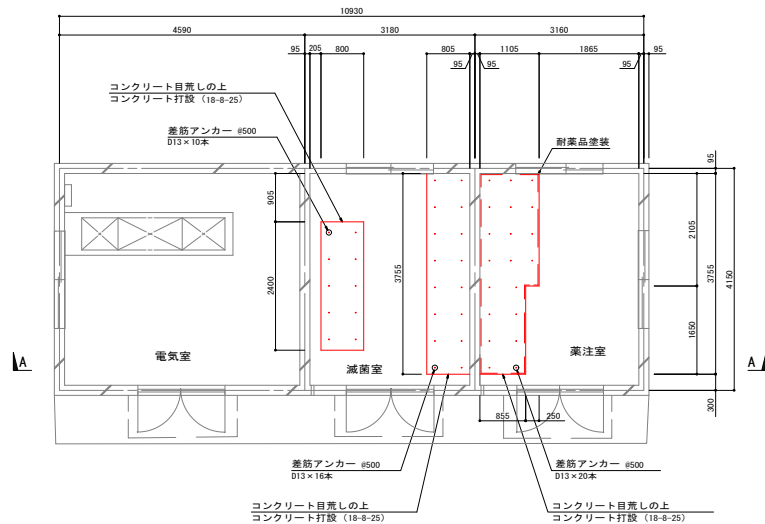
起 工			
年 度	令和 7 年度		
工事名称	西海地区西部浄水場前処理装置更新工事		
図面名称	浄 水 施 設 既設施設撤去・改修図（１）		
縮 尺	S=1:50	番 号	14
長 崎 県 西 海 市			

既施設撤去・改修図（2）

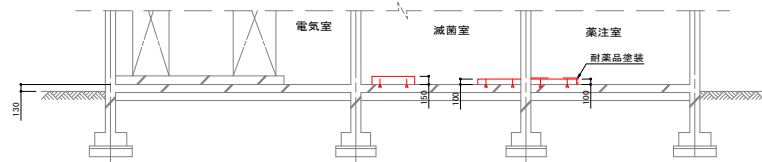
S=1: 50(A1)  
S=1: 100(A3)



既設機械基礎撤去図



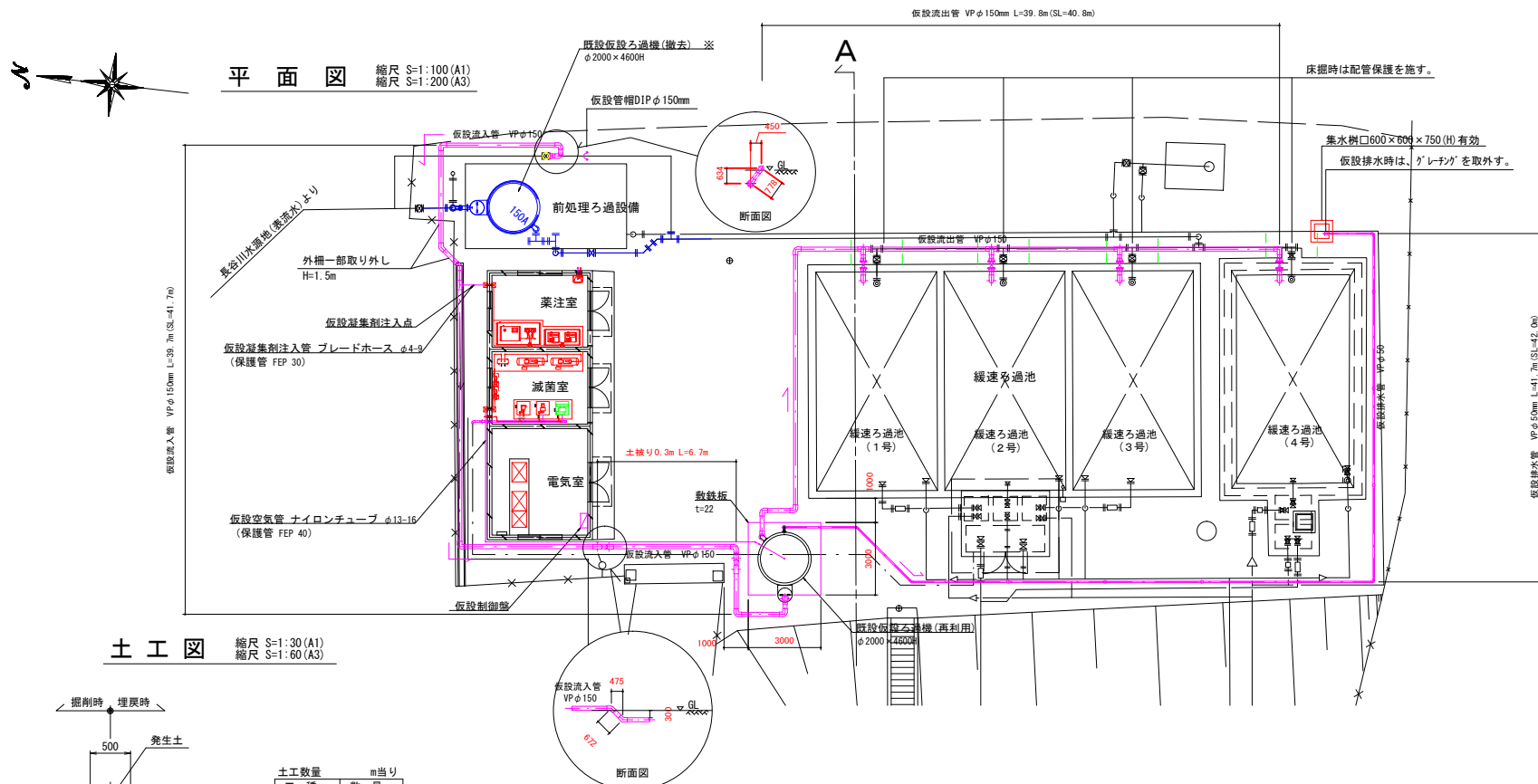
新設機械基礎図



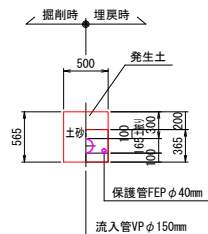
A-A 断面図

起 工			
年 度	令和 7 年度		
工事名称	西海地区西部浄水場前処理装置更新工事		
図面名称	浄 水 施 設 既設施設撤去・改修図（2）		
縮 尺	S=1:50	番 号	15
長 崎 県 西 海 市			

仮設ろ過機配置計画図(参考図)

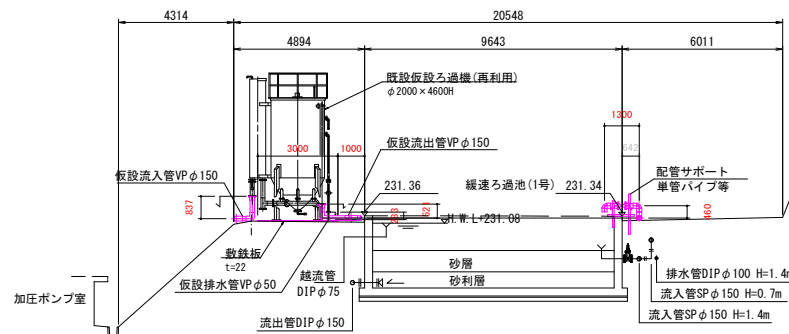


土工図 縮尺 S=1:30 (A1)  
縮尺 S=1:60 (A3)



土工数量		m当り
工種	数量	
掘削工 (土砂)	0.28m3	
管防護工 (単筋)	0.16m3	
埋戻工 (発生土)	0.10m3	

A~断面図 縮尺 S=1:100 (A1)  
縮尺 S=1:200 (A3)



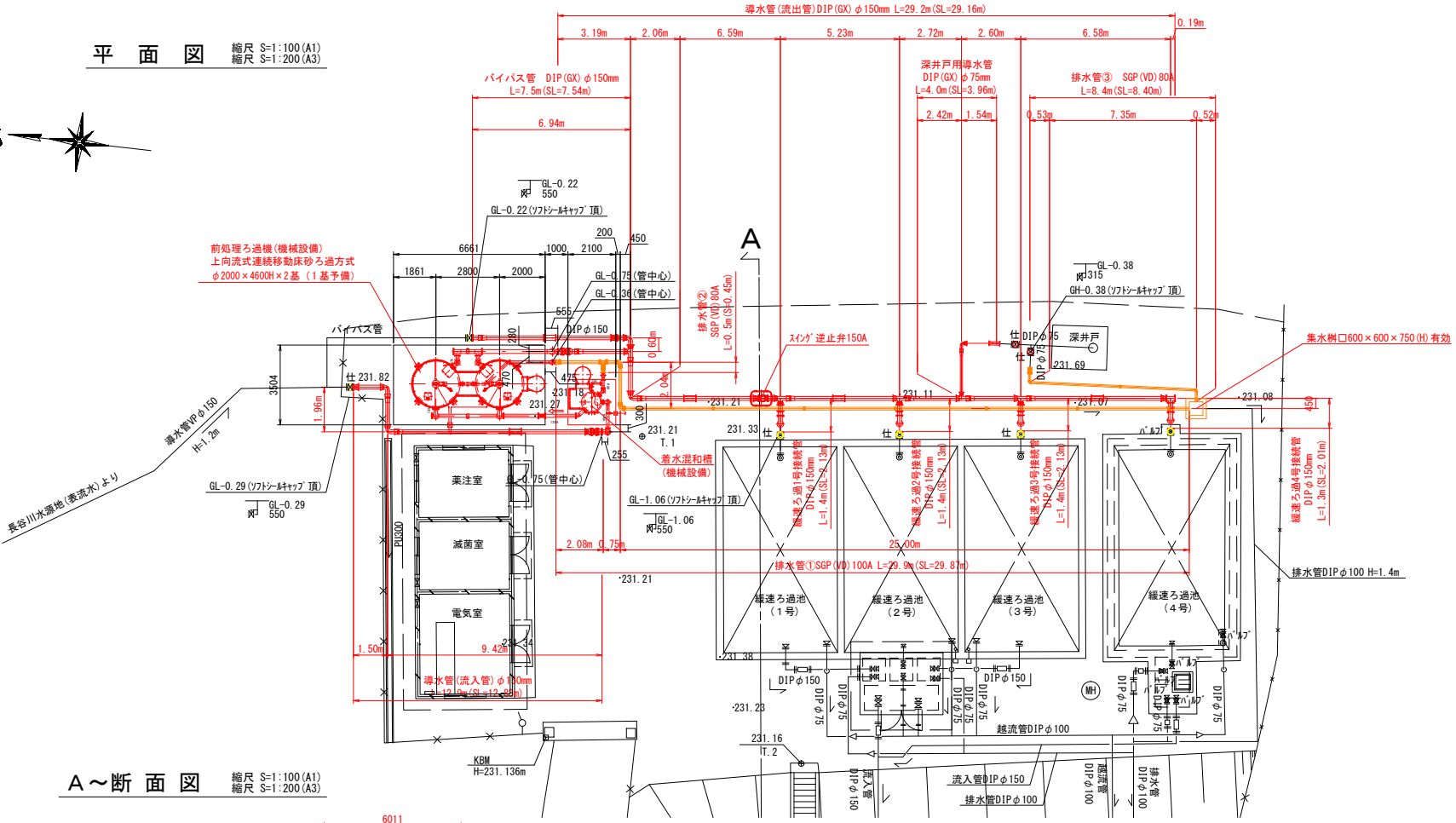
- (特記事項)
1. 西部配水池H.W.L.+226.65m(基準)とする標高に改正
  2. 赤色部は、更新工事とする。
  3. 青色部は、撤去工事とする。
  4. 緑色部は、移設工事とする。
- ※既設前処理ろ過機(撤去)は、仮設前処理ろ過機が運用開始後に撤去する。

起 工			
年 度	令和 7 年度		
工事名称	西海地区西部浄水場前処理装置更新工事		
図面名称	浄 水 施 設 仮設ろ過機配置計画図(参考図)		
縮 尺	S=1:100	番 号	16
長 崎 県 西 海 市			

西部浄水場 場内配管計画図

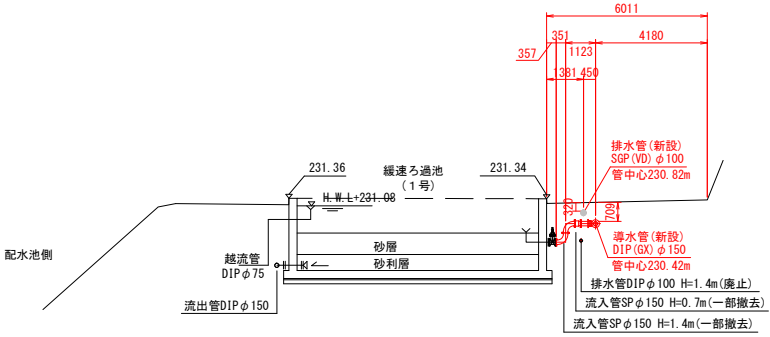
平面図

縮尺 S=1:100 (A1)  
縮尺 S=1:200 (A3)



A～断面図

縮尺 S=1:100 (A1)  
縮尺 S=1:200 (A3)

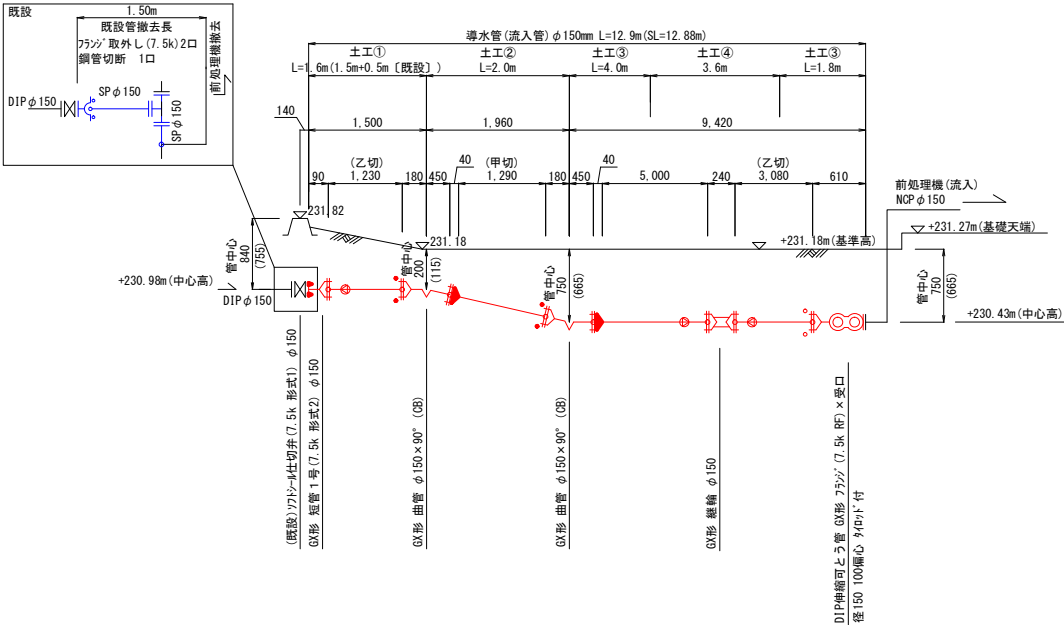


(特記事項)  
1. 西部配水池H.W.L.+226.65m(基準)とする標高に改正

起 工		
年 度	令和 7 年度	
工事名称	西海地区西部浄水場前処理装置更新工事	
図面名称	浄 水 施 設 西部浄水場 場内配管計画図	
縮 尺	S=1:100	番 号 17
長 崎 県 西 海 市		

※ 標高の基準は、平成25年度 西海市水道事業経営認可申請書 216頁 7) 西海西地区 西部配水池標高H.W.L.+226.65mを参照。

西部浄水場内配管割図(流入管) 縮尺 S=1:Non

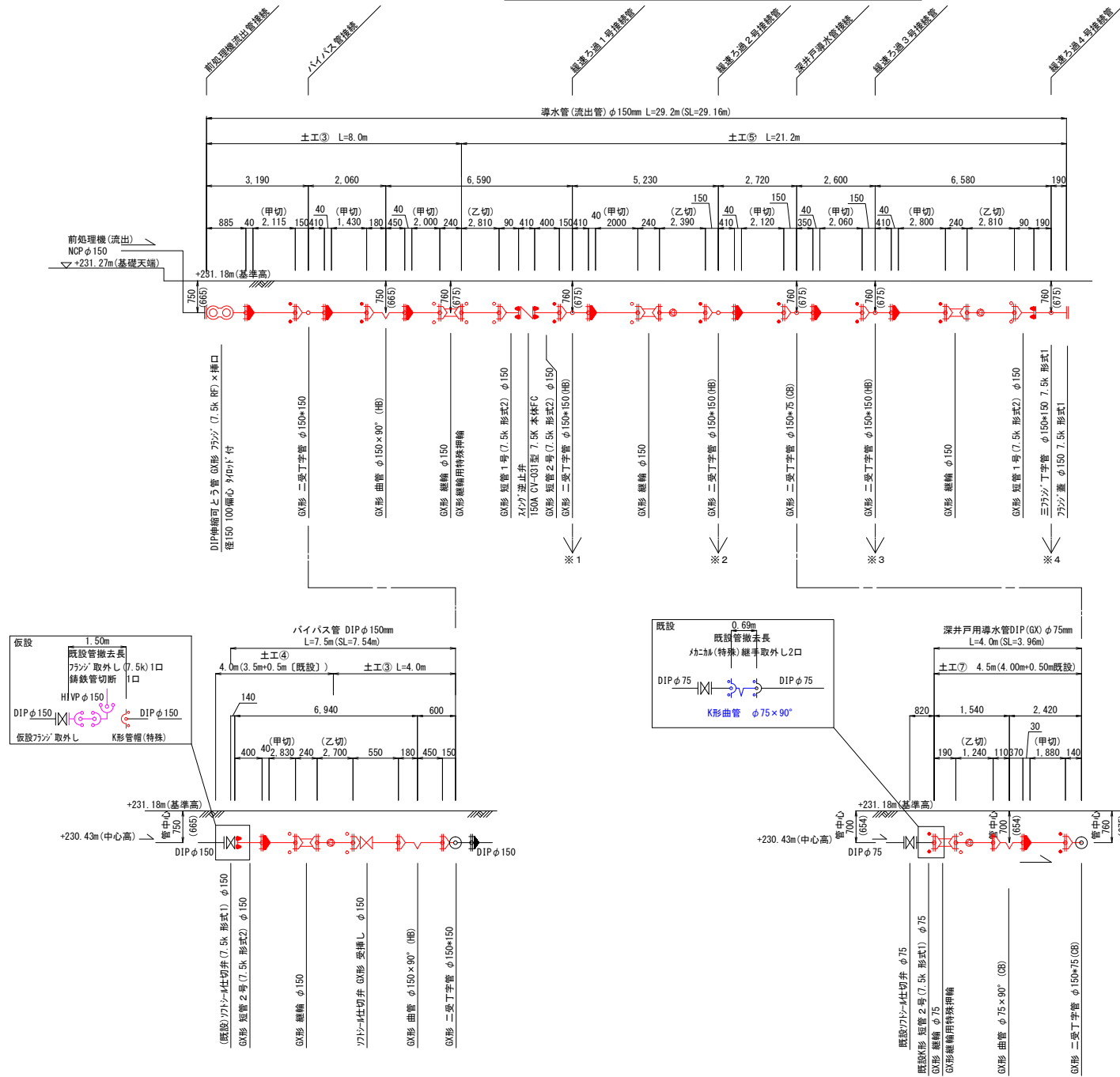


凡 例	
	GX継手 (3付有)
	GX継手 (3付無)
	GX継手 (掃突有)
	フランジ継手 (GF)
	フランジ継手 (RF)
	G-Link
	梅花型継手 (離防付)
	ねじ込み・TS継手
	HB 平面曲
	VB 縦断曲
	CB ひねり曲











- (特記事項)
- 設計水圧は0.75MPa以下
  - 一体化長さを確保するため直管受け口には、3付を設置する事。
  - 埋設管の深さ寸法( )内数値は、土被り値である。

起 工			
年 度	令和 7 年度		
工事名称	西海地区西部浄水場前処理装置更新工事		
図面名称	浄 水 施 設 西部浄水場内配管割図(流入管)		
縮 尺	S=1:Non	番 号	18
長 崎 県 西 海 市			

西部浄水場内配管割図(流出管)1/2 縮尺 S=1:Non



凡 例

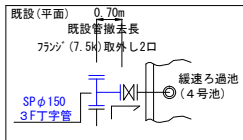
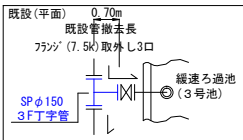
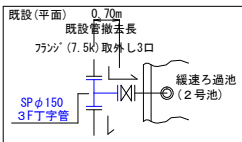
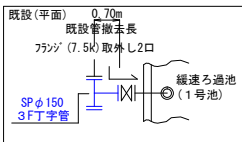
	GX継手 (3付有)
	GX継手 (3付無)
	GX継手 (挿突有)
	フランジ継手 (GF)
	フランジ継手 (RF)
	G-Link
	メカ型継手 (離防付)
	ねじ込み・TS継手
	HB 平面曲 VB 縦断曲
	CB ねり曲

- (特記事項)
- 設計水圧は0.75MPa以下
  - 一体化長さを確保するため直管受け口には、3付を設置する事。
  - 埋設管の深さ寸法( )内数値は、土被り値である。

起 工		
年 度	令和 7 年度	
工事名称	西海地区西部浄水場前処理装置更新工事	
図面名称	浄 水 施 設 西部浄水場内配管割図(流出管)1/2	
縮 尺	S=1:Non	番 号 19
長 崎 県 西 海 市		

## 縮尺 S=1:Non

既設緩速ろ過池配管接続



- 凡 例 —

- (特記事項)

起 工

年 度	令和 7 年度
-----	---------

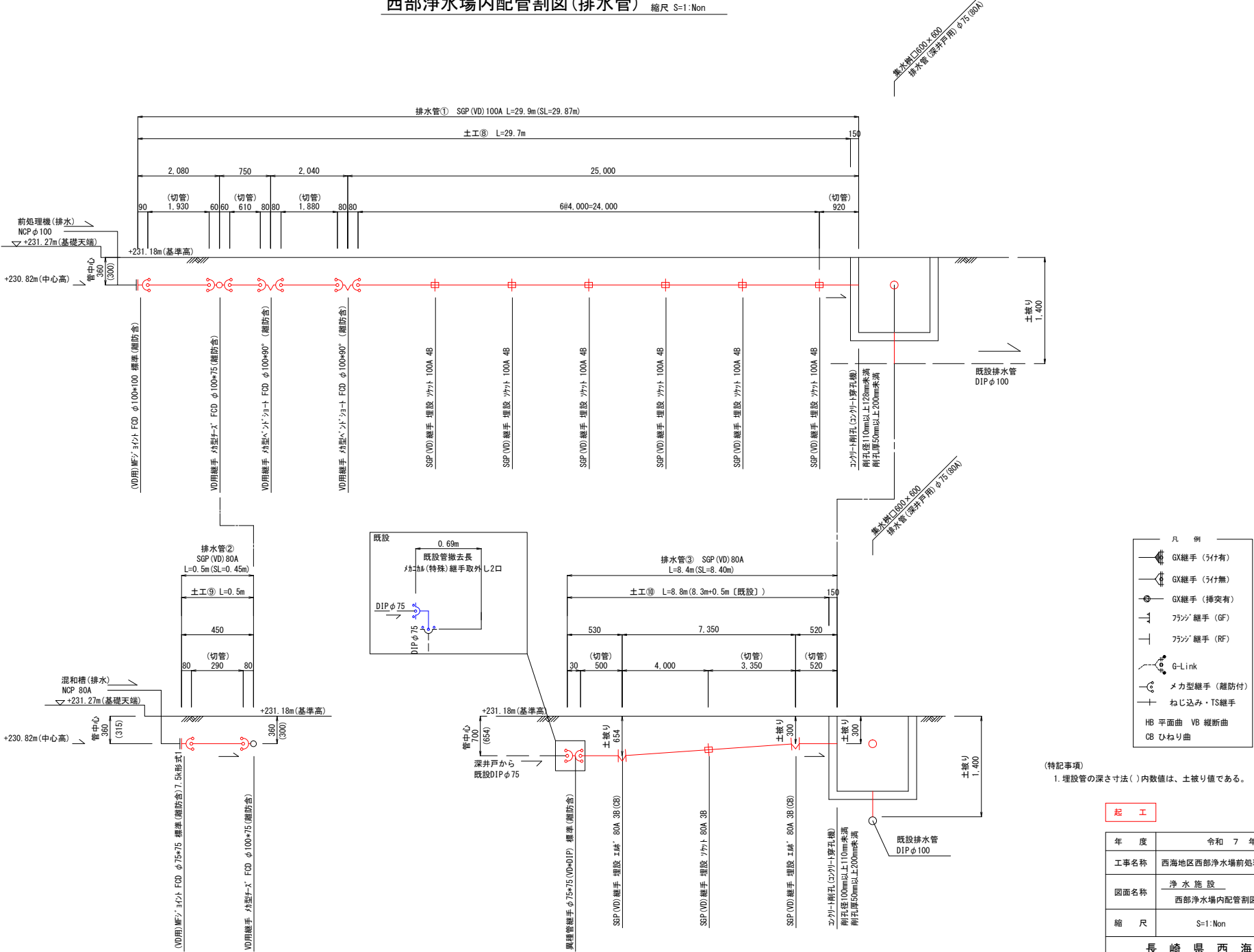
工事名称	西海地区西部浄水場前処理装置更新工事
------	--------------------

図面名称	<u>浄水施設</u> 西部浄水場内配管割図(流出管)2/2
------	-----------------------------------

縮 尺	S=1:Non	番 号	20
-----	---------	-----	----

長崎県西海市

西部浄水場内配管割図(排水管) 縮尺 S=1:Non



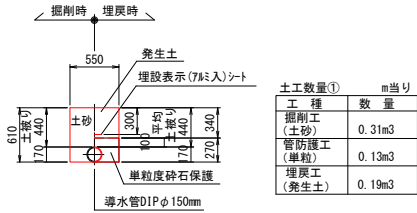
(特記事項)  
1. 埋設管の深さ寸法( )内数値は、土被り値である。

起 工			
年 度	令和 7 年度		
工事名称	西海地区西部浄水場前処理装置更新工事		
図面名称	浄 水 施 設		
	西部浄水場内配管割図(排水管)		
縮 尺	S=1:Non	番 号	21
	長 崎 県 西 海 市		

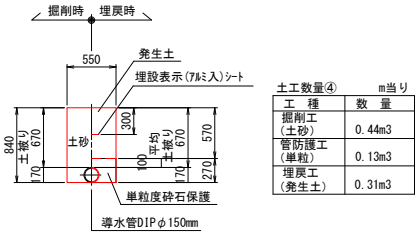
西部浄水場内配管土工図

縮尺 S=1:30 (A1)  
縮尺 S=1:60 (A3)

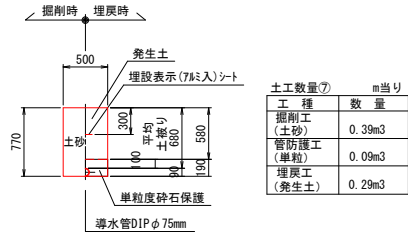
土工①断面図



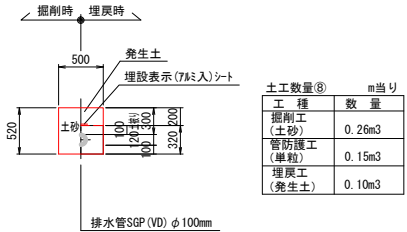
土工④断面図



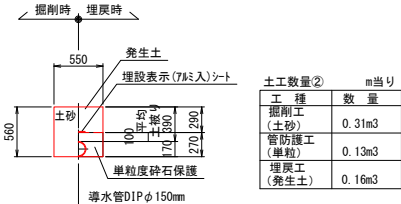
土工⑦断面図



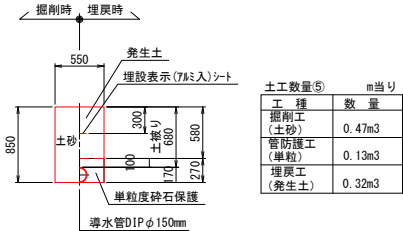
土工⑧断面図



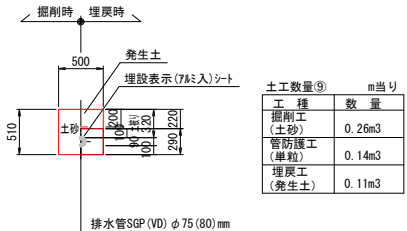
土工②断面図



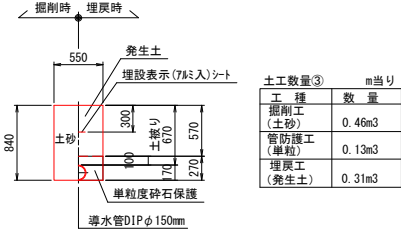
土工⑤断面図



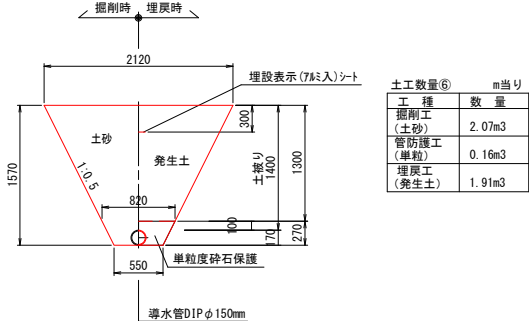
土工⑨断面図



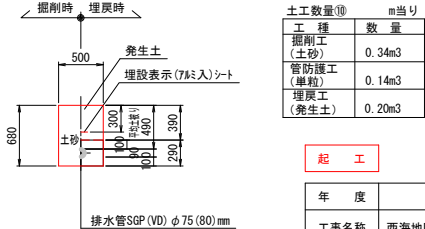
土工③断面図



土工⑥断面図



土工⑩断面図



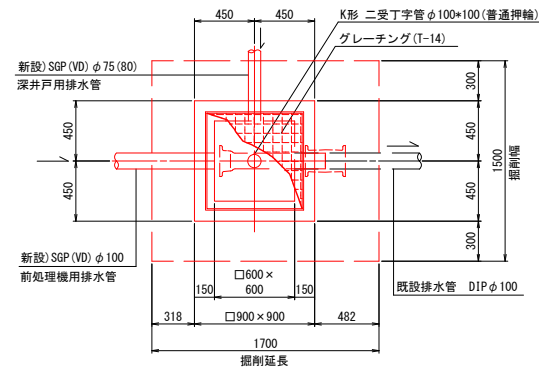
起工

年度	令和 7 年度		
工事名称	西海地区西部浄水場前処理装置更新工事		
図面名称	浄水施設 西部浄水場内配管土工図		
縮尺	S=1:30	番号	22
長 崎 県 西 海 市			

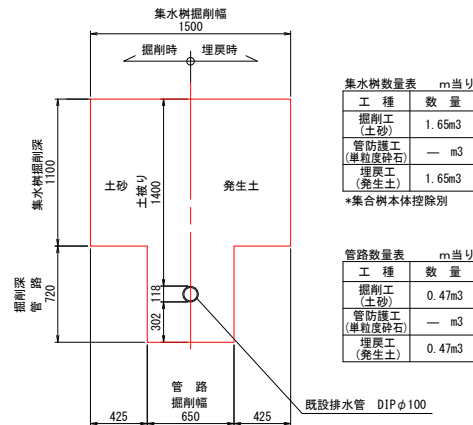
縮尺 S=1:20 (A1)  
縮尺 S=1:40 (A3)

縮尺 S=1:40 (A3)

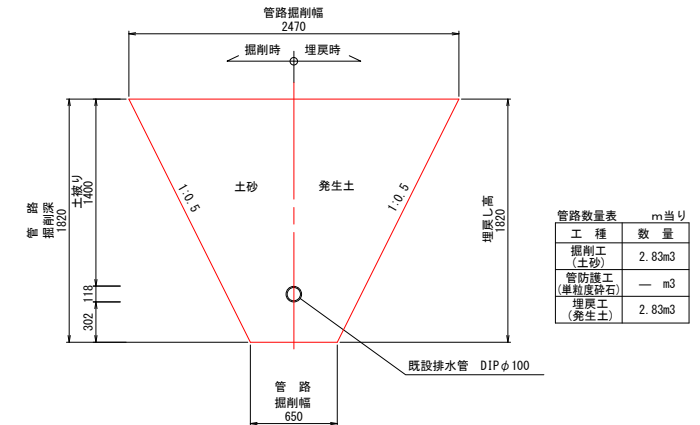
平面图



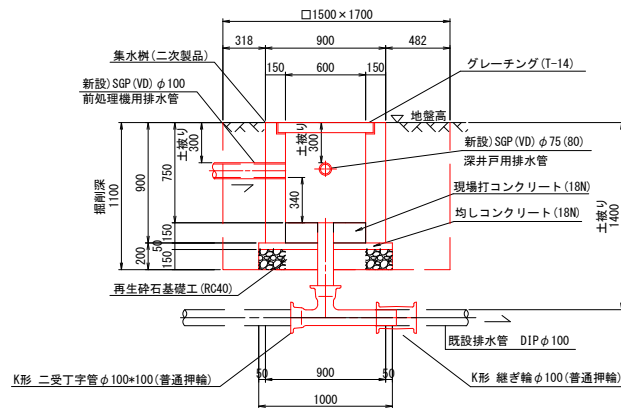
土工断面図



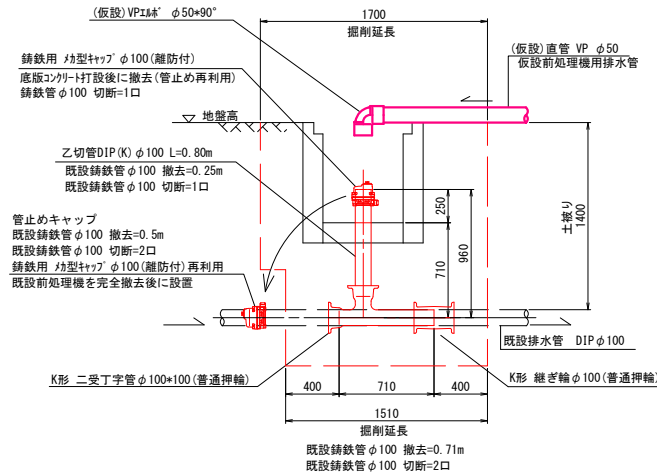
管止め土工断面図

掘削延長 $L=1.0\text{m}$ 

## 断面図



仮設配管詳細図



(特記事項)

1. 管止め位置は、極力集水樹近くで設置する事。

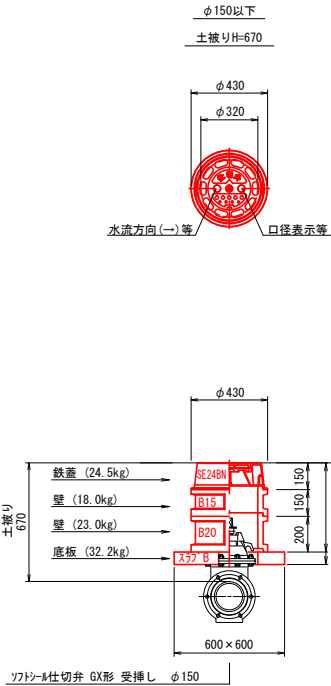
起 工			
年 度	令和 7 年度		
工事名称	北海道西部浄水場前処理装置更新工事		
図面名称	<u>浄 水 施 設</u> 排水集水樹構造図		
縮 尺	S=1:20 <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td>番号</td> <td>23</td> </tr> </table>	番号	23
番号	23		
長 崎 県 西 海 市			

仕切弁室・逆止弁室標準図（参考図）

S=1:15 (A1)  
S=1:30 (A3)

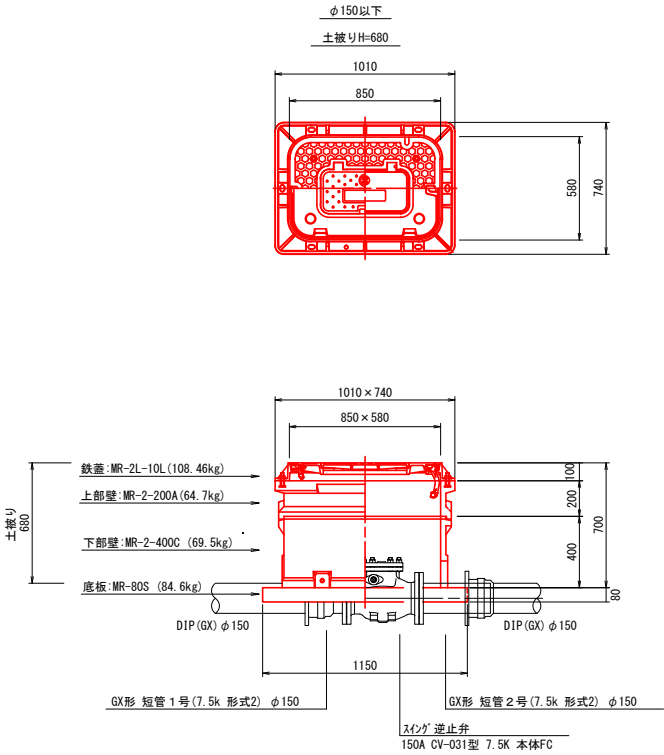
仕切弁室構造図（参考図）

参考型式：B壁（コンクリート製）



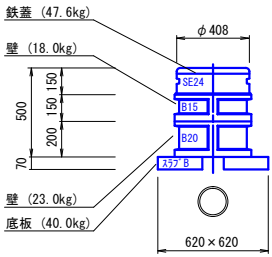
逆止弁室構造図（参考図）

参考型式：MR-2（レジン製）



既設仕切弁室撤去図

総重量=128.6kg/基



起 工

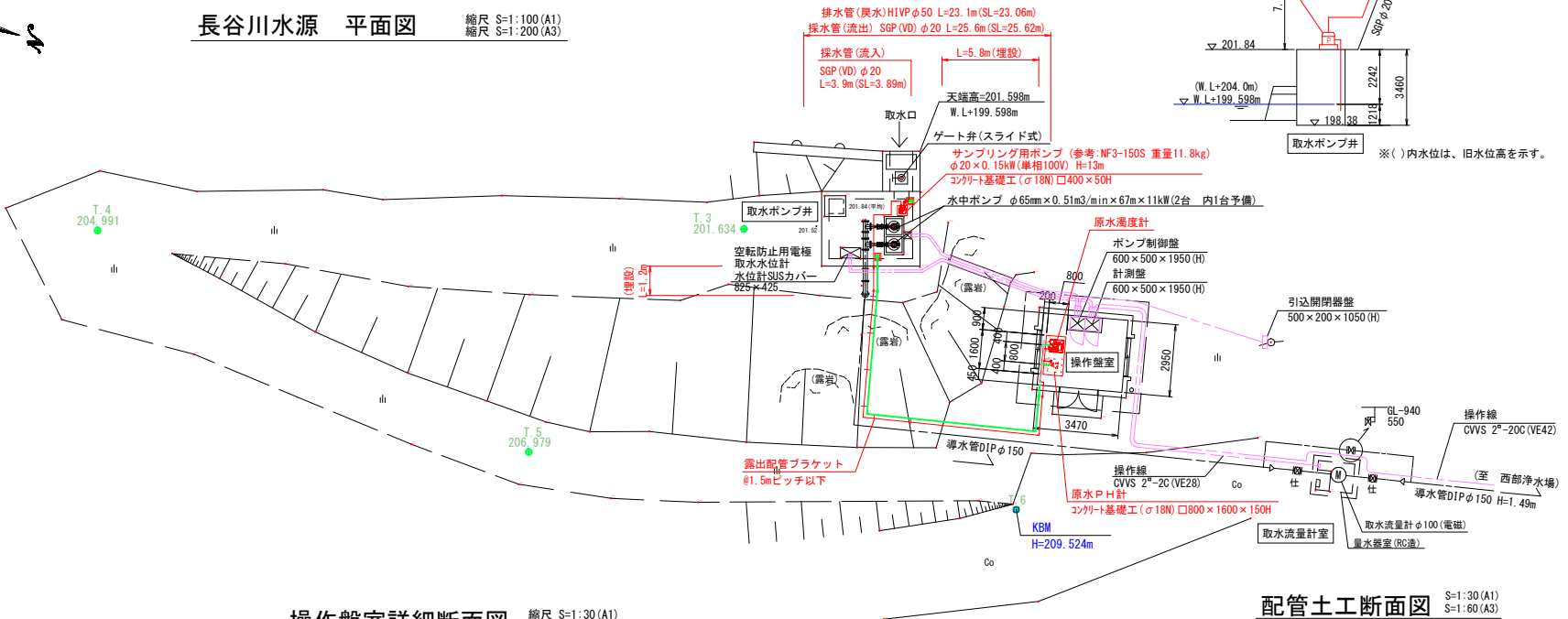
年 度	令和 7 年度		
工事名称	西海地区西部浄水場前処理装置更新工事		
図面名称	浄 水 施 設 仕切弁室・逆止弁室標準図（参考図）		
縮 尺	S=1:15	番 号	24
長 崎 県 西 海 市			



長谷川水源 原水濁度計及び原水PH計施設計画図



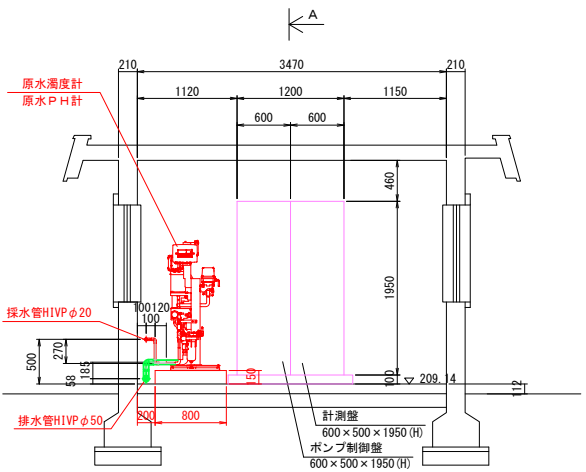
長谷川水源 平面図 縮尺 S=1:100 (A1)  
縮尺 S=1:200 (A3)



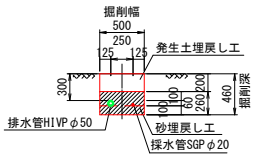
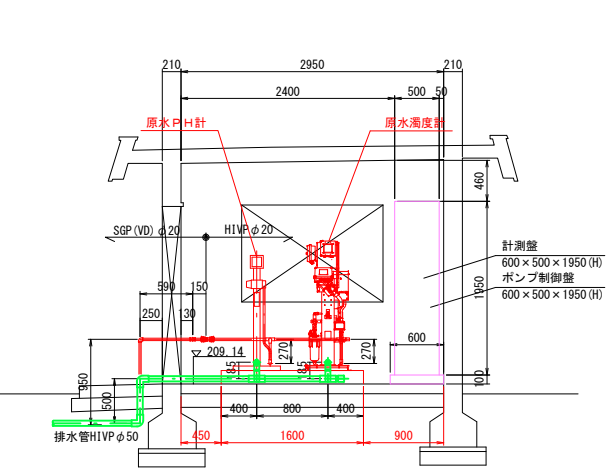
操作盤室詳細断面図 縮尺 S=1:30 (A1)  
縮尺 S=1:60 (A3)

配管土工断面図 S=1:30 (A1)  
S=1:60 (A3)

正面図

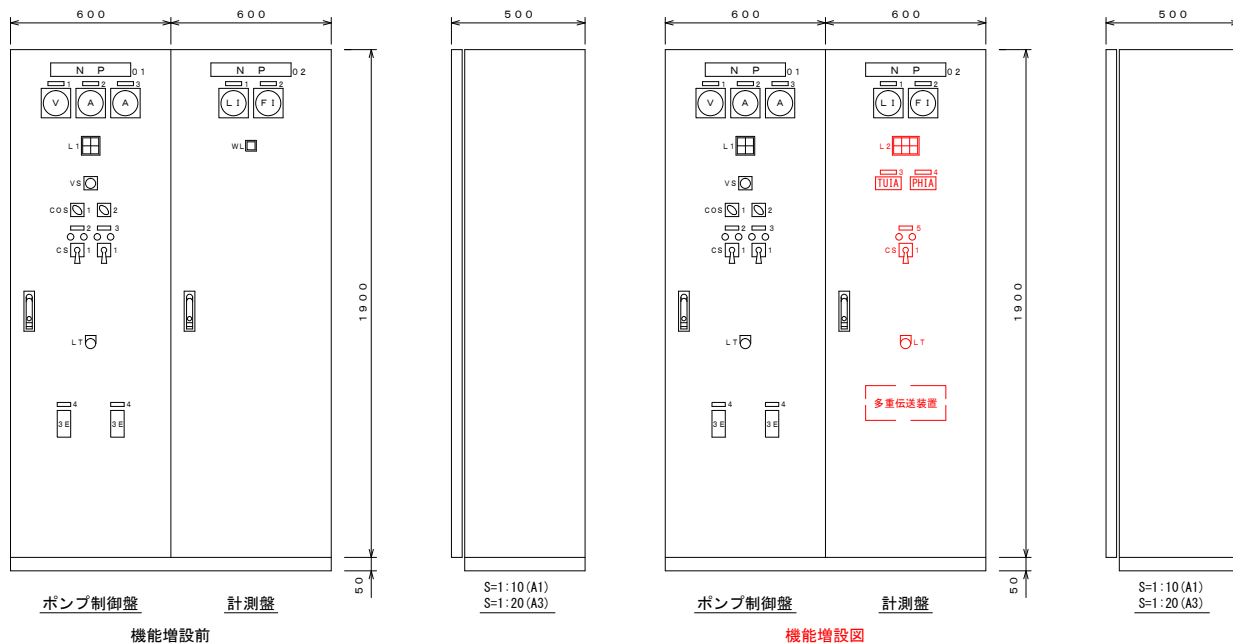


A～断面図



- (特記事項)
1. 本図面は参考図とし、承認図により決定する。
  2. 西部配水池 H.W.L.=226.65m (基準) とする標高に改正

起 工			
年 度	令和 7 年度		
工事名称	西海地区西部浄水場前処理装置更新工事		
図面名称	水 源 施 設		
	長谷川水源 原水濁度計及び原水PH計施設計画図		
縮 尺	図示	番 号	26
長 崎 県 西 海 市			



記号	名称
NP01	ポンプ制御盤
1	主幹
2	No. 1取水ポンプ
3	No. 2取水ポンプ
COS1	現場-中央
2	No. 1-No. 2
CS1	停止-運転
VS	RS-ST-TR
LT	ランプテスト
NP02	計測盤
1	水源水位
2	取水流量
3	原水濁度
4	原水PH
5	サンプリングポンプ
CS1	停止-運転
LT	ランプテスト

L1		WL
No. 1 取水ポンプ 故障	水源 低水位	電源
No. 2 取水ポンプ 故障	予備	

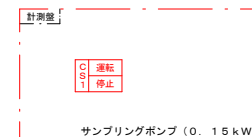
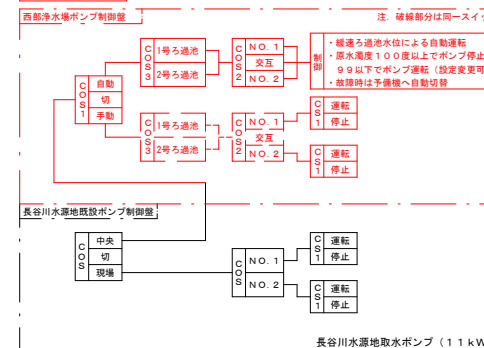
L2		
100V 電源	原水濁度 異常高	多重伝送装置 異常
サンプリング ポンプ MCCB動作	原水PH 異常	予備

#### 既設盤機能増設

##### 機能増設内容

- 西部浄水場と既設操作線にて受け渡しを行っている既設接点信号を、計測盤に新設する多重伝送装置へ配線を変更する。
- 計測盤の電源表示灯を撤去し、デジタル指示計2台・6窓表示灯・操作開閉器及びランプテスト部の取り付け配線を行う。
- 計測盤にMCCB2P30AF×1台、MCCB2P30AFAL付き×1台、C2P30AF×2台、電磁接触器×1台の取り付け配線を行う。
- 計測盤に多重伝送装置×1台及び避雷器×5台の取り付け配線を行う。
- 上記に関連する盤内配線及び端子台等の取り付けを行う。
- 取付部材等は電気計装設備系統図、主回路単線図及び盤図を参照する。

#### 機器運転方案



- 付記1. 赤色は新設または更新を示す  
2. 青色は機能増設を示す  
3. 黒色は既設を示す

起 工	
年 度	令和 7 年度
工事名称	西海地区西部浄水場前処理装置更新工事
図面名称	浄 水 施 設 長谷川水源地 機能増設図
縮 尺	S=1:10
番 号	27
長 崎 県 西 海 市	

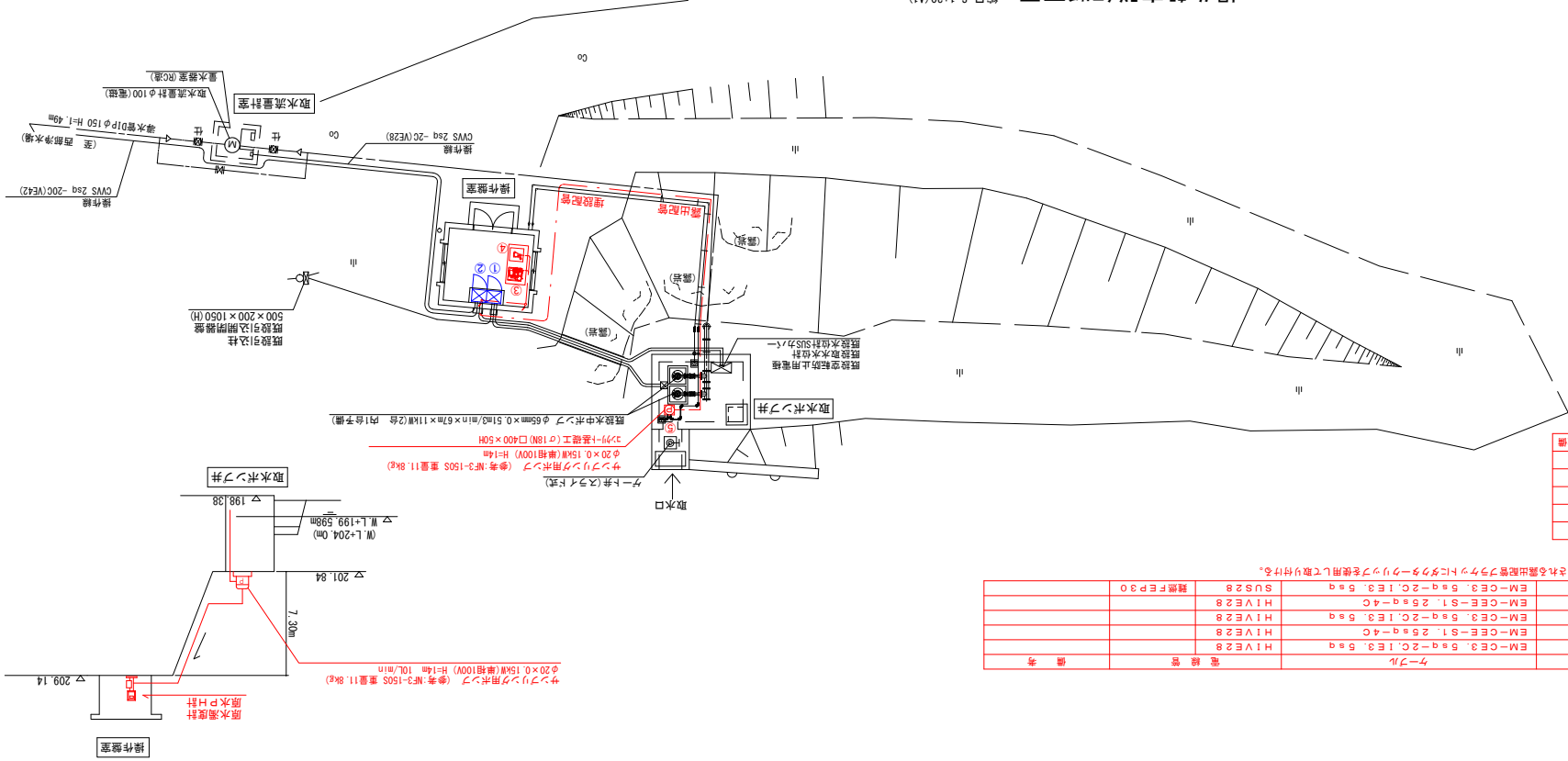
#### 長谷川水源地 機能増設図

長谷川水源 配線表

目	至	ケーブル	電 線 管	備 考
既設計測盤	原水濁度計	EM-CES. 5a-q-2C. IE3. 5a-q		
既設計測盤	原水PH計	EM-CES-S1. 25a-q-4C		
既設計測盤	原水PH計	EM-CES. 5a-q-2C. IE3. 5a-q		
既設計測盤	原水濁度計	EM-CES-S1. 25a-q-4C		
既設計測盤	原水PH計	EM-CES. 5a-q-2C. IE3. 5a-q		
既設計測盤	原水濁度計	SUS28	難燃FEP30	

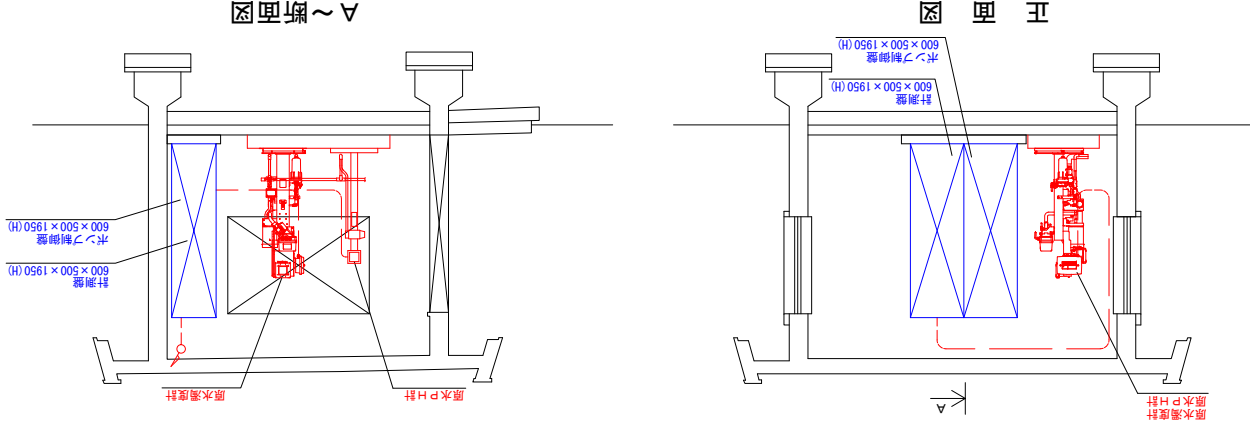
付記、露出配管前はSUS28とし、水道配管で設置される露出配管はクランクパイプにクランクパイプを使用して取り付ける。

記 号	名 称
①	既設ポンプ制御盤（今回機能増設）
②	既設計測盤（今回機能増設）
③	原水濁度計（新設）
④	原水PH計（新設）
⑤	サブメータ用パイプ（新設）別途機械設備



操作盤室詳細断面図

縮尺 S=1:30 (A1)  
縮尺 S=1:60 (A3)

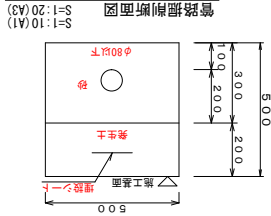


長谷川水源電気配線図

縮尺 S=1:100 (A1)  
縮尺 S=1:200 (A3)

長 崎 県 西 海 市	縮 尺	S=1:100
図面名称	水 源 施 設	長谷川水源電気配線図
工事名称	西海地区西部浄水場前処理装置更新工事	
年 度	令和 7 年度	

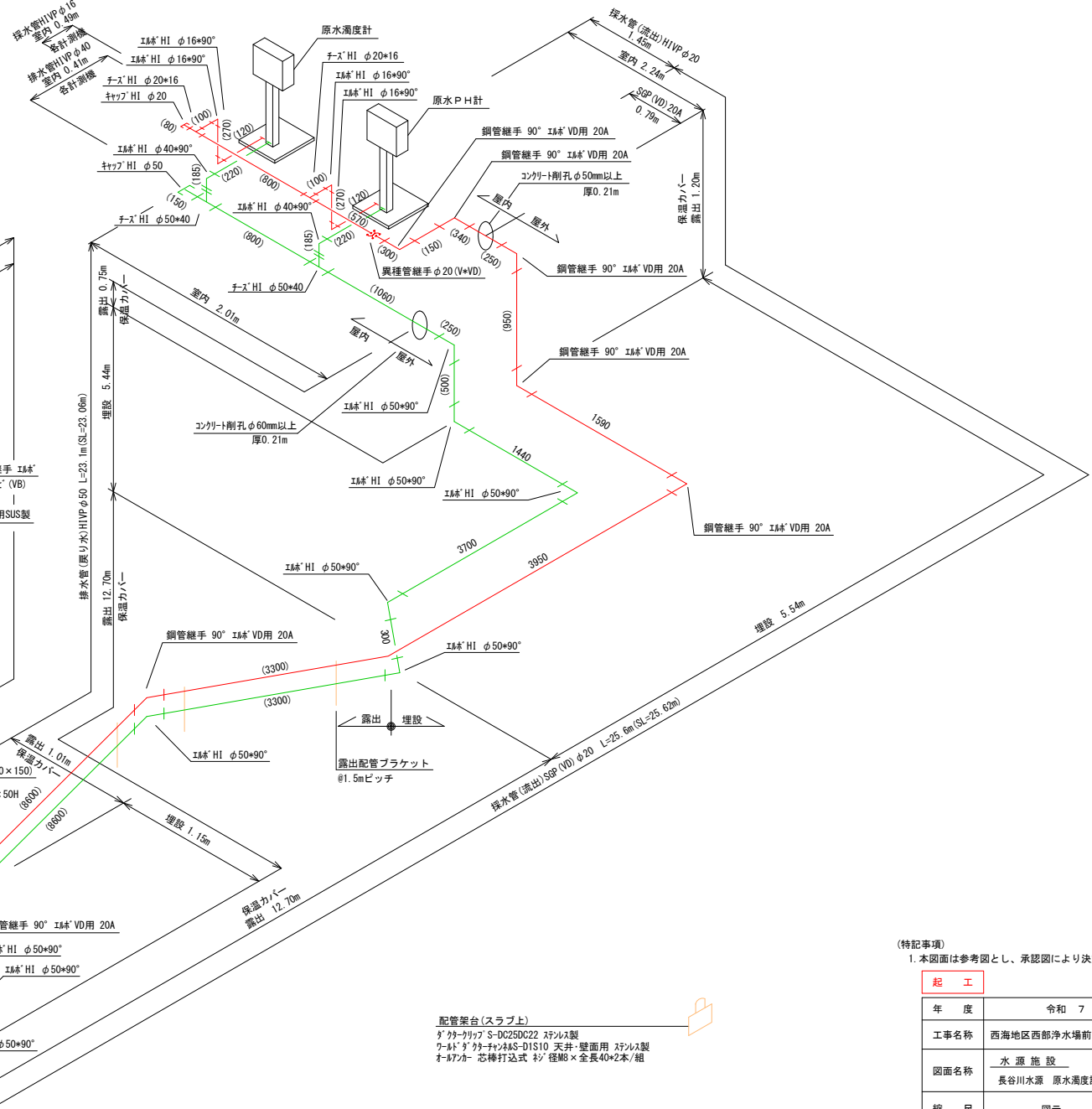
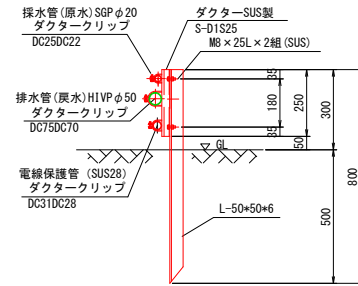
- 付記 1. 赤色は新設または更新を示す  
2. 青色は機能増設を示す  
3. 黒色は既設を示す



長谷川水源 原水濁度計廻り配管図(参考) 縮尺 S=1:Non

露出配管ブラケット(参考) S=1:10(A1)  
S=1:20(A3)

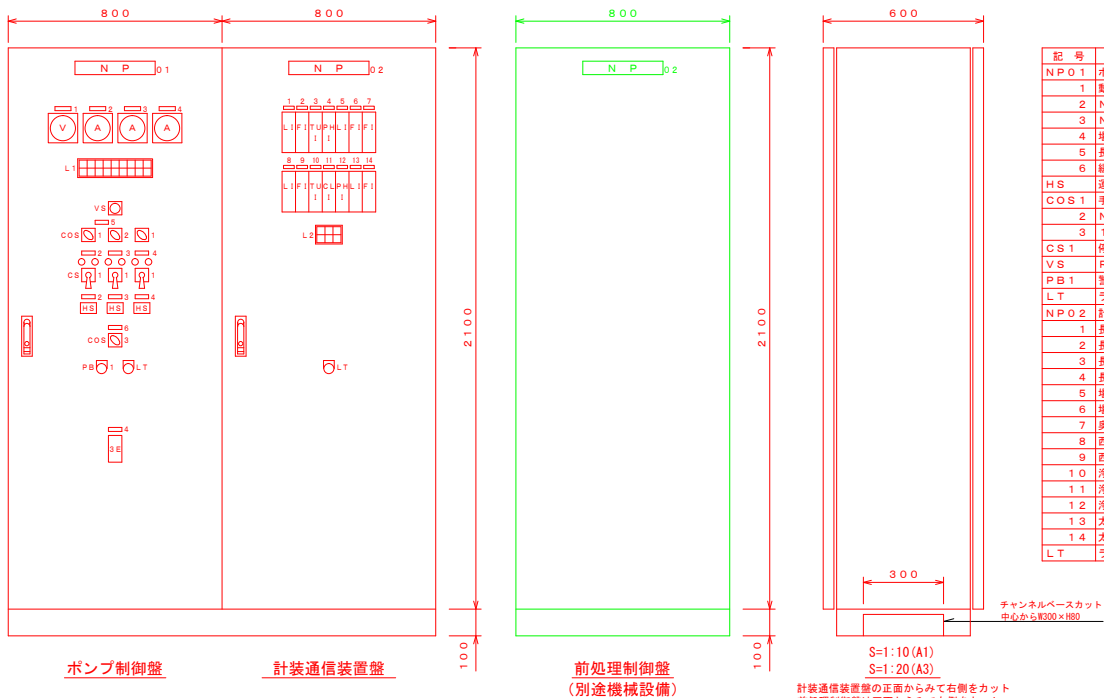
1.5m間隔設置 材質:全SUS製



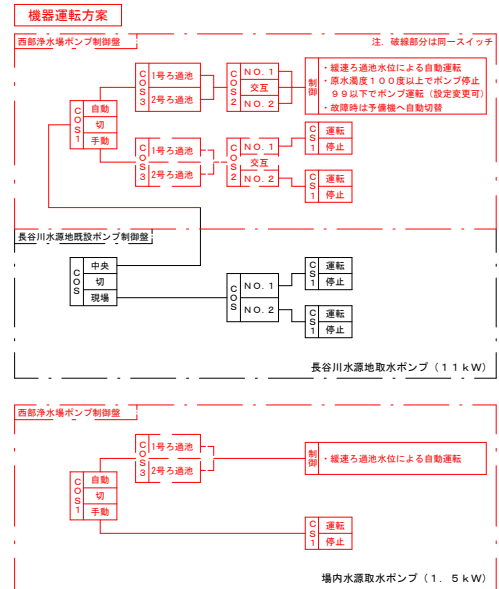
(特記事項)  
1. 本図面は参考図とし、承認図により決定する。

起 工			
年 度	令和 7 年度		
工事名称	西海地区西部浄水場前処理装置更新工事		
図面名称	水 源 施 設 長谷川水源 原水濁度計廻り配管図(参考)		
縮 尺	図示	番 号	29
長 崎 県 西 海 市			

配管架台(スラブ上)  
タタ-クリップ S-DC25DC22 ステンレス製  
ワール-タタ-クリップ S-D1S10 天井・壁面用 ステンレス製  
オ-ル-タタ-クリップ S-D1S10 天井・壁面用 ステンレス製

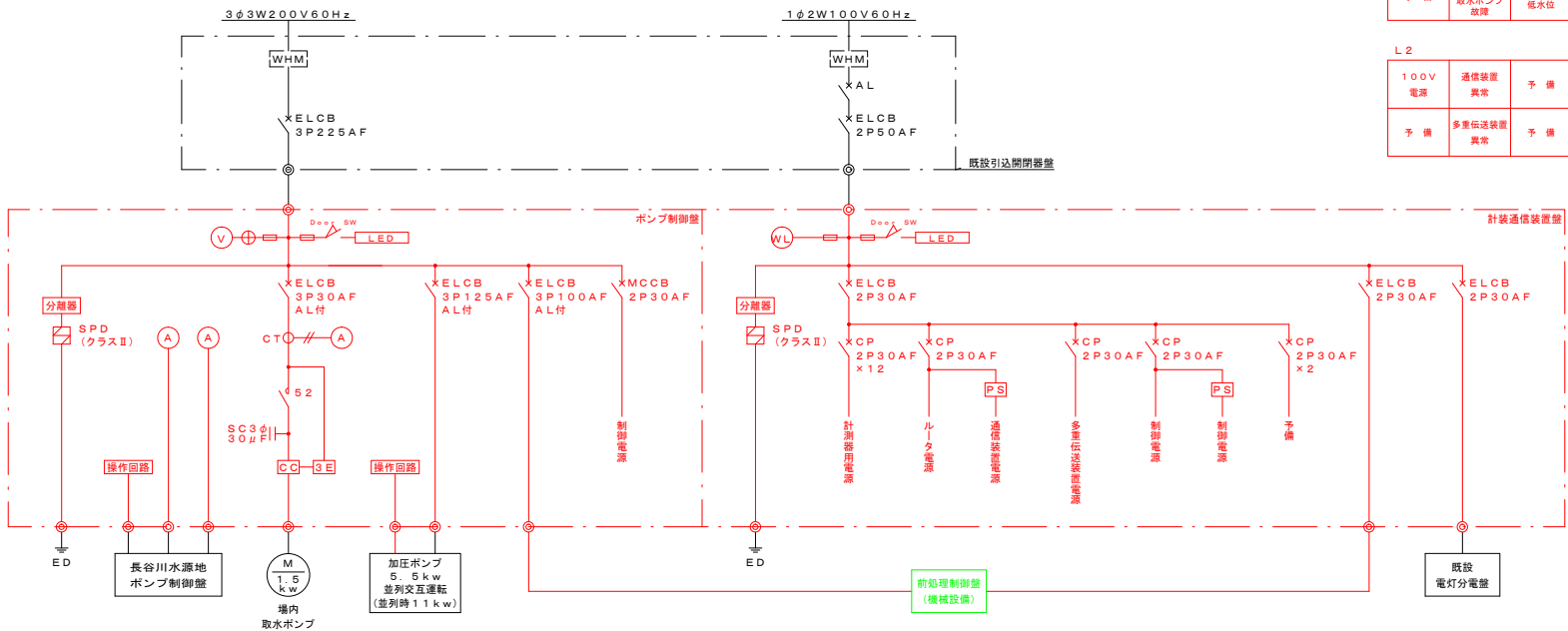


記 号	名 称
NP 0 1	ポンプ制御盤
1	動力主幹
2	No. 1 取水ポンプ
3	No. 2 取水ポンプ
4	場内取水ポンプ
5	長谷川水源池
6	緩速ろ過池自動切替
HS	運転時間計
COS 1	手動一切自動
2	No. 1 交互-No. 2
3	1号ろ過池-2号ろ過池
CS 1	停止-運転
VS	RS-ST-TR
PB 1	警報停止
LT	ランプテスト
NP 0 2	計装通信装置盤
1	長谷川水源池水位
2	長谷川水源池取水流量
3	長谷川水源池原水濁度
4	長谷川水源池原水PH
5	場内水源取水井水位
6	場内水源取水流量
7	奥野地区配水流量
8	西部配水池水位
9	西部配水池配水流量
10	浄水濁度
11	浄水残留塩素
12	浄水PH
13	太田和配水池水位
14	太田和配水池配水流量
LT	ランプテスト



L 1	長谷川水源池	長谷川水源池取水ポンプ	予 備	長谷川水源池原水濁度異常高	場内取水ポンプE L C B動作	予 備	加圧ポンプ電源用E L C B動作	加圧ポンプ	予 備
予 備	長谷川水源池取水ポンプ故障	長谷川水源池低水位	長谷川水源池原水PH異常	場内取水ポンプS E動作	場内取水井低水位	予 備	加圧ポンプ故障	予 備	

L 2	100V電源	通信装置異常	予 備
予 備	多重伝送装置異常	予 備	



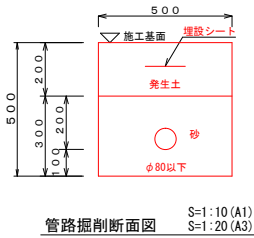
主回路単線図

西部浄水場 盤姿図、主回路単線図

- 付記 1. 赤色は新設または更新を示す  
2. 青色は機能増設を示す  
3. 黒色は既設を示す

起 工		
年 度	令和 7 年度	
工事名称	西海地区西部浄水場前処理装置更新工事	
図面名称	浄 水 施 設 西部浄水場盤姿図、主回路単線図	
縮 尺	S=1:10	番 号 30
長 崎 県 西 海 市		

記 号	名 称
①	既設動力計測壁（今回撤去）
②	既設ポンプ制御壁（今回撤去）
③	既設計測子レメータ壁（今回撤去）
①	ポンプ制御壁（新設）
②	計装通信装置壁（新設）
③	水処理制御壁（新設）別途機械設備
PB1	400×400×300（SUS、WP）
PB2	300×300×200（SUS、WP）
PB3	200×200×150（SUS、WP）



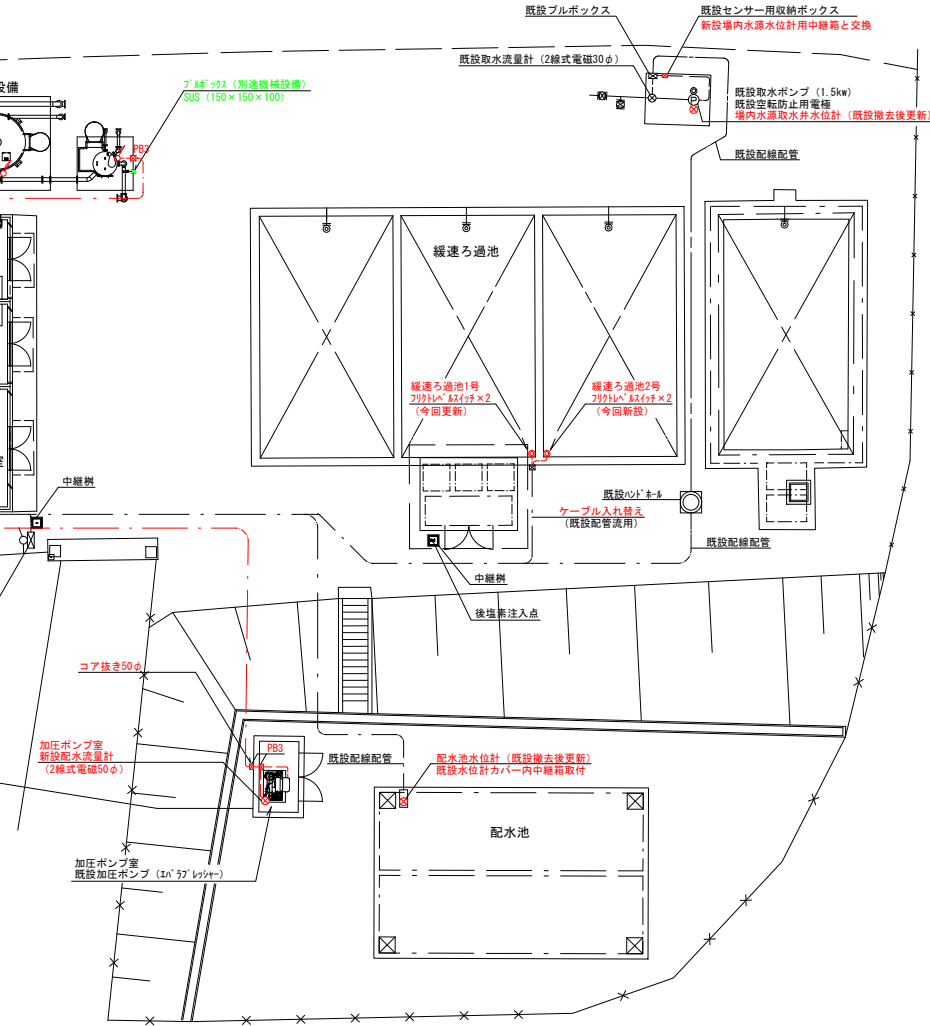
西部浄水場 構内配線表

自	至	ケーブル	電 線 管	備 考
電力会社引込点	既設引込開閉器壁	既設動力用ケーブル	既設配管	
電力会社引込点	既設引込開閉器壁	既設電灯用ケーブル	既設配管	
既設引込開閉器壁	ポンプ制御壁	既設動力用ケーブル	既設配管	
既設引込開閉器壁	計装通信装置壁	既設電灯用ケーブル	既設配管	
NTT光引込点	既設保安装置箱	光ケーブル（別途NTT引込）	既設CP25	
既設保安装置箱	計装通信装置壁	光ケーブル（別途NTT引込）	既設CP25	
ポンプ制御壁	既設場内水源取水ポンプ	既設CV5.6sq-3C.1E3.6sq	既設VE28	既設FEP30
ポンプ制御壁	既設場内水源空転防止用電極	既設CVV2sq-3C	既設VE28	既設FEP30
ポンプ制御壁	緩速ろ過池1号フリクト	EM-CEE1.25sq-6C		既設保管管VE22
ポンプ制御壁	緩速ろ過池2号フリクト	既設CVV2sq-3Cと入替	既設VE28	フリクト更新 フリクト新設
ポンプ制御壁	加圧ポンプ室既設加圧ポンプ	既設動力用ケーブル	既設配管	
ポンプ制御壁	加圧ポンプ室既設加圧ポンプ	EM-CEE-S1.25sq-5C	HIVE22	PVC24 既燃FEP50 HIVE54-G
計装通信装置壁	加圧ポンプ室配水流量計	EM-CEE-S1.25sq-2C.1E3.5sq	HIVE22	運転、故障信号用 PB内専用ケーブル接続
計装通信装置壁	場内水源取水流量計	既設CVVS2sq-2C.1E3.6sq		
計装通信装置壁	場内水源取水計用中継箱	既設CVVS2sq-4C.1E3.6sq	既設VE36	既設FEP40
水位計用中継箱	場内水源取水井水位計	水位計用専用ケーブル		センサー用収納箱と交換 PB内専用ケーブル接続
計装通信装置壁	配水池水位計用中継箱	既設CVVS2sq-2C.1E3.6sq	既設VE28	既設保管管VE22
配水池水位計用中継箱	配水池水位計	水位計用専用ケーブル		既設水位計カバー内取付 既設静電容量式と交換
計装通信装置壁	配水流量計	既設CVVS2sq-5C	既設VE28	
長谷川水源池	西部浄水場	既設CVVS2sq-20C	既設VE42	
前処理制御壁（機械設備）	ろ水混和用急速攪拌機（機械設備）	EM-CE3.5sq-4C	HIVE28	PVC30 既燃FEP30 HIVE54-A
前処理制御壁（機械設備）	ろ水混和用電極（機械設備）	EM-CEE-S1.25sq-3C	HIVE22	PVC24 既燃FEP30
前処理制御壁（機械設備）	ろ水混和用電極（機械設備）	EM-CEE2sq-7C	HIVE28	PVC30 既燃FEP30
前処理制御壁（機械設備）	N.O.1ろ水切替弁（機械設備）	EM-CEE2sq-7C	HIVE28	PVC30 既燃FEP30
ポンプ制御壁	接地（ED）	既設接地線		既設管休、避雷器アース 計装アース
計装通信装置壁	接地（ED）	既設接地線		

※1 既設壁から新設壁への切替は、5時間以内に終わらせること。  
※2 前処理設備の仮設に係わる配線工事等は、機械設備にて行うこと。

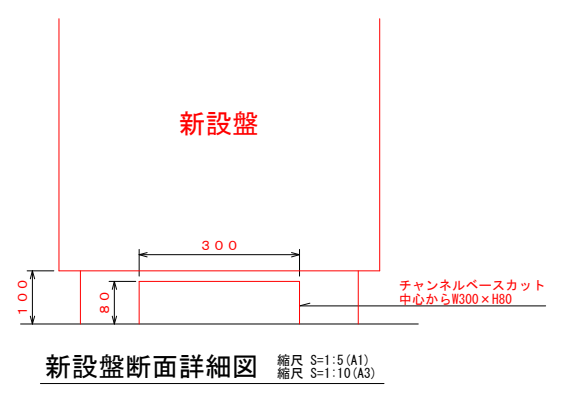
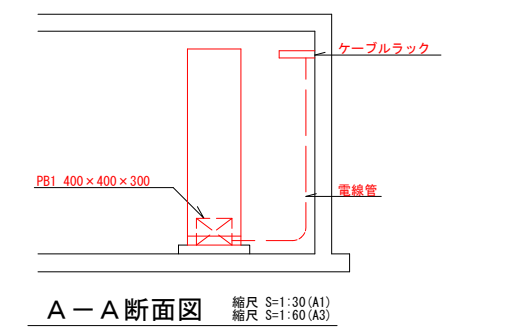
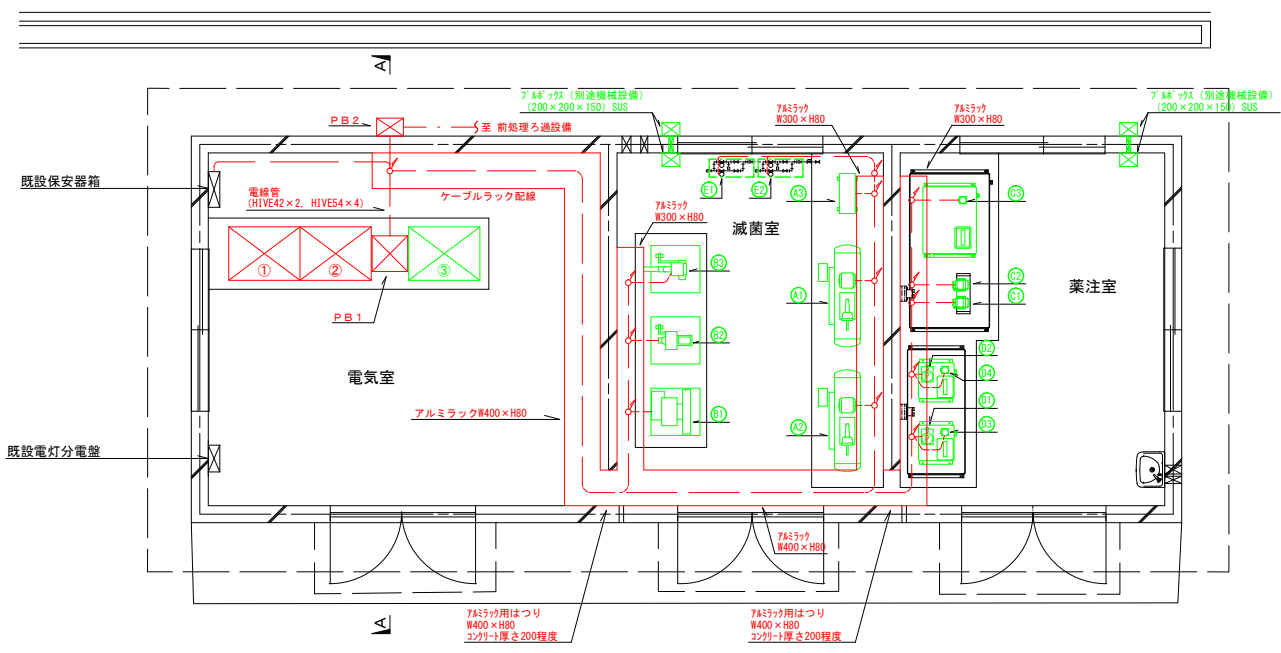
西部浄水場構内配線図

縮尺 S=1:100 (A1)  
縮尺 S=1:200 (A3)



付記1. 赤色は新設または更新を示す  
2. 青色は機能増設を示す  
3. 黒色は既設を示す

起 工	
年 度	令和 7 年度
工事名称	西海地区西部浄水場前処理装置更新工事
図面名称	浄 水 施 設 西部浄水場構内配線図
縮 尺	S=1:100
番 号	31
長 崎 県 西 海 市	



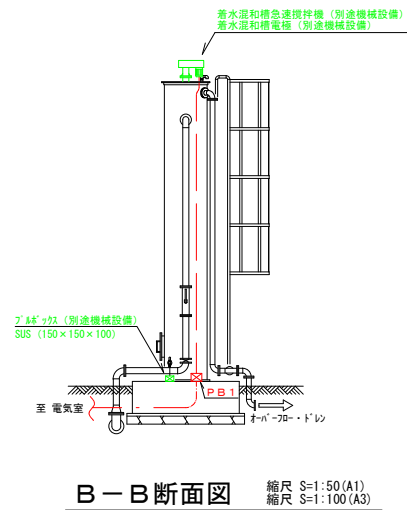
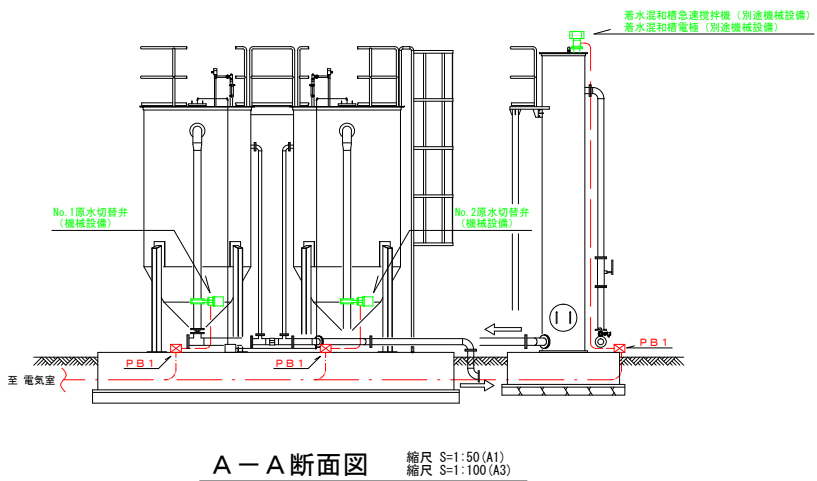
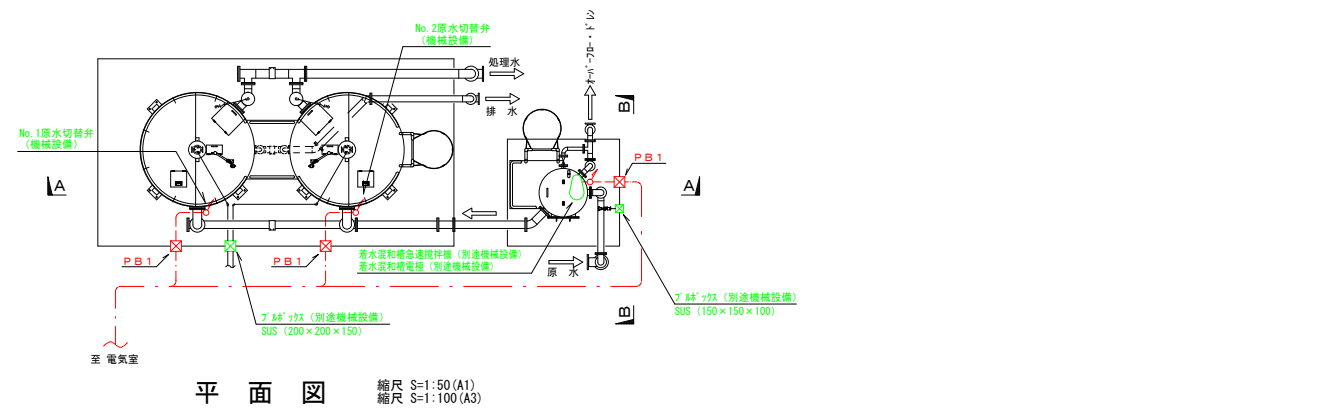
記号	名称
A1	No. 1コンプレッサー 別途機械設備
A2	No. 2コンプレッサー 別途機械設備
A3	エアードライヤー 別途機械設備
B1	浄水濁度計 別途機械設備
B2	浄水残塩計 別途機械設備
B3	浄水PH計 別途機械設備
C1	No. 1凝集剤注入ポンプ 別途機械設備
C2	No. 2凝集剤注入ポンプ 別途機械設備
C3	凝集剤貯留槽レベルスイッチ 別途機械設備
D1	No. 1後塩素注入ポンプ 別途機械設備
D2	No. 2後塩素注入ポンプ 別途機械設備
D3	No. 1塩素剤貯留槽レベルスイッチ 別途機械設備
D4	No. 2塩素剤貯留槽レベルスイッチ 別途機械設備
E1	No. 1エアユニット 別途機械設備
E2	No. 2エアユニット 別途機械設備
①	ポンプ制御盤 (新設)
②	計装通信装置 (新設)
③	水処理制御盤 (新設) 別途機械設備
PB1	400×400×300 (SUS, WP)
PB2	300×300×200 (SUS, WP)

西部浄水場 動力配線表						
自	至	ケーブル	電 線 管		備 考	
ポンプ制御盤	前処理制御盤 (機械設備)	EM-CE5. 5sq-3C. 1E5. 5sq	既設ビット		電源用	
ポンプ制御盤	前処理制御盤 (機械設備)	EM-CEE1. 25sq-2C	既設ビット		取水ポンプ運転信号	
計装通信装置	前処理制御盤 (機械設備)	EM-CE5. 5sq-2C. 1E5. 5sq	既設ビット		電源用	
計装通信装置	前処理制御盤 (機械設備)	EM-CEE1. 25sq-20C×2本	既設ビット		運転・故障・警報信号	
計装通信装置	前処理制御盤 (機械設備)	EM-CEE-S1. 25sq-10C	既設ビット		計装信号	
計装通信装置	既設電灯分電盤	既設ケーブル	既設配管			
計装通信装置	既設保安器箱	NTT光回線用ケーブル (別途NTT施工)	HIVE36			
前処理制御盤 (機械設備)	No. 1コンプレッサー	EM-CE3. 5sq-4C	HIVE54-A	HIVE28	No.1エアユニット No.1エアユニット No.2エアユニット No.2エアユニット	
前処理制御盤 (機械設備)	No. 2コンプレッサー	EM-CE3. 5sq-4C	HIVE54-A	HIVE28		
前処理制御盤 (機械設備)	No. 1凝集剤注入ポンプ	EM-CE2sq-3C	HIVE42-B	HIVE22		
前処理制御盤 (機械設備)	No. 2凝集剤注入ポンプ	EM-CEE-S1. 25sq-2C	HIVE54-E	HIVE22		
前処理制御盤 (機械設備)	No. 1後塩素注入ポンプ	EM-CE2sq-3C	HIVE42-B	HIVE22		
前処理制御盤 (機械設備)	No. 2後塩素注入ポンプ	EM-CEE-S1. 25sq-2C	HIVE54-E	HIVE22		
前処理制御盤 (機械設備)	No. 1後塩素注入ポンプ	EM-CE2sq-3C	HIVE42-B	HIVE22		
前処理制御盤 (機械設備)	No. 2後塩素注入ポンプ	EM-CEE-S1. 25sq-5C	HIVE54-E	HIVE22		
前処理制御盤 (機械設備)	No. 2後塩素注入ポンプ	EM-CE2sq-3C	HIVE42-B	HIVE22		
前処理制御盤 (機械設備)	エアードライヤー	EM-CEE-S1. 25sq-5C	HIVE54-E	HIVE22		
前処理制御盤 (機械設備)	凝集剤貯留槽レベルスイッチ	EM-CE2sq-3C	HIVE54-D	HIVE22		
前処理制御盤 (機械設備)	凝集剤貯留槽レベルスイッチ	EM-CEE-S1. 25sq-2C	HIVE54-E	HIVE22		
前処理制御盤 (機械設備)	No. 1塩素剤貯留槽レベルスイッチ	EM-CEE-S1. 25sq-2C	HIVE42-C	HIVE22		
前処理制御盤 (機械設備)	No. 2塩素剤貯留槽レベルスイッチ	EM-CEE-S1. 25sq-2C	HIVE42-C	HIVE22		
前処理制御盤 (機械設備)	浄水濁度計	EM-CEE2sq-6C	HIVE54-D	HIVE22		
前処理制御盤 (機械設備)	浄水濁度計	EM-CEE-S1. 25sq-2C	HIVE42-C	HIVE22		
前処理制御盤 (機械設備)	浄水PH計	EM-CEE2sq-6C	HIVE54-D	HIVE22		
前処理制御盤 (機械設備)	浄水PH計	EM-CEE-S1. 25sq-2C	HIVE42-C	HIVE22		
前処理制御盤 (機械設備)	浄水残留塩素計	EM-CEE2sq-6C	HIVE54-D	HIVE22		
前処理制御盤 (機械設備)	浄水残留塩素計	EM-CEE-S1. 25sq-2C	HIVE42-C	HIVE22		
前処理制御盤 (機械設備)	No. 1空気主弁	EM-CEE2sq-6C	HIVE54-F	HIVE36		No.1エアユニット
前処理制御盤 (機械設備)	No. 1空気副弁	EM-CEE2sq-6C		HIVE36		No.1エアユニット
前処理制御盤 (機械設備)	No. 2空気主弁	EM-CEE2sq-6C		HIVE36	No.2エアユニット	
前処理制御盤 (機械設備)	No. 2空気副弁	EM-CEE2sq-6C		HIVE36	No.2エアユニット	

西部浄水場動力配線図 縮尺 S=1:30 (A1)  
縮尺 S=1:60 (A3)

付記 1. 赤色は新設または更新を示す  
2. 青色は機能増設を示す  
3. 黒色は既設を示す

起 工			
年 度	令和 7 年度		
工事名称	西海地区西部浄水場前処理装置更新工事		
図面名称	浄水施設 西部浄水場動力配線図		
縮 尺	S=1:30	番 号	32
長 崎 県 西 海 市			



西部浄水場 前処理ろ過設備配線表

自	至	ケーブル	電 線 管	備 考
前処理制御盤 (機械設備)	着水混和槽急速攪拌機 (機械設備)	EM-CE3. 5sq-4C	HIVE28 PVC30	難燃FEP30
前処理制御盤 (機械設備)	着水混和槽電極 (機械設備)	EM-CEE-S1. 25sq-3C	HIVE22 PVC24	難燃FEP30
前処理制御盤 (機械設備)	NO. 1原水切替弁 (機械設備)	EM-CEE2sq-7C	HIVE28 PVC30	難燃FEP30
前処理制御盤 (機械設備)	NO. 2原水切替弁 (機械設備)	EM-CEE2sq-7C	HIVE28 PVC30	難燃FEP30

記 号	名 称
PB1	200×200×150 (SUS, WP)

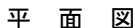
- 付記 1. 赤色は新設または更新を示す  
2. 青色は機能増設を示す  
3. 黒色は既設を示す

起 工			
年 度	令和 7 年度		
工事名称	西海地区西部浄水場前処理装置更新工事		
図面名称	浄 水 施 設 西部浄水場前処理ろ過設備詳細配線図		
縮 尺	S=1:50	番 号	33
長 崎 県 西 海 市			

西部浄水場前処理ろ過設備詳細配線図

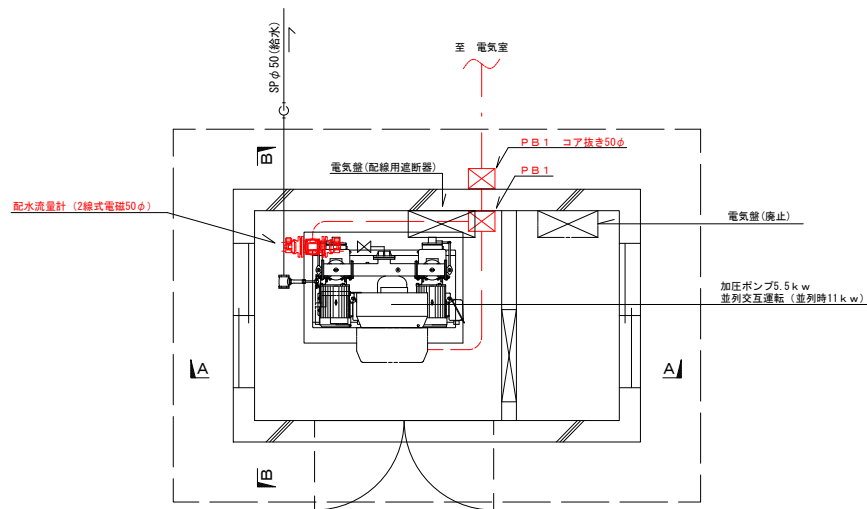
縮尺 S=1:50 (A1)  
縮尺 S=1:100 (A3)

## 縮尺 S=1:40 (A3)



A-A 断面图

長崎県西海市

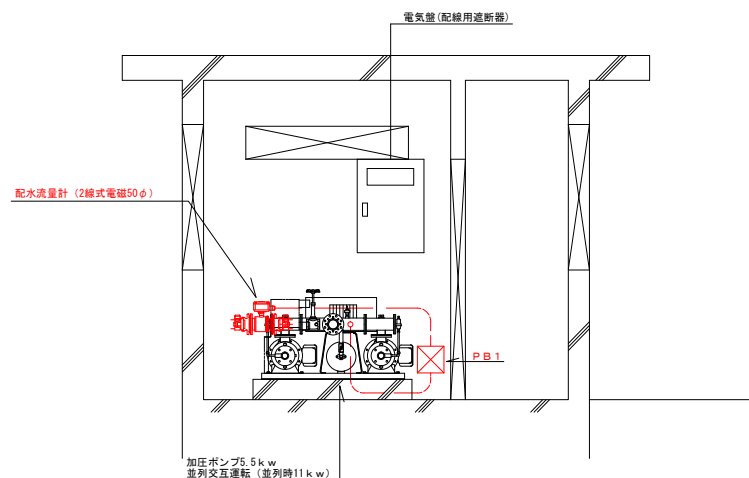


平面図 縮尺 S=1:20 (A1)  
縮尺 S=1:40 (A3)

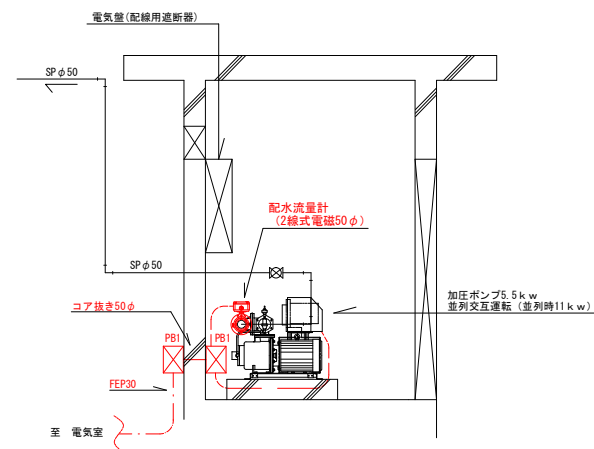
西部浄水場 加圧ポンプ室配線表

自	至	ケーブル	電 線 管		備 考
ポンプ制御盤	加圧ポンプ室既設加圧ポンプ	既設動力用ケーブル	既設配管		
ポンプ制御盤	加圧ポンプ室既設加圧ポンプ	EM-CEE-S1. 25sq-5C	HIVE22	PVC24	燃燃FEP50 運転、故障信号用
計装通信装置盤	加圧ポンプ室配水流量計	EM-CEE-S1. 25sq-2C. 1E3. 5sq	HIVE22		PB内専用ケーブル接続

記 号	名 称
PB1	200×200×150 (SUS, WP)



A-A断面図 縮尺 S=1:20 (A1)  
縮尺 S=1:40 (A3)



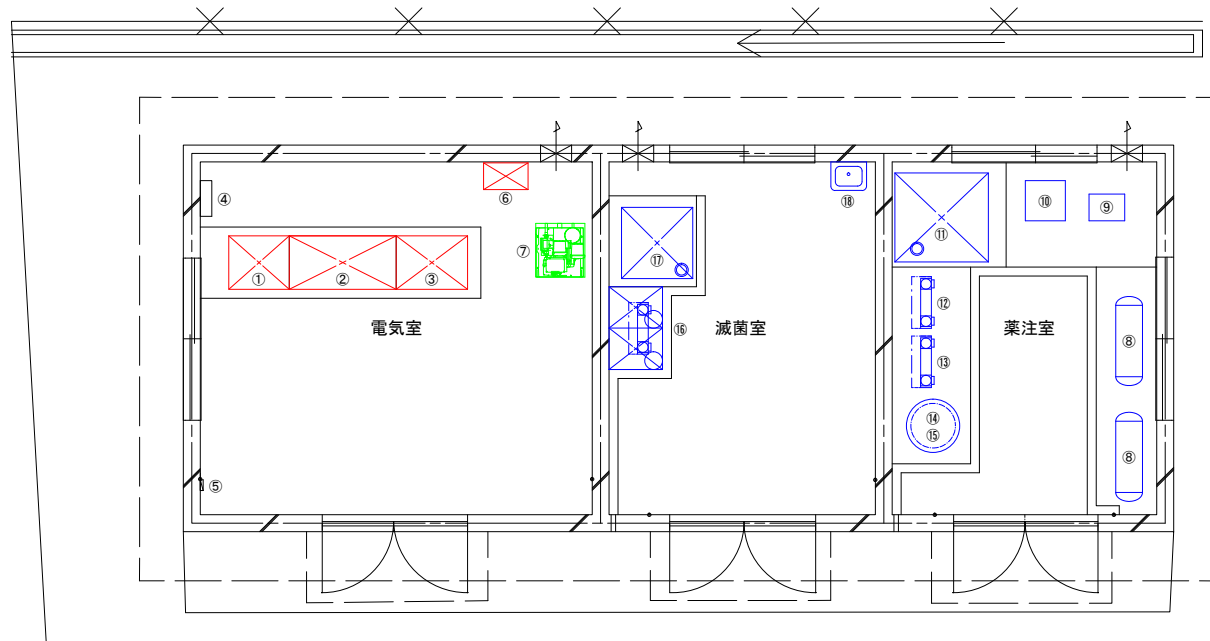
B-B断面図 縮尺 S=1:20 (A1)  
縮尺 S=1:40 (A3)

- 付記1. 赤色は新設または更新を示す  
2. 青色は機能増設を示す  
3. 黒色は既設を示す

起 工			
年 度	令和 7 年度		
工事名称	西海地区西部浄水場前処理装置更新工事		
図面名称	浄 水 施 設 西部浄水場加圧ポンプ室詳細配線図		
縮 尺	S=1:20	番 号	35
長 崎 県 西 海 市			

西部浄水場加圧ポンプ室詳細配線図

縮尺 S=1:20 (A1)  
縮尺 S=1:40 (A3)



室内撤去部材

番 号	名 称
①	動力計測盤（電気設備にて撤去）
②	ポンプ制御盤（電気設備にて撤去）
③	計測テレメータ盤（電気設備にて撤去）
④	保安器箱（今回流用）
⑤	電灯分電盤（今回流用）
⑥	温度計電源盤（電気設備にて撤去）
⑦	浄水温度計（今回再使用）機械設備にて移設
⑧	コンプレッサー（機械設備にて撤去）
⑨	エアードライヤー（機械設備にて撤去）
⑩	エアユニット（機械設備にて撤去）
⑪	凝集剤貯留槽（機械設備にて撤去）
⑫	PAC注入ポンプ（撤去済）
⑬	苛性ソーダ注入ポンプ（撤去済）
⑭	攪拌機（撤去済）
⑮	苛性ソーダ貯留槽（機械設備にて撤去）
⑯	塩素注入ポンプ（機械設備にて撤去）
⑰	塩素剤貯留槽（機械設備にて撤去）
⑱	残留塩素計（機械設備にて撤去）

場内撤去部材

番 号	名 称
①	取水井水位計（今回更新）
②	取水井センサー用収納ボックス（今回撤去）
③	緩速ろ過池レベルスイッチ（今回更新）
④	配水池水位計（今回更新）

西部浄水場 室内撤去配線表

自	至	ケーブル	露出配管	ケーブル長さ	露出配管長さ
既設保安器箱	既設計測テレメータ盤	CPEV0.9φ-3P（撤去）	CP25	約9m	約0m
ポンプ制御盤	N.O. 1コンプレッサー	CV2sq-3C, 1V3.5sq（撤去）	CP25	約4.4m	約0m
ポンプ制御盤	N.O. 2コンプレッサー	CV2sq-3C, 1V3.5sq（撤去）	CP25		約0m
ポンプ制御盤	攪拌機	CV2sq-3C, 1V3.5sq（撤去）	CP25		約0m
ポンプ制御盤	エアードライヤー	CV2sq-2C, 1V3.5sq（撤去）	CP25		約0m
ポンプ制御盤	N.O. 1PAC注入ポンプ	CV2sq-2C, 1V3.5sq（撤去）	CP25	約7.2m	約0m
ポンプ制御盤	N.O. 2PAC注入ポンプ	CV2sq-2C, 1V3.5sq（撤去）	CP25		約0m
ポンプ制御盤	N.O. 1苛性ソーダ注入ポンプ	CV2sq-2C, 1V3.5sq（撤去）	CP25		約0m
ポンプ制御盤	N.O. 2苛性ソーダ注入ポンプ	CV2sq-2C, 1V3.5sq（撤去）	CP25		約0m
ポンプ制御盤	N.O. 1塩素注入ポンプ	CV2sq-2C, 1V3.5sq（撤去）	CP25	約2.6m	約0m
ポンプ制御盤	N.O. 2塩素注入ポンプ	CV2sq-2C, 1V3.5sq（撤去）	CP25		約0m
計測テレメータ盤	浄水温度計	CV2sq-2C, 1V3.5sq（撤去）	HIVE22		約2m
ポンプ制御盤	凝集剤貯留槽	CVV2sq-3C（撤去）	CP19		約0m
ポンプ制御盤	苛性ソーダ貯留槽	CVV2sq-3C（撤去）	CP19	約1.6m	約0m
ポンプ制御盤	塩素剤貯留槽	CVV2sq-3C（撤去）	CP19		約0m
ポンプ制御盤	エアユニット	CVV2sq-8C（撤去）	CP25	約1.2m	約0m
計測テレメータ盤	浄水温度計	CVV-S2sq-2C（撤去）	HIVE22		約2m
計測テレメータ盤	残留塩素計	CVV-S2sq-2C（撤去）	CP19		約0m

付記 1. 既設配管の露出部は撤去し、埋設部は現状のままとする。  
2. 既設ケーブルは撤去し、抜けない場合は根元で切断する。

西部浄水場 場内撤去配線表

自	至	ケーブル	既設配管	ケーブル長さ
既設ポンプ制御盤	緩速ろ過池レベルスイッチ	CVV2sq-3C（撤去）	VE28	約4.0m

付記 1. 既設配管は流用する。  
2. 既設ケーブル3Cは撤去し、6Cと入れ替える。

西部浄水場撤去図

縮尺 S=1:30 (A1)  
縮尺 S=1:60 (A3)

- 付記 1. 赤色は撤去を示す  
2. 青色は機械設備工事での撤去を示す  
3. 黒色は既設を示す  
4. 緑色は移設再利用を示す

起 工			
年 度	令和 7 年度		
工事名称	西海地区西部浄水場前処理装置更新工事		
図面名称	浄 水 施 設 西部浄水場撤去図		
縮 尺	S=1:30	番 号	36
長 崎 県 西 海 市			